民生局地域支援部

その他事業

			É	分和5年度	事務	多事業	業等の	り総に	点検						
	そのイ	也事業 会計	一般	会計	款	2	項	1	目	1	説明資料	12	項目:	番号	2(1)
	事務事業名	市民協働型ま	₹ちづくり推進	事業							所管部課名	t		域支援: ユニティ	部 支援課
(1)事務事業	の概要										<u> </u>			
	実施分類	補助金等	財源構成	その他	受:	益者負	担	な	iL	事業	終了の見込	未	:定		
	分類	法令の規定がない、もし	くは規定による制	約が小さく、本市の	の判断に	こより手	€施して	いる業	.務						
	根拠法令														
	事業目的	市民と行政がパートナー のパートナーとしての市 づくりを図る。									分野別計画	市民協	3働型ま	ちづくり	推進指針
		フへりを囚る。													
	具体的な 事業内容	・市民協働審議会の開催・市民協働モデル事業・市民協働啓発事業	Ĭ	・市民協働 ・市民まちつ ・市民協働:	づくりサァ	ポーター			・ク、まち	らかど里	旦親制度)				

(2) 1年間の本事業執行にかかる経営資源(人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります)

	区分	令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度決算	令和4年度予算	単位
а	事業費(予算現額・支出済額)	7,089	6,160	5,958	8,364	千円
b	人件費	10,923	10,849	10,960	10,808	千円
	正規職員	1.3	1.3	1.3	1.3	人
	再任用職員(短時間を含む)	0.0	0.0	0.0	0.0	人
	会計年度任用職員(フルタイム、パートタイム)	0	0	0	0	千円
	総経費 (a + b)	18,012	17,009	16,918	19,172	千円

(3)活動実績と年度ごとの推移(【総経費の内訳】)



令和2年度の活動実績	令和3年度の活動実績	令和4年度の活動実績
・市民協働推進補助金の交付 (団体数)10団体 (補助額)2,107,000円 ・市民協働審議会の開催 (全体会)3回 (専門部会)2回 (市民協働事業活動報告会)1回 ・市民協働モデル事業の実施 (実施数)4件	・市民協働推進補助金の交付 (団体数)9団体 (補助額)2,269,000円 ・市民協働審議会の開催 (全体会)4回 (専門部会)1回 (市民協働事業活動報告会)1回 ・市民協働モデル事業の実施 (実施数)3件	・市民協働推進補助金の交付 (団体数)6団体 (補助額)2,120,838円 ・市民協働審議会の開催 (全体会)3回 (専門部会)2回 (市民協働事業活動報告会)1回 ・市民協働モデル事業の実施 (実施数)1件
年度ごとの推移の分析		

(【総経費の内訳】の 増減理由等) 第型コロナウイルス感染症の影響により、市民活動団体の活動にも停滞がみられる。

今後の事業 の方向性 条例の理念に基づき実施している、需要の高い事業である。市民協働審議会の意見を踏まえ、引き続き事業に取り組んでいく。

令和5年度 事務事業等の総点検 その他事業 会計 一般会計 款 項 目 説明資料 項目番号 2 1 13 2(2) 地域支援部 事務事業名 市民公益活動促進事業 所管部課名 地域コミュニティ支援課 (1) 事務事業の概要 実施分類 財源構成 事業終了の見込 補助金等 その他 受益者負担 なし 未定 分類 法令の規定がない、もしくは規定による制約が小さく、本市の判断により実施している業務 根拠法令 市民活動促進指針 市民ニーズの高度化・多様化に対する対応として、まちづくりにおける協働のパートナーとなる市民公 分野別計画 事業目的 益団体の活動を促進する。

具体的な 事業内容 ·特定非営利活動法人補助金

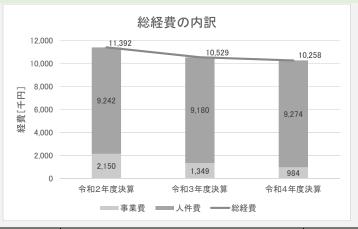
・市民公益活動ポイント制度(令和4年度終了)

・NPO支援基金(よこすか元気ファンド)に関する啓発

(2) 1年間の本事業執行にかかる経営資源(人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります)

区分	令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度決算	令和4年度予算	単位
a 事業費(予算現額・支出済額)	2,150	1,349	984	3,562	千円
b. 人件費	9,242	9,180	9,274	9,145	千円
正規職員	1.1	1.1	1.1	1.1	人
再任用職員(短時間を含む)	0.0	0.0	0.0	0.0	人
会計年度任用職員(フルタイム、パートタイム)	0	0	0	0	千円
総経費 (a + b)	11,392	10,529	10,258	12,707	千円

(3) 活動実績と年度ごとの推移(【総経費の内訳】)



令和2年度の活動実績	令和3年度の活動実績	令和4年度の活動実績
・特定非営利活動法人補助金の交付 (団体数)7団体 (補助額)1,012,000円 ・市民公益活動ポイント制度の交付 (団体数)14団体	・特定非営利活動法人補助金の交付 (団体数)10団体 (補助額)726,000円 ・市民公益活動ポイント制度の交付 (団体数)10団体 ・NPO支援基金(よこすか元気ファンド)に関する啓発 (パネル展示箇所数)3ヶ所	・特定非営利活動法人補助金の交付 (団体数)7団体 (補助額)630,000円 ・市民公益活動ポイント制度(還元事務のみ) ・NPO支援基金(よこすか元気ファンド)に関する啓発 (パネル展示箇所数)3ヶ所

年度ごとの推移の分析 (【総経費の内訳】の 増減理由等)

市民公益活動ポイント制度については、令和2年度に見直しを行い、令和3年度市民協働審議会より制度廃止について答申を受け、令和4年 度をもって廃止した。

今後の事業 の方向性

- ・特定非営利活動法人補助金の財源である団体希望寄附・分野別希望寄附については、各団体の活動が市民の共感を得て、寄附が集まるこ とにより補助金の交付が受けられる制度であるため、寄附文化の醸成という観点から、引き続き取り組んでいく。 ・令和4年度に終了した市民公益活動ポイント制度にかわり、令和5年度から市民公益活動人材育成研修受講奨励金制度を開始する。

					令和5年度	事務	事業	等の	総点	検						
	その代	也事業	会計	-	-般会計	款	2	項	1	目	1	説明資料	13	項目番号	3	3(1)
	事務事業名		NPO支援基:	全語立全				•				所管部課名		地域支援部	3	
	チがチボロ		NFO又报本:	亚伊亚亚								MEDINA	±	也域コミュニティ:	支援	課
(1)事務事業					T							_			
		その他		財源構成	その他		者負担		なし		事業	終了の見込	未	定		
		法令の	規定がない、もし	くは規定による	る制約が小さく、本市の	の判断に。	とり実	施してい	る業績	务						
	根拠法令												1			
	古光口的	市民公	益活動団体の公	益的な活動を	支援することを目的と	:する横須	賀市1	NPO支援	基金	こ市民が	いら	八殿則計画				
	事業目的				の運用利子の積み立							分野別計画				
	具体的な		*** *********	V = 1 7 1 4 6			A 3	M A31	1_			r=1 // m= -				
	事業内容				:への支援に使われる 団体への支援に活用			全球してし	いる符	定の法	人やス	5朝分野への	奇附と	して指定すること	もで	さる基
	尹未內台		2 005 7 1 1 1 1 0				,									
(2) 1年間の	大事業	対行にかかる経営	 登資源 (人件	費は、想定人員数と	平均給与	で計	笛のため	主際	の決質	類と耳	!かります)				
(二 一一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	アチ木も			元·6、心止八只妖C	トクルロサ	1	12年度		令和3年			度決算	令和4年度予算	[単位
	a 事業費	(予算理	 見額・支出済額)	· · · ·					.479		5,1		3,205	5,80	_	千円
	b 人件費								0		-,,	0	0		0	千円
	正規職」	 員							0.0			0.0	0.0	0	0	人
	再任用	職員(知	豆時間を含む)						0.0			0.0	0.0	0	0	人
	会計年月	度任用單	戦員(フルタイ』	ム、パートター	イム)				0			0	0		0	千円
			総経費	(a + b)				2	,479		5,1	95	3,205	5,80	5	千円
(3)活動実績	と年度さ	ごとの推移(【約	総経費の内訳】	1)										•	
					hr.	/= # -										
	6.000				総	経費の	习 訳									
6,00005,195																
5,000							3,	190								
				4,000												
				E						0 3,2	205					
				□ 3,000 -	0 2,479	5	,195									
				陞 2,000 —						3,205						
				1,000 —	2,479					0,200						
				0 -												
				0 -	令和2年度決算	令和3	年度決	算	令和	04年度決	算					
					事業費	——————————————————————————————————————	費 -	総経費	赴							
	f	6和2年	度の活動実績		令和	3年度の	活動	実績				令和	4 年度	の活動実績		
NP	O支援基金積	立額 2,	479,428円		NPO支援基金積立額	頁 5,194,0	54円			Ν	IPO支	援基金積立額	頁 3,20	4,962円		
年	度ごとの推移の	の分析														
	(【総経費の内詞	- T	ここ数年は、積立	金の財源とな	るNPO支援基金指定	寄附の減	少に	伴い減少	傾向	こあった	が、1	3和3年度から	ふるさ	と納税による寄	附が	多く入
	増減理由等)	í	もよフになつた。 ギ	すに 下和 3 年度	はふるさと納税によ	の台附か	夕乀人	つに。								
	今後の事業	¥														
	今後の事業 の方向性	ī	市民公益活動を	足進するための	の事業を行う際の財源	原となって	いるた	め、当面	面は維	持継続	してい	< 。				
	の別門生															

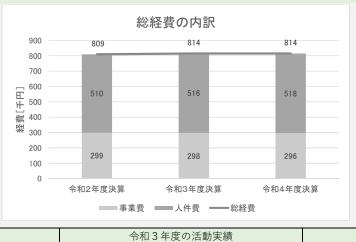
令和5年度 事務事業等の総点検 一般会計 その他事業 会計 款 2 項 目 1 説明資料 14 項目番号 4(1) 地域支援部 事務事業名 団体補助事業 所管部課名 市民相談室 (1) 事務事業の概要 実施分類 補助金等 財源構成 市単 受益者負担 なし 事業終了の見込 未定 分類 法令の規定がない、もしくは規定による制約が小さく、本市の判断により実施している業務 根拠法令 分野別計画 事業目的 市民生活の安定化に寄与するために有意義な活動をしている団体に対し、補助金を交付する。 1 横須賀市行政相談委員会の組織的活動に対し、補助金を交付する。 具体的な 2 横須賀検察審査協会の事業活動に対し、補助金を交付する。3 神奈川県弁護士会の法律援助事業に対し、補助金を交付する。 事業内容

(2) 1年間の本事業執行にかかる経営資源(人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります)

区分	令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度決算	令和4年度予算	単位
a 事業費(予算現額・支出済額)	299	298	296	296	千円
b 人件費	510	516	518	506	千円
正規職員	0.0	0.0	0.0	0.0	人
再任用職員(短時間を含む)	0.1	0.1	0.1	0.1	人
会計年度任用職員(フルタイム、パートタイム)	0	0	0	0	千円
総経費 (a + b)	809	814	814	802	千円

(3)活動実績と年度ごとの推移(【総経費の内訳】)

令和2年度の活動実績



令和4年度の活動実績

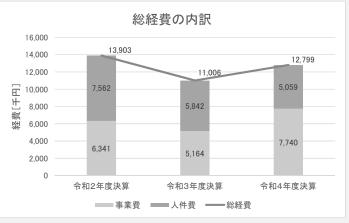
	1 横須賀市行政相談委員 2 横須賀市検察審査協会 3 神奈川県弁護士会へ補		1 横須賀市行政相談委員会へ補助金100千円を交付。 2 横須賀市検察審査協会へ補助金80千円を交付。 3 神奈川県弁護士会へ補助金118千円を交付。	1 横須賀市行政相談委員会へ補助金100千円を交付。 2 横須賀市検察審査協会へ補助金80千円を交付。 3 神奈川県弁護士会へ補助金116千円を交付。
	年度ごとの推移の分析 (【総経費の内訳】の 増減理由等)	ここ数年、補助金額は据え置き	・ としているが、神奈川県弁護士会に対する補助金は、人	、口比としているため、年々減額傾向にある。
•	今後の事業 の方向性	横須賀市検察審査協会は、令	和4年度をもって解散し活動停止。	

			2	令和5年度	事	务事章	業等の	り総点	点検						
	その作	也事業会計	一般	会計	款	2	項	1	目	1	説明資料	14	項目番	号	5(1)
	事務事業名		議合支採重業								所管部課名		地域	地域支援部	
	7 <i>33</i> 7 1 1	地级连占伽	哦 五 久 汲 于 木								// I I IP IP I	ţ	地域コミュ	ニティ	支援課
(1)事務事業	の概要													
	実施分類	補助金等	財源構成	市単	受	益者負	担	な	に	事業	終了の見込	未	定		
	分類	法令の規定がない、も	しくは規定による制	約が小さく、本市の	の判断に	こより写	施して	いる業	務						
	根拠法令 横須賀市地域運営協議会の設置及び支援に関する条例、及び条例施行規則・地域運営協議会交付金交付要綱														
			^	~ /!! - 	. 4 04	n /	- 7 11.1-	r 1=- 374 1-	h=\ ^	- T					
	事業目的			つくりを実現するだ	こめの新	且織でる	ある地域	延里 国际	協議会の	り連	分野別計画				
			.21770												
	具体的な		地域支援部 地域コミュニティ支援課 地域コミュニティ支援課 地域コミュニティ支援課 財源構成 市単 受益者負担 なし 事業終了の見込 未定 定がない、もしくは規定による制約が小さく、本市の判断により実施している業務 地域運営協議会の設置及び支援に関する条例、及び条例施行規則・地域運営協議会交付金交付要網 性や実情に合った魅力あるまちづくりを実現するための組織である地域運営協議会の運ご対する支援を行う。 分野別計画 一												
	事業内容 (2)地域連営協議会の円滑な組織連営と事業実施に負するため、父付金を父付する。														

(2) 1年間の本事業執行にかかる経営資源(人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります)

` <u> </u>	= 1 ha					
	区分	令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度決算	令和4年度予算	単位
а	事業費(予算現額・支出済額)	6,341	5,164	7,740	7,999	千円
b	人件費	7,562	5,842	5,059	4,988	千円
	正規職員	0.9	0.7	0.6	0.6	人
	再任用職員(短時間を含む)	0.0	0.0	0.0	0.0	人
	会計年度任用職員(フルタイム、パートタイム)	0	0	0	0	千円
	総経費 (a + b)	13,903	11,006	12,799	12,987	千円

(3)活動実績と年度ごとの推移(【総経費の内訳】)



	型 6,00 4,00 2,00	6,341 5,164
令和2年度	の活動実績	令和3年度の活動実績 令和4年度の活動実績
(1)地域運営協議会基本交令和元年度末までに設立議会に対して交付金を交付・追浜458,293円、田浦500.0 坂本440,497円、海辺NT5大津439,684円、浦賀・鴨居円、北下浦500,000円、長井【合計5,341,081円】(2)地域支援交付金既存事業の拡充または新た。・浦賀・鴨居地域運営協議会(2020年浦賀奉行所開設会	した12地区の地域運営協 した。 000円、逸見160,574円、 00,000円、衣笠500,000円 345,169円、久里浜500,00 497,385円、武山499,479 規事業を対象として交付し 会 1,000,000円	坂本500,000円、海辺NT500,000円、衣笠500,000円、 大津386,832円、浦賀・鴨居500,000円、久里浜500,000円 円、北下浦500,000円、長井497,439円、武山500,000円 【合計5,740,751円】 (2)地域支援交付金 既存事業の拡充または新規事業を対象として交付し
(【総経費の内訳】の・会	また、地域支援交付金につ う和4年度は、新型コロナワ	型コロナウイルス感染症拡大防止のため、イベント等の中止などの影響により事業費の支出が減った。 いても申請団体がなく、交付金の支出がなかったことにより、総経費が減少した。 イルス感染症の影響が減少し、徐々にイベント等が開催されるようになったことからり事業費の支出が増加した。 請が2件あり、令和3年度に比べて交付金額が増加した。
今後の事業 の方向性 動	ス感染症拡大の影響を受 f型コロナウイルス感染症 の幅を広げて、事業に取り	により、地域の実情に合わせた活動が行われることで、地域の活性化が期待できるが、この数年、新型コロナウイけ事業が実施できず、各団体とも今後の事業展開に苦慮していた。 の影響が減少したことから、あらためて他の地域団体との連携や、市の政策との協働など、地域運営協議会の活組んでいただきたい。 は、でいただきたい。 は、実援などを、事務局としてサポートをしていく必要がある。

			令和 5 :	午 庄 古	務事業等	の終し	5 1 个					
7.0/	u. * **								= 4 00 74 47	L	#F.D # C.D	5(0)
その1	to事業 会計	_	-般会計	款	2 項	. 1	目	1 1	説明資料	14-15	項目番号 地域支援部	5(2)
事務事業名	町内会活動即	加成事業						Ē	听管部課名	抽	- 地域又援部 地域コミュニティ支	接課
)事務事業	 の概要									70		100 110
実施分類	直営	財源構成	市	単 受	益者負担	な	:L	事業終	了の見込	未足	ŧ	
分類	法令の規定がない、もし	くは規定による	る制約が小さ	く、本市の判断	により実施し	ている業	務					
根拠法令	各補助金•交付金支給要	E 綱										
事業目的	町内会・自治会を対象と	して、その活動	めの活性化を	図る。				3	分野別計画			
具体的な 事業内容	町内会・自治会に対する ①町内会館建設費等補 金 ④町内会法人化促設 ⑧全市町内会長・自治会	助金(会館の新 進事業補助金	所築、増改築	、模様替工事、	耐震補強工	事等) ②						診断礼
) 1年間の	本事業執行にかかる経済	営資源(人件	費は、想定人	員数と平均約	合与で試算の	ため実際	その決:	算額と異れ	なります)			
		区分			令和 2	年度決算	令和	3年度決算	令和4年	度決算	令和4年度予算	単
a 事業費	(予算現額・支出済額)					168,814		189,02	2	166,718	173,720	千
b 人件費						27,624		27,47	6	27,766	27,415	千
正規職						3.0		3.	0	3.0	3.0)
	職員(短時間を含む)					0.0		0.	_			,
会計年	度任用職員(フルタイ』	•	14)			2,418		2,44		2,473	2,473	千
\ \T =1 \ \ \ \ \ +	総経費と年度ごとの推移(【新	(a + b)				196,438		216,49	8	194,484	201,135	千
ŕ	令和2年度の活動実績	200,000 臣 150,000 出 100,000 数 100,000	27.62	度決算 · 本	27,476 189,022 か和3年度決算 人件費 で活動実績	総経費	166,7	18	令和]4年度0	の活動実績	
				, , , , , ,						, ,,,,,,		
会館建設等 会館耐震診 会法人化促ュニティ活動† 132,000円 町内会補助	等補助金 18団体 10,2 資金利子補給金 0団体 断補助金 1団体 180,0 進事業補助金 1団体 4 推進交付金 362団体 金 25団体 2,454,925円 内会補助金 1団体 650	0円 00円 15,000円	町内会館建 町内会館耐が 町内会法人で コミュニティだ 155,308,000 連合町内会	設費等補助金子 要該等資金的 要該所補事交 化工動推進 工期 金 会 可 相助 会 会 可 相 可 相 的 可 相 的 可 相 的 可 相 的 可 相 的 可 相 的 可 相 的 可 的 可	補給金 3団 1団体 1,5 助金 1団体 全 363団体 体 2,456,070	体 62,35 ⁴ 00,000円 : 3,000円	4円	町内会館町内会館町内会館町内会館 コミュニー 153,442,連角質質	a建設等資 達 計 会 会 会 を を を を を を を を を を を を と の で る の で る の を の た の を り と の を り の を り の の の の の の の の の の の の の の	金利子補 補助 事交 生 至 5 5 5 5 5 5 5 5 6 6 6 7 6 7 7 8 7 8 7 8 7 8 7 8 7 8 7 8	16団体 9,976,20 給金 5団体 17 0団体 0円 金 2団体 168, 360団体 : 2,451,580円 : 1団体 100,00 つどい 314,737円	8,326 000円 0円
度ごとの推移の 【総経費の内記 増減理由等)	訳】の ・町内会館建設費 (令和3年度申請				ったことによ	る減である	ర ం	•				
今後の事業 の方向性	11日の・丁の同園11日	舌動を縮小して	いる町内会・	もあること	から、	行政として	「地域コミュ	ニティの糸	推持・向上のため	、でき		

					令和]5年度	事務事	事業等	の総点	点検						
70	の他事業		会計	-	一般会計		款	2 項	1	目	1	説明資料	15	項目番号		5(3)
事務事業名		地域活	動助成	事業							Ī	听管部課名	<u> </u>	地域支援 地域コミュニテ		≖ =⊞
(1) 事務事	 業の概要												-1	出収コミュー /	1 🗸 1.5	では木
実施分類				財源構成		市単	受益:	者負担	な	:L	事業終	了の見込	未	定		
分類	法令の)規定がな	い、もしく	は規定による	5制約が	小さく、本市	市の判断によ	り実施して	ている業	務						
根拠法令																
事業目的				センターから 好団体に助			ニティ助成事	業につい	て、一般	⊐ミュΞ	ニティ	分野別計画				
具体的な事業内容	に対し	て助成を行	行っている	0									動に必要	要な備品や集会	会施該	との整備
(2) 1年間	の本事業	執行にか			費は、恋	限定人負数。	と平均給与	で試算の 分和 2 年			章額と異 3 年度決算		车油質	△釦 / 午度3	7 件	単位
a 事業	费 (予算	現額・支		分				可加乙十	1,000	77/11、	3.10	1 11 1	5,700	令和 4 年度予 6.	100	千円
b 人件		<i>У</i> СПК	山//1 以/						1,680		1,66		1,686		,663	千円
正規	職員								0.2		0.		0.2		0.2	人
,		短時間を1							0.0		0.	0	0.0		0.0	人
会計	年度任用	職員(フル		パートター	イム)				0			0	0		0	千円
(2) 活動中	体した庇	~ L O ##:		(a + b) 奴弗の中記	• \				2,680		4,76	9	7,386	7,	,763	千円
(3)活動実	傾と千反	ことの症	移(【旅河	栓質の内訳)											
						彩	総経費の区	勺訳								
				8,000 —					7	,386						
				7,000 -					/	1,686						
				6,000 -			4,769	/								
				臣 5,000 — 比 4,000 —			1	669								
				凝 3,000 -	2,68	0				5,700						
				2,000 —		1,680	3.	100								
				1,000 —		1,000		100								
				0 —		2年度決算	令和33	■■ ■	令:	 和4年度	決算					
							上 人件		経費							
	A == - 1															
	令和 2 年	F度の活動	力実績			- 令科	和3年度の流	舌動実績				令和	4 年度	の活動実績		
・一般コミュニー ・応募団体 ・県への申請 ・採択団体(3 1団体 1,	17団体 団体 3団 交付対象	団体 団体)	団体 17団 の申請団体 団体(交付:		団体3,100			·応募[・県へ(・採択[1団(本 3団体 対象団体 円 1団(3			
年度ごとの推 (【総経費の 増減理由	为訳】の						合は抽選会な 4年度は3団						交付金額	頭が増額となっ	た。	

担い手の高齢化や会員の減少などにより、活動を縮小している町内会もあることから、行政として地域コミュニティの維持・向上のため、できる 限りの支援を継続していく必要がある。

今後の事業

の方向性

				令和 5 :	年度	事務	事業	等の	総品	5検					
その代	也事業	会計		-般会計		款	2	項	1	目	1	説明資料	16	項目番号	5(6)
				12.12.11										地域支援部	
事務事業名	_	一般事務費										所管部課名	1	地域コミュニティオ	援課
1)事務事業	の概要										U				
実施分類	その他		財源構成	市	単	受益	益者負担	<u> </u>	な	し	事業績	終了の見込	未	定	
分類	内部管理	里業務のうち、施	設の維持管理	業務以外の	業務										
根拠法令															
事業目的	地域コミ	ュニティ支援課の)業務を円滑(こ進めること。								分野別計画	i		
具体的な 事業内容 ?) 1年間の		ユニティ支援課に に行にかかる経営					まで試ご	寛のた	め実際	祭の決	寛額と 5	なります)			
) = 1 leg -9 .	, 3.212.191		× 分		.,	, 54°H		12年度			3年度決		度決算	令和4年度予算	単作
a 事業費	(予算現								676			97	499		
b 人件費									8,402		5,8	42	5,902		_
正規職	員								1.0			0.7	0.7	· ·	
再任用日	職員(短	時間を含む)							0.0		(0.0	0.0	0.0)
会計年	度任用職	員(フルタイム	、パートター	イム)					0			0	C) () 千
		総経費	(a + b)						9,078		6,4	39	6,401	6,709	千
)活動実績	と年度ご	ごとの推移(【総	経費の内訳)											
総経費の内訳 10,000 9,000 8,000 7,000 E 6,000 4,000 3,000 2,000 1,000 676 令和2年度決算 令和3年度決算 令和4年度決算 令和4年度決算 事業費 人件費 総経費															
f	予和2年	芰の活動実績			令和	3年度6)活動	実績				令和	日4年度	医の活動実績 一	
	に計上さ	業務に必要な経 れていた旅費、消	選課の業績	务に必	要な経	費		地域で発表を通信を表する。	量費 提本費 運搬費 購入費	爰課の爹	業務に必要な経費				
きごとの推移の 【総経費の内記 増減理由等)	沢】の「全	う和2年度から、1	也域コミュニテ	·ィ支援課の名	各事業費	での消耗。	品費等	を取りま	ミとめる	たことで	で、支出の	D効率化を図	図ること 7	ができた。	
今後の事業 の方向性	11	也域コミュニティ支	援課の業務を	を円滑に進め	るよう継	継続する 。									

					^ <		— VII	<i></i>	///\ L	- 1 ^					
					令和5年度				総点						
	その作	也事業	会計	_	般会計	款	2	項	1	目	1	説明資料	16	項目番号 地域支援部	6(1)
	事務事業名	部内	一般管理	里 経費								所管部課	名 ——	市民生活課	
(1) 事務事業	 の概要												117以工/1154	
`		直営		財源構成	市単	受益	者負	<u> </u>	なり	L	事業	終了の見込	· 未	定	
	分類	内部管理業績	務のうち、施	設の維持管理	業務以外の業務	1		<u> </u>							
	根拠法令														
	事業目的	部内の事務は	遂行に必要:	な経費								分野別計画	҆		
	具体的な														
	事業内容	部長等の旅	費、交際費、	電話・ファクシ	ミリ使用料、消耗品資	貴等の経	費								
	3.5/6/13/11														
(2) 1年間の	本事業執行に	こかかる経営	営資源(人件費	費は、想定人員数と	平均給与	で試	算のため	か実際	の決算	類と昇	異なります)			
				区分			令和	12年度	決算	令和 3	年度決	算 令和4	年度決算	令和4年度予算	単位
		(予算現額・	支出済額)						282		2	288	357	476	
	b 人件費							16	6,804		12,		12,647	·	
	正規職		3 4 4 1 1						2.0			1.5	1.5		
		職員(短時間			/ / \				0.0			0.0	0.0		
	会計年	设 住用噸貝		<u>(a + b)</u>	[Д]			17	0 7.086		12,8	0	13,004	_	
(3)活動 実績	と年度ごとσ		(a + b) 総経費の内訳】)			- 1	7,000		12,0	500	13,004	12,547	111
`	0) 10 30 200	- 1,200	1 × 1 × 1												
	総経費の内訳 18,000														
				10.000	_	\rightarrow	12,00	, o		13	,004				
				田 10,000 - 1 2 3 4 6 000 - 2 3 3 4 6 000 - 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3	_						-				
				8,000	16,804		0.510			12,647	-				
				0,000			2,518			12,047					
				4,000 - 2.000 -											
				0 -	282		288			357		_			
					令和2年度決算	令和:	3年度湯	尊	令和	和4年度	決算				
					事業費	——————————————————————————————————————	- 費 -		費						
	<u> </u>	う和2年度の	活動実績		令和	3 年度の	活動	実績				令	和4年度	の活動実績	
部	内事務執行に	かかる経費		ŀ	部内事務執行にかか	いる経費					部内事	務執行にか	いかる経れ	ŧ.	
-11	1 1 - 123 24 31 - 1	,			HP1 3-4-32 [20] 31 - 10 70	011250					HP1 7-7	323 241 31 -10	70 0123		
在	度ごとの推移の	の分析													
			コロナウイル	スの影響で中	止となっていた行事	等が再開	したた	め、部長	長交際	費の執	い行額が	「増加した。			
	増減理由等)									••		·			
	今後の事業	ŧ													
	の方向性	部内包	の円滑な事	務執行のため、	今後も必要な経費と	考える。									

				令和5年	度	事務	事業	等の	総.	点核	É					
その行	他事業	会計	_	·般会計		款	2	項	1	E	3	Ē	说明資料	17	項目番号	2(1)
事務事業名		一般相談事業	ŧ									所	管部課名		地域支援部	
(1) 古数古兴	の押声														市民相談室	
(1)事務事業 実施分類	補助金	<u></u>	財源構成	市単		- 平力	者負担	:Я		なし	車	≚級 [−]	了の見込	未;	÷	
分類		<u>ザ</u> 規定がない、もし			上市の当					_	尹之	T-//-2 -	70元区		·C	
根拠法令		7,50,000					0.,,,	<i>,,</i> ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		14 355						
事業目的		市政に関する相 市政運営の基礎			fい、「市	5民の	声」(よ	こすか	市政	への	提言)を、	分	野別計画			
具体的な 事業内容	「市民のまた、職	らの市政に関する り声」に寄せられ、 戦員が市民の日常	た意見、要望等 常生活上の軽易	とそれに対する な民事問題に応	回答に	ついて ともに	ば、市 、交通	のホー 事故相	·ムペ 談員	ページ(が交	に「ボイス通事故に	くバン 関す	ック」として4 る相談に原	は開する		
(2) 1年間の	本事業	執行にかかる経り		費は、想定人員	数と平	均給与				-					A	2771
本 类曲	. / - / / / / / / / / /		区 分				令和	□2年度			和3年度	, (,)	1- 111 1 1 2	~,,,,,,	令和4年度予算	単位
a 事業質 b 人件費		現額・支出済額))					1	9,60		90	460 2,849		379 23,039	22,730	
正規職									9,60	-	22	2.0		2.0	22,730	
		豆時間を含む)							1.9			0.9		0.9	0.9	
会計年	度任用單	哉員(フルタイ)	ム、パートタイ	(ム)					1,50	9	1	,511		1,511	1,549	
•		総経費	(a + b)					1	9,99	9	23	3,309		23,418	23,160	千円
(3)活動実績	と年度	ごとの推移(【ネ	総経費の内訳】)												
(3) 活動実績と年度ごとの推移(【終経費の内訳】																
年度ごとの推移 (【総経費の内 増減理由等 今後の事業 の方向性	訳】の) 業	総経費の増は、 <i>)</i> 市民相談室新記		るもの(令和2年 後も引き続き、『						3名	令和3	3、4年	∓度∶正規耶	3名	、再任用職員24	3)
- 201.01																

				人 1n F	左连	- 7/2	+ 4	'	D 4/12	<u>⊢</u> +△						
7	7の小古	₩	ı	令和 5	牛皮	事務		_		1		=4.00 %	7 WN	40	西口亚口	0(0)
4	その他事	会計	-	一般会計		款	2	項	1	目	3	説明資	科	18	項目番号 地域支援部	2(2)
事務事業	名	特別相談事業	Ě									所管部	課名 —		市民相談室	
(1) 事務署	事業の概	要									Į.					
実施分	·類 補助]金等	財源構成	Ħ	道	受益	者負	担	<i>†</i> _c	ĭL	事業	終了の見	L 込	未	定	
分類		の規定がない、もし	くは規定による	る制約が小る	さく、本市の	の判断に	より実	に施して	いる業	終						
根拠法	:令										ı					
事業目		この日常生活に関わ							うことに	こより、	紛争や	分野別	<u></u> 計画			
- デボロ	問題	の整理、防止、解決 かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん かん	や方法などをア	ドバイスし、	市民生活	の安定化	比を図	る。				71 ±1 /1.11				
具体的事業内	容行政	ミによる専門相談(弁による宅地建物相談、相談委員による行	、行政書士によ 政相談を行って	くる行政書士 ている。	:相談、社	会保険労	務士	による	社会保	除労務	§相談) <i>0</i>	ほか、	人権擁護			
(2) 1年	間の本事	業執行にかかる経		費は、想定	人員数と	:平均給与				1				h 255	A和 // 左京マ笠	出仕
2 車	業费 (マ		区 分)				令	和 2 年	度決算 5,913		3 年度決 5,8		4 年度決	央算 .997	令和 4 年度予算 6,001	<u>単位</u> 千円
b 人1		开加联 人山归银	,						13,504		13,5			,997 ,615	13,373	千円
	規職員								1.0	1	•	1.0	. 3,	1.0	1.0	人
再信	任用職員	(短時間を含む)							1.0			1.0		1.0	1.0	人
会計	計年度任	用職員(フルタイ)	ム、パートタ	イム)												千円
(2) 751		総経費 度ごとの推移(【i	(a + b)	• \					19,417	'	19,3	44	19,	,612	19,374	千円
	令和2	2年度の活動実績	25,000 20,000 王 15,000 上 10,000 5,000	13,5 5,91 令和2年	417 / 04 3 度決算 事業費	令和	19,344 13,509 5,835 3年度; ‡費 •	決算 総		19,612 13,61 5,997 分和4年度	,		令和 4 :	年度	の活動実績	
特別相談件	数 1,938	件	+数 2,30	3 件					特別相	談件数:	2,443件					
(【総経費の	F度ごとの推移の分析 (【総経費の内訳】の ・令和2年度から相談申し込みを完全予約制としたため、相談件数は一旦減少したが、令和3年度以降は増加し、従来の数値に戻った。 増減理由等)															
今後の事業 の方向性 令和元年度までは、弁護士による法律相談を除き、予約制をとっていなかったが、コロナ禍以降は密制とした。今後も電話等によるリモート相談を充実など、利用数の増加を図っていく。												·は密を 》	壁けるた	め、 ⁻	すべての特別相談	炎を予約

令和5年度 事務事業等の総点検 その他事業 会計 一般会計 款 項 目 説明資料 項目番号 2 11 20 2(2) 地域支援部 事務事業名 防犯カメラ設置事業 所管部課名 市民生活課 (1) 事務事業の概要 実施分類 財源構成 事業終了の見込 補助金等 国•県 受益者負担 あり 未定 分類 法令の規定がない、もしくは規定による制約が小さく、本市の判断により実施している業務 根拠法令 町内会・自治会等が防犯カメラを設置する費用を補助し、犯罪の発生抑止と事件等が発生した場合 事業目的 分野別計画 の早期解決に資することを目的とする。 これにより、市民協働による防犯施策を展開し、市民が安心して暮らせるまちづくりを推進する。 防犯カメラの設置費について補助をする。 (補助率と補助限度額等) 具体的な 補助率 : 10分の9

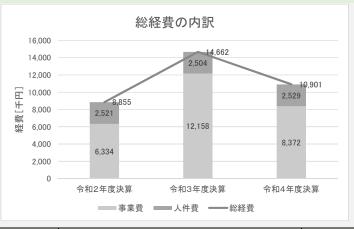
| 補助予定数: 35基 (2) 1年間の本事業執行にかかる経営資源(人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります)

	- 1100 - 1 3 717 717 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7					
	区分	令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度決算	令和4年度予算	単位
а	事業費(予算現額・支出済額)	6,334	12,158	8,372	9,458	千円
b	人件費	2,521	2,504	2,529	2,494	千円
	正規職員	0.3	0.3	0.3	0.3	人
	再任用職員(短時間を含む)	0.0	0.0	0.0	0.0	人
	会計年度任用職員(フルタイム、パートタイム)	0	0	0	0	千円
	総経費 (a + b)	8,855	14,662	10,901	11,952	千円

(3)活動実績と年度ごとの推移(【総経費の内訳】)

補助限度額: 270,000円

事業内容



令和2年度の活	舌動実績	令和3年度の活動実績	令和4年度の活動実績
補助団体:日の出町会ほか20団 設置台数:24基(うち3基が更新) 希望台数:42基	f)	設置台数:58基(うち12基が更新)	補助団体: 汐留町内会ほか20団体 設置台数: 35基(うち3基が更新) 希望台数: 35基

年度ごとの推移の分析 (【総経費の内訳】の 増減理由等)

令和2年度以降は、コロナ禍による防犯パトロールの制限など、様々な理由から地域の安全に不安を覚える町内会等が増えたため、希望台数がそれ以前と比較し、増加傾向になっていると思われる。

令和4年度は、令和3年度と同様、町内会等からの希望にはすべて対応したが、希望台数が少なかったため、総経費及び事業費が減となった。

今後の事業

の方向性

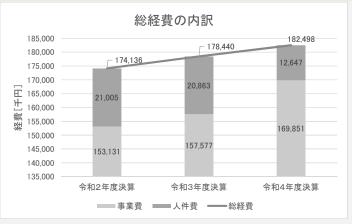
犯罪の抑止、早期解決に大きな効果が見込める防犯カメラ設置の補助について、町内会等からの要望が増えている状況にあるため、可能な限り町内会等の要望に応えていくべきと考える。

				4	分和5年度	事務	多事業	美等の	り総に	点検						
	その作	也事業	会計	一般	会計	款	2	項	1	目	11	説明資料	21	項目番	:号	2(3)
	事務事業名	街路防犯	灯等	管理事業								所管部課名			支援:	-
(1) 事務事業	事務事業の概要														
	実施分類	直営 財源構成 市単 受益者負担 なし 事業終了の見込 未定														
	分類	施設の維持管理に係る業務														
	根拠法令		b設の維持管理に係る業務													
	事業目的	街路防犯灯を適切 主防犯活動を支援			より、暗い街路で起	記きやす	たい犯罪	『を抑』	Lし、地	域にお	ける自	分野別計画				
	具体的な 事業内容	·街路防犯灯設置 ·街路防犯灯ESCC ·基地周辺街路防	主防犯活動を支援していく。 ・街路防犯灯管理費補助金の交付 ・街路防犯灯設置費補助金の交付 ・街路防犯灯ESCO事業(市が管理する街路防犯灯の維持管理) ・基地周辺街路防犯灯補助金の交付 ・スーパー防犯灯の維持管理													

(2) 1年間の本事業執行にかかる経営資源 (人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります)

区分	令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度決算	令和4年度予算	単位
a 事業費(予算現額·支出済額)	153,131	157,577	169,851	180,887	千円
b 人件費	21,005	20,863	12,647	20,785	千円
正規職員	2.5	2.5	1.5	2.5	人
再任用職員(短時間を含む)	0.0	0.0	0.0	0.0	人
会計年度任用職員(フルタイム、パートタイム)	0	0	0	0	千円
総経費 (a + b)	174,136	178,440	182,498	201,672	千円

(3)活動実績と年度ごとの推移(【総経費の内訳】)



令和2年度の活動実績		令和3年度の活動実績	令和4年度の活動実績
(1)街路防犯灯管理費補助 町内会・自治会等が管理する街路防犯灯の 等を補助(34団体 405灯) (2)街路防犯灯ESCO事業 市が管理する街路防犯灯の維持管理(29.88 (3)地周辺地域の商店街団体等が管理する! 気料金等を補助(2団体 106灯) (4)スーパー防犯灯の維持管理 基地周辺地域に設置したスーパー防犯灯の! (8基)	2灯) 照明の電	(1)街路防犯灯管理費補助 町内会・自治会等が管理する街路防犯灯の電気料金 等を補助(34団体 398灯) (2)街路防犯灯設置費補助 町内会・自治会等がLED街路防犯灯を新設・建替えし た費用を補助(1団体 7灯) (3)街路防犯灯ESCO事業 市が管理する街路防犯灯の維持管理(30,134灯) (4)基地周辺街路防犯灯設置費等補助 基地周辺地域の商店街団体等が管理する照明の電気 料金等を補助(5団体 159灯) (5)スーパー防犯灯の維持管理 基地周辺地域に設置したスーパー防犯灯の維持管理 【8基】	(1)街路防犯灯管理費補助 町内会・自治会等が管理する街路防犯灯の電気料金 等を補助(34団体 387灯) (2)街路防犯灯ESCO事業 市が管理する街路防犯灯の維持管理(30,220灯) (3)基地周辺街路防犯灯設置費等補助 基地周辺地域の商店街団体等が管理する照明の電気 料金等を補助(5団体 159灯) (4)スーパー防犯灯の維持管理 基地周辺地域に設置したスーパー防犯灯の維持管理 (8基)
(【総経費の内訳】の 令和4年度は、令和	3年度と比	や修繕(移設、撤去、角度調整など)件数などが、年度に 較し、正規職員が1減となっているが、正規職員の育児が した職員数は、2.5人のままで変更はない。	
今後の事業 街路防犯灯は通行の の方向性 腐食した支柱の建て		€保するのに不可欠なもので、従来通り適切に維持管理を 着実に進めていく。	行っていく。

						令和5年度	事務	事美	美等の)総,	点検						
	その作	也事業		会計	_	般会計	款	2	項	1	目	15	説明資	料 24-2		目番号	2(1)
	事務事業名	ì	追浜行	敗セン	ター運営管	理費							所管部課	名		地域支援部	
(1) 事務事業	の概更													- 追	兵行政センタ・	
(直営			財源構成	市単	受益	者負	担	4	54)	事業	終了の見	込	未定		
	分類		ひ令で実力	施が定め		のの、その実施内容									/		
	根拠法令	戸籍法、	住民基本	卜台帳法	、横須賀市役	所行政センター設置	条例ほか)\									
	事業目的	地域コ	ミュニティ	活動の	推進を図り、住	種届出等窓口サービ E民主体のまちづくりのとして、適切な維持管	の実現を	目指		は する。	o		分野別計	-画			
	具体的な 事業内容	窓口サ地域コ	·一ビス課 ミュニティ	をはじぬ活動の	りとする各課と 推進を図るたる	連携し、各種証明書が、組織運営等の支援理、修繕等を適切に	の交付な援を行っ	どのている		ービス	を提供し	している	00				
(2) 1年間の	*= *	トニーかっ	いフ奴件	5次活 <i>(</i>) 从身	まけ、相空 ト号粉 と	亚45公上	- 7. ∃	管のた	ム中で	対の法型	変形 レ日	3 <i>t</i> > 11 + -t	-)			
(2) 1年间の	少 事表别	11 J IC 7J 17.		では、 - 分 - 分	貴は、想定人員数と	十均柏与		,昇のた 和 2 年度				算 令和4	-	1 今 利	14年度予算	単位
	a 事業費	(名質罪	類・古り		/J			T)		27,558		28.7		27,84		30,175	千円
	b 人件費		LAX XI	山/月1次/						33,195		92,4		93,33	_	92,339	千円
	正規職									9.5			9.5		.5	92,009	人
			語時間を含	含む)						0.0			0.0		.0	0.0	人
	会計年	度任用晴	は負 (フル	レタイム	、パートタイ	(L)			1	3,376		13,1		13,23	88	13,356	千円
				総経費	(a + b)				12	20,753		121,2	219	121,18	32	122,514	千円
(3)活動実績	と年度こ	ごとの推和	多(【約	総経費の内訳】)							ı		-		
	(3)活動実績と年度ごとの推移(【総経費の内訳】) 総経費の内訳																
	140,000																
						120,753		Г	21,219		\int_{-1}^{1}	21,182					
					120,000												
					100,000												
					田 田 80,000 田 60,000	93,195		92,477			93,333	3					
					邮 60,000				-			-					
					40,000				-			-					
					20,000	27,558		28,742	-		27,849						
					0								-				
						令和2年度決算		3年度			和4年度	決算					
						事業費	人们	一	総経	資							
	ŕ	介和2年	度の活動	実績		令和	3年度の	活動	実績				Ŀ	令和4年	度の活	動実績	
令和 2 年度の活動実績												数	18,378件 41件 7,854件				
	F度ごとの推移の (【総経費の内記 増減理由等)	沢】の			市民サービス [・] スの利用者が	センター(役所屋)追ぶ が増加した。	浜店が閉	店した	ご影響で	、各種	重証明角	给行等 作	‡数や市税	ዸ∙諸料金	の収納	3件数などの行	う政セン
_	今後の事業 の方向性	·		没備の約		ぱくことで地域住民の いて、計画的に改修ヤ											

						令和5年度	事務	事第	美等の)総	点検						
	その作	也事業		会計	_	-般会計	款	2	項	1	目	15	説明	月資料	25	項目番号	2(2)
	事務事業名		田浦行政	敗セン	ター運営管	 理費							所管	部課名		地域支援部	
(1) 事務事業	の輝亜														田浦行政センター	_
(直営			財源構成	市単	受之	4 者負	扣		あり	車業	終了の	の見込		÷	
	分類		政令で実施	布が定め		のの、その実施内容										Æ	
	根拠法令					と所行政センター設置			<u> Див гт г</u>	1,110	- 0 010	(I)/I-X	10 51		. 121		
	事業目的	·戸籍事 ·地域=	事務、住民	基本台 活動の	帳事務等の各 推進を図り、(種届出等窓ロサービ 主民主体のまちづくり として、適切な維持管	こえを適り	叨•円; :目指:		はする	5.		分野	別計画			
	具体的な 事業内容	・地域コ	1ミュニティ	活動の	推進を図るた	:連携し、各種証明書 め、組織運営等の支 理、修繕等を適切に行	援を行っ	ている		ービフ	スを提供	している	.				
(2) 1年間の	本事業幸	執行にかた			費は、想定人員数と	平均給与				_						
					☑ 分			令	和2年度			3年度決		和4年度		令和 4 年度予算	単位
	a 事業費		見額・支出	出済額)						28,35		27,8			4,318	35,308	千円
	b 人件費								7	72,79	_	72,		7	3,423	70,086	千円
	正規職		=n+ n= /. ^	\ I.\						6.			6.4		6.5	5.5	人
			豆時間を含		, o 1 –	()				1.			1.0		1.0	2.0	人
	会計年	反壮用單			、パートタイ (a + b)	14)				13,07 01,14		14,0			3,794 7,741	14,241 105.394	千円
(3)活動実績	レケー				1.)			- 10)1,14	•/	100,4	401	10	7,741	105,394	TH
					120,000 100,000 [日 十] 60,000 (報 40,000 20,000	72,793 28,354 令和2年度決算 事業費	—— 人作	72,632 27,829 13年度 ‡費 •	次算 総約		73,42 34,31	8		A 75 4			
	Ĩ	7和2年	度の活動	美 稹		一	3年度0)沽虭	美額					令和 4	+ 年度	の活動実績	
(2)各種証明発行)地域団体との3)市税・諸料金の	会合件数	42件			(1)各種証明発行等 (2)地域団体との会 (3)市税・諸料金のり	合件数	49	件			(2)地	域団体	本との会合	針件数	13,084件 54件 改 7,661件	
	E度ごとの推移の (【総経費の内記 増減理由等)	沢】の	金やガス料	料金の値	直上げに伴い、	一内の消防用設備の 当該費用が例年により、総経費が例年より	比べ増加	した。		<u>-</u>	数箇所行	 うったほ	 か、消	 火栓ポン	_ ー プの更	 新も行った。また	、電気料
	今後の事業 の方向性	`		没備の約		量くことで地域住民の いて、計画的に改修も											

						^ <-	_ / -		<i></i>	U. 66	1.15							
						令和	5 年度		务事	業等σ)総	点検		1				
	その作	也事業		会計	_	-般会計		款	2	項	1	目	15	説明	資料	25-26	項目番号	2(3)
	事務事業名	ì	免見行 词	敗セン	ター運営管	理費								所管部	部課名		地域支援部の現場である。	
(1)事務事業	の概要															延兄11以センタ	
		直営			財源構成		市単	受	益者負	担	7	あり	事業	終了の	見込		Ė	
	分類	1	ひ令で実力	施が定る	められているも		• •											
	根拠法令	戸籍法、	住民基本	卜台帳 法	去、横須賀市役	と所行政も	ンター設置	条例ほ	か									
	事業目的	・地域コ	ミュニティ	活動の	帳事務等の各 推進を図り、住 動の拠点施設	主民主体 d	のまちづくり	の実現	を目指		共する	o o		分野兒	引計画			
	具体的な 事業内容	・地域コ	ミュニティ	活動の	かとする各課と 推進を図るた。 設備の保守管	め、組織は	運営等の支	援を行	っている		ービス	くを提供	せしている	,				
(2) 1年間の	本事業執	行にかた			費は、想象	定人員数と	平均給							ます)			
		/= .:	a der		区分				令	和2年月			13年度決		和4年月		令和4年度予算	単位
	a 事業費		想を支出	出済額)							24,63		18,			18,248	18,983	千円
	b 人件費										59,78		59,			59,088	55,272	
	正規職			>+1							6.			6.5		6.4	5.4	
	7 - 7 - 7 - 7		時間を含		 _、パートタイ	(/,)					0.0 5,17			0.0 288		0.0 5,130	5,317	
	五川十八	及江川柳			(a + b)	1 4)					84,42		77.9			77,336	74,255	
(3)活動実績	と年度で				l)					01,12	<u> </u>	77,			77,000	74,200	113
	(3) 活動実績と年度ごとの推移(【総経費の内訳】)																	
地	各種証明書発行等件数 7,711件 也域団体との会合件数 67件 市税・諸料金の収納件数 4,815件 市税・諸料金の収納件数 4,580件 市税・諸料金の収納件数 4,241件																	
	F度ごとの推移の (【総経費の内記 増減理由等)	沢】の	合和2年度 合和3年度	を警備する を警備する	ら機械警備にな を託料決算額 を託料決算額 を託料決算額	10,612, 7,365		≃が、令	和4年	度は令	和3年	≅度と総	事業費(こ大きた	な変化は	なかっ	<i>†</i> =。	
	今後の事業 の方向性	·		設備の網													続すべきと考える 面や必要性を見れ	

					令和5年度	事務	事業	等の)総点	紋検					
	その他	事業	会計	_	-般会計	款	2	項	1	目	15	説明資料	26-27	項目番号	2(4)
事務事第	学 夕		衣笠行政セン	力	5 田 弗				· ·			所管部課名		地域支援部	
学 协学者	卡伯		以立11以ビン	アー連呂官								川自即林石		衣笠行政センタ	_
(1)事務	努事業の	概要	The state of the s			1				ı					
実施会		営		財源構成	市単	受益	者負担	且	あ	IJ	事業	終了の見込	未	定	
分类	· · ·				のの、その実施内容			E施体	制につ	いては	市に委	なられている	業務		
根拠流	法令	籍法	、住民基本台帳法	法、横須賀市役	と所行政センター設置	条例ほか)\				I				
事業[目的・北	地域コ	ミュニティ活動の	推進を図り、信	種届出等窓口サーヒ 主民主体のまちづくり として、適切な維持管	の実現を	目指す		共する 。			分野別計画			
具体的事業局	- t	地域コ	ミュニティ活動の	推進を図るた	連携し、各種証明書 め、組織運営等の支理、修繕等を適切に	援を行っ	ている		ービスを	を提供し	ている	0			
(2) 1年	年間の本	事業執	対行にかかる経営	営資源(人件	費は、想定人員数と	平均給与	で試	算のた	め実際	その決算	[額と]	なります)			•
				区分			令和	12年度	C// () 1	令和 3		算 令和4年		令和4年度予算	単位
	, ,,,,, (予算基	見額・支出済額)						37,456		34,8		37,350	38,579	
	人件費							11	18,740		104,9		122,596	116,573	
 	E規職員	- /··	=n+ nn + ^ + \						11.0			0.0	12.0	12.0	
_ <u></u>			豆時間を含む)	0 1 4	/ / /				2.0			1.0	1.0	0.0	
Î	会計年度1	仕用單	戦員(フルタイム	•	1 <i>L</i>)				6,114		16,3		16,240	16,805	
(2) 75	±	左 庄 。		(a + b)	1			18	6,196		139,8	17	159,946	155,152	千円
	(3) 活動実績と年度ごとの推移(【総経費の内訳】)														
	令和	12年	度の活動実績		令和	3年度の	活動第	実績				令和	14年度	の活動実績	
地域団体と	各種証明発行等件数 40,695件 各種証明発行等件数 36,990件 各種証明発行等件数 35,927件 地域団体との会合件数 61件 地域団体との会合件数 65件 市税・諸料金の収納件数 23,677件 市税・諸料金の収納件数 23,353件														
年度ごとの (【総経費 増減理		の	開が始まったため	、令和3年度	イルス感染症の影響 および4年度では微 ^は ay-easyによる口座振	曽傾向が	見られ	る。						束の兆しもあり、1	余々に再
,	の事業 ち向性	j			置くことで地域住民の いて、計画的に改修 ⁴										

						令和5年度	事務:	事業	美等の)総,	点検						
	その作	也事業		会計	_	-般会計	款	2	項	1	目	15	説明資	資料	27	項目番号	2(5)
	事務事業名	-	大津行i	政ヤン	ター運営管	理費							所管部	課名		地域支援部	
,	4 \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \		· </td <td></td> <td>,</td> <td></td> <td>大津行政センタ</td> <td>_</td>		,											大津行政センタ	_
(1)事務事業				H-7K-1# -P-	xx	W +	+/4-	+			±**	ジカフ の 5	= `1			
	実施分類 分類	直営	ルムズ中	++- ±≥:亡 v	財源構成	市単	受益				り		終了の見			:定	
	根拠法令					のの、その実施内容 対所行政センター設置			美他147	別にソ	r, cla	叩に安	ねられて	いる未	務		
	似拠石中																
	事業目的					種届出等窓ロサービ E民主体のまちづくり				もする。	,		分野別	計画			
	チベロロ					として、適切な維持管			7 0				71 21 71 1				
	具体的な 事業内容	地域コ	ミュニティ	活動の	推進を図るた	連携し、各種証明書 め、組織運営等の支 理、修繕等を適切に	援を行って	ている		ービス	を提供し	している) _o				
,	0) 1 5 8 0	 **	L /= 1 = 1 : .	1. 7 4/7 22	5 'Ar \T / 1 /4L =		TILW F	=-1	At a b	V = 74	* o `+ ^	* A# 1. P	3 4. /I ±				
(∠)Ⅰ年間の	本事 業執	れ行にかれ			費は、想定人員数と	半均給与								F:十年	△ 和 // 左座マ竺	単位
	2 市型井	(又答:1	朝 . 士		<u>^</u> 70°			Ti7	和2年度	送 24,855		年度决	.算 令和		泛 24,302		単位 千円
	a 事業費 b 人件費		で飲・又は	山/月银)						31,793		89,9			79,061	·	千円
	正規職								8	8.5			9.5		7.5	-	人
			時間を含	含す:)						0.0			0.0		1.0		
					、パートタイ	(L)			1	0.0		10,6		1	1.0	10,740	
			W.S.C. () /				06,648		111,9	_		03,363					
(3)活動実績	と年度こ	ごとの推利	多(【約	経費の内訳												
	(3)活動実績と年度ごとの推移(【総経費の内訳】) 総経費の内訳																
	総経費の内訳 120,000 111,994 103,363																
	120,000 106 648 111,994																
					_ 80,000	_											
					Æ	81,793	8	39,936			79,061						
					□ 60,000						,						
					舉 40,000						-	-					
					20,000		_		-			_					
					0	24,855	2	22,058			24,302	2					
						令和2年度決算	令和:	3年度	決算	슈	和4年度	決算					
						事業費	——人件	費 =	総経	費							
		シ和2年	度の活動	宇結		今 和	3年度の	汗	宝结					今 和,	1 年度	の活動実績	
	Т	7 YU Z 十.	及り泊割	大順		口小口	3 午及の	/白刬	大帜					力小口,	十十尺	. 少 伯 刬 天 傾	
(1)各種証明発行	行等件数	20	0,350件		(1)各種証明発行等	件数	19	9,078件			(1)各	種証明多	発行等 [。]	件数	17,404件	
)地域団体との)市税・諸料金			69件 2.933件		(2)地域団体との会(3)市税・諸料金の場		10	67件 2.128件				域団体と 税・諸料				
(3	リリガ·韶朴並	(U) 4X 和分1·	十数 1.	2,933]+		(3)川が、田村並りが	以附什奴	12	2,1201+			(3) (1)	1兀 ° 亩日 ↑ 1	・並のも	〈邢竹 ǐ十 ā	奴 10,0041千	
												<u> </u>					
年	度ごとの推移の	の分析	≙和3年8	年1一元 #目	融昌1 人が苔	「児休業から復職した	t-xh 11	生毒 (り増がる	uih.	z						
((【総経費の内記	沢】の	令和4年月	度に正規	職員から再任	用職員へ1名任用替	替え、およ	び正規				業を取行	导したた	め、人	件費の)減がみられる。	
	増減理由等)	1	市和4年月	は比熱	水費の高騰の	のため、需用費の増た	いみられる	00									
					· <u> </u>												
	今後の事業	É 1	テ政サーに	ビスの窓	『口を近隣に置	置くことで地域住民の	利便性を	確保	するとと	もに、	地域活	動の拠	点施設と	して、	維持維	継続すべきと考える)。
	の方向性	·		設備の約		ハて、計画的に改修さ											
	731 712		기원 한다 지기	いょめ。													

					令和5年度	事務	事業	美等の)総点	1検						
その	他事業		会計	_	-般会計	款	2	項	1	目	15	説明資	料	28	項目番号	2(6)
事務事業名		浦賀行政	敗セン	ター運営管	理費							所管部詞	果名		地域支援部	
(1) 古致古豊	か押声														浦賀行政センタ	_
(1)事務事業 実施分類	直営			財源構成	市単		者負	扫	本	, LJ	重業:	終了の見	ìλ		÷	
分類		政令で実施	施が定め								•				Æ	
根拠法令					所行政センター設置											
事業目的	•地域=	ミュニティ	活動の	推進を図り、住	種届出等窓ロサービ 民主体のまちづくりの	の実現を	目指		は する。	ı		分野別詞	計画			
	・住民さ	ナービス、エ	地域活動	めの拠点施設。	として、適切な維持管	埋を行う	0									
具体的な 事業内容	·地域= ·行政七	ミュニティ マンター施	活動の 設及び記	推進を図るたる 受備の保守管:	連携し、各種証明書 め、組織運営等の支持 理、修繕等を適切に行	援を行っ ^っ テっている	ている る。	00								
(2) 1年間の	本事業	気行にかか			遺は、想定人員数と	平均給与										W//I
± ** #	3 (日成五 十二		区 分			令	和2年度		令和 3		算 令和			令和4年度予算	単位
a 事業費 b 人件費		兄観・支出	L))						27,092 35,590		25,6 80,0			3,249 9,851	24,616 87,316	
正規職									7.6		-	7.5	- /	7.4	87,316	人
		豆時間を含	<u>き</u> む)						2.0			1.1		1.1	1.1	人
会計年	度任用單	戦員 (フル	レタイム	、パートタイ	(ム)			1	1,531		11,7	90	1	1,759	11,913	千円
•		ì	総経費	(a + b)				11	2,682		105,6	91	10	3,100	111,932	千円
(3)活動実績	長と年度 3	ごとの推移	多(【総	終経費の内訳】)											
	3) 活動実績と年度ごとの推移(【総経費の内訳】) 総経費の内訳 120,000															
				120,000				105,691			103,100					
				100,000												
				80,000				-								
				田	85,590		80,058			79,851						
				製												
				¥40,000												
				20,000	27,092		25,633			23,249						
				0	令和2年度決算	Δ÷n	3年度	计管	_	和4年度	计管	-				
					事業費					们生牛/支。	大 异					
						— XIII	具	小心小生	具							
4	令和2年	度の活動	実績		令和	3年度の	活動	実績				,	令和4	年度	の活動実績	
(1)各種証明発	行等件数	t 26	6,470件		(1)各種証明発行等	件数	23	456件			(1)各	重証明発	行等件	生数	21,361件	
(2)地域団体と	の会合件	数	90件		(2)地域団体との会合	合件数		97件			(2)地	或団体と	の会合	件数	108件	
(3)市税•諸料金	とり4又が2	什致 I/	,899件		(3)市税・諸料金の収	X 附 十 致	15	,515件			(З) П	说∙諸料郐	立り収	神竹干多	牧 14,850件	
年度ごとの推移	_							==								
(【総経費の内 増減理由等	· · · -	事業質の生	増は、令	和2年度は公	·用車を購入したため	、令和34	+皮に	I. 他設修	除槽を引	長施した	ためで	める。				
1995年田寺	,															
A ///	114	∕=π - -1	ごフグ サ	アロナバルボース	3/-レズ地はケログ:	山体やナ	1410-	± 7 1.1	+1	wh t et :===	th Or thin	与长売=ル!!	1 - 4	化+± ◊Ν	はまが土し来こで	•
今後の事		施設及び記	没備の約		ぱくことで地域住民のマ いて、計画的に改修ヾ											
の方向性	-	ら随時対応	でする。													

					人 和 F 左 薛	古水	- - + - +	4	4/15	上长					
					令和5年度						1 1				
その	他事業		会計	_	般会計	款	2	項	1	目	15	説明資料	28-29	項目番号	2(7)
事務事業名		久里浜	行政セ	ンター運営	管理費							所管部課名		地域支援部	
/1 \ 古水古光	* o +ur ==													久里浜行政セン	ター
(1)事務事業	_			叶海排 代	+ 24	亚子	+ ≯ 4	+		- 11	- 古 - 世 - 世 - 世 - 世 - 世 - 世 - 世 - 世 - 世	タフの日に	+.	4	
実施分類 分類		ひんべ中	たぶつと	財源構成	■ 市単 のの、その実施内容		上:+ ·			あり		終了の見込	未3	E	
根拠法令					のの、その美心内容 所行政センター設置			天心冲巾	ıijI〜 .	الراداة	川川〜安	שטזוננים	未伤		
TRIBETA II	, ,,,,,														
事業目的	•地域:	コミュニティ	活動の	推進を図り、住	種届出等窓ロサービ 民主体のまちづくり こして、適切な維持管	の実現を	目指		きする	00		分野別計画			
具体的な事業内容	·地域: ·行政·	コミュニティ センター施	ィ活動の∃ 設及び記	推進を図るたる 设備の保守管3	連携し、各種証明書 か、組織運営等の支 理、修繕等を適切に	援を行っ 行ってい	ている る。) o					1		
(2) 1年間の)本事業	執行にかけ			とと	平均給									- W//I
	h /	-D-6	<u> </u>	区 分			令	和2年度				算 令和4年		令和 4 年度予算	
a 事業費		現額・支	出済額)						0,25		27,5		29,336	31,031	
b 人件								10	3,30	_	102,0		111,727	110,800	
正規稍	,	- TH 88 +	<u> </u>						9.6	_		9.5	10.6	10.6	
131-71	3 1777 (短時間を含	/						2.0			2.0	2.0	2.0	
云訂年	-	頼貝 (ノ)		(a + b)	Δ)				2,442		12,4		11,990	12,554	
(3)活動実績	ました庇	ブレの##3		(a + b)	`			13	3,562	2	129,6	19	141,063	141,831	千円
	令和 2 年	三度の活動	力実績	160,000 140,000 120,000 日 100,000 比 80,000 報 60,000 40,000 20,000 0	133,562 103,305 30,257 令和2年度決算 事業費		102,094 27,525 口3年度 牛費 =	9,619		29,33	6] 4 年度	の活動実績	
	ד ב מוינו	- 文 *	入候		וזיוו	3 十汉。	2/U 3/J	大順				12.4	1 T T/X	7/11 划入限	
(1)各種証明発 (2)地域団体と (3)市税・諸料3	の会合件	数	2,908件 75件 1,019件		(1)各種証明発行等 (2)地域団体との会 (3)市税・諸料金の4	合件数),258件 107件 7,950件			(2)地	重証明発行等 或団体との会 说・諸料金の	合件数	24,892件 133件 女 16,612件	
年度ごとの推移 (【総経費の内 増減理由等	訳】の		□2年4月	より、一部の	ンスの影響により、地 納付書がコンビニエン										よ令和2年
今後の事	^		設備の約		くことで地域住民のさいて、計画的に改修な										

					人 和 [左 庇	古公	· 古 牡	と生の	4/2	上长					
-	- (-) - - NI(A -1		令和5年度					1		-V =2 >4 del	1		- 1-1
ح	の他事業		会計	_	般会計	款	2	項	1	目	15	説明資料	29-30	項目番号	2(8)
事務事業名	<u>z</u>	北下河	甫行政セ	ンター運営	'管理費							所管部課名		地域支援部	<u> </u>
/ 1 \ == ₹/r =	= # o lui m													北下浦行政センタ	y —
(1)事務事				財源構成	+ 114	巫→	* 者負	+	+		古类《	を了の見込	+-	4	
分類		りかみで	宇体が守と		□ 市単 のの、その実施内容					59	•		未及	E	
根拠法名					所行政センター設置			天心冲巾	د ۱۱۱۱۰	الدا كا الدا	川〜女化	3010 (010)	未仍		
1KJK2/A	, ,,,,,,,,														
事業目的					種届出等窓ロサーヒ E民主体のまちづくり				きする	0		分野別計画			
3.556					として、適切な維持管			, 0				,,,,,,,,,,,			
具体的な	な ・窓口	サービス	く課をはじぬ	りとする各課と	連携し、各種証明書	の交付な	どの	窓ロサー	-ビス	を提供し	ている。				
事業内容					め、組織運営等の支 理、修繕等を適切に			0 0							
	11350			XIMOVIN 11 E	生い沙帽サと週初に	11200	Φ.								
(2) 1年間	間の本事業	執行に対	かかる経営	曾源(人件費	費は、想定人員数と	平均給与	すで試	算のたる	め実際	祭の決算	額と異	なります)			
			[区分			令	和 2 年度	決算	令和 3	年度決算	令和4年	度決算	令和4年度予算	単位
a 事業	美費 (予算	現額・	支出済額)					2	7,563		28,54	11	27,384	28,640	千円
b 人作	‡費							8	3,895		75,34	16	67,514	66,996	千円
正規	現職員								8.2		7	.2	6.2	6.2	人
再任	£用職員(短時間で	を含む)						0.8		0	.8	0.8	0.8	人
会計	十年度任用	職員(江	フルタイム	、、パートタイ	(ム)			1	0,917		11,13	31	11,095	11,402	千円
			総経費	(a + b)				11	1,458		103,88	37	94,898	95,636	千円
(3)活動実	戻績と年度	ごとの打	推移(【約	総経費の内訳】)										
					经公	経費の	内部	1							
				120,000											
				120,000	111,458	3	$-\int^{1}$	03,887		⊢ 9	4,898				
				100,000							.,000				
				80,000	_			-		-					
				出 60,000	83,895		75,346			67,514					
				製	_					37,311					
				¥ = 40,000											
				20,000	27,563		28,541	-		27,384	-				
				0	27,000		,			27,001					
					令和2年度決算	令和	13年度	決算	f	和4年度	決算				
					事業費	——人作	井費 -	総経	費						
	令和 2 4	主座の活	新宝结		今 和	3年度の	、注動	宇結					1/1/年度/	の活動実績	
	774121	十反の点	助天限		UT CT	3 平反 0	ノ/白野	天祺				77 个	14 牛皮。	の心助天펞	
(1)各種証明	等発行件	数	19,819件		(1)各種証明等発行	r件数	17	7,614件			(1)各種	証明等発行	件数	13,955件	
(2)地域団体			109件		(2)地域団体との会 (3)市税・諸料金のJ			108件				は団体との会		146件	
(3)市税•諸料	4金の収益	竹针釵	8,527件		(3) 印优•柏科亚切	以削针数		7,315件			(3) 印的	・諸料金の!	以附件致	女 7,438件	
年度ごとの推	態をある														
(【総経費の					費の発生などはなれ										
増減理由	等)	ロソ(人) 参け	信買 (() 又 ()	μ/ハラ 仮も考え	られる。当事業の必	みをはかり	っ他設	の飛行	自理局	・必須 ぐ	めり、柱	貝が上りり	の安囚と	して修繕食かめ	いられる。
△※ ♂	車業	 行政++	―ビスの空	マロを近隣に置	ぱくことで地域住民の	利便性な	確保:	するとと	ŧ.I.=	地域活動	動の拠点	施設として	維持継	続すべきと老さる	5.
今後の		施設及	び設備の約		いて、計画的に改修り										
の万巾	コロエ	り随時3 	対応する。												

						令和5年度	事務	事第	美等の)総	点検							
	その代	也事業		会計		-般会計	款	2	項	1	目	15	説明	月資料	30		目番号	2(9)
	事務事業名		西行政	センタ・	一運営管理	費							所管	部課名			地域支援部	
(1)事務事業	の塩田														四	行政センター	<u>-</u>
(直営			財源構成	市単	受之	全者負	扣	1	あり	重業	終了の	の見込		 未定		
			政令で実	施が定と		 のの、その実施内容					-					***		
	根拠法令					所行政センター設置			∠ #61711	1711 -		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	10 510	- CV WA	(17)			
	事業目的	·戸籍事 ·地域=	事務、住民 コミュニティ	基本台で活動の	帳事務等の各 推進を図り、信	種届出等窓口サービ 主民主体のまちづくりのとして、適切な維持管	これを適 ^せ の実現を	辺・円 : 目指:		共する	0		分野	別計画				
	具体的な 事業内容	·地域= ·行政+	コミュニテ <i>-</i> センター施	ィ活動の 設及び記	推進を図るた。 设備の保守管	連携し、各種証明書 め、組織運営等の支 理、修繕等を適切に行	援を行っ 行ってい	ている る。	ò.					ı				
(2) 1年間の	本事業	執行にか			費は、想定人員数と	平均給				_					1		277
		/=	ro der		区 分			令	和2年度		1- 11.7	3年度決		介和4年度			14年度予算	単位
	a 事業費		規額・支	出済額)						39,279		29,			19,43		55,671	千円
	b 人件費								11	17,649		117,	_	11	1,26		113,698	千円
	正規職		= 0+ 88 +	A +.\						12.4	+		2.4		10.		11.4	人
			短時間を1		、パートタイ				0.0			0.0		2.0	_	1.0	人	
	云計中	支世用罪	戚貝 (ノ)	総経費				13,464 56,928	+	13,			3,21 30,69	_	13,859 169,369	千円		
(2) 活動宝繕	と 年 度・	ブレの#:)			16	00,920)	140,	940	10	00,09	4	109,309	TD
	(3) 活動実績と年度ごとの推移(【総経費の内訳】) ***********************************																	
	Ť	予和 2 年	度の活動	力実績		令和	3 年度 0	り活動	実績					令和 4	4 年月	要の活!	動実績	
地	種証明発行等 域団体との会 税・諸料金の収	合件数		.684件 83件 2,833件		各種証明発行等件数 地域団体との会合件 市税・諸料金の収納・	数		,395件 120件 1,493件			地域団	体と0	行等件数 D会合件 会の収納値	数		27,550件 119件 11,302件	
	三度ごとの推移の (【総経費の内記 増減理由等)	尺】の	自家発電	設備がお	女障し、計画外	トの修繕による増。												
	今後の事業 の方向性			設備の約		量くことで地域住民の いて、計画的に改修ヤ												

					A 4 1			1. <i>LL</i>								
					令和5年度	事務	事第	等の	総点	点検						
	その作	也事業	会計	_	般会計	款	2	項	1	目	15	説明資料	斗 31	項目番号	5 40	2(10)
	事務事業名		追浜行政セン	ター分館運	営管理費							所管部課	名 ——	地域支持 追浜行政セ		_
(1) 事務事業	の概要												追供11以12	<u> フザ</u>	
(直営		財源構成	市単	受益	者負	担	な	:L	事業	終了の見i	λ ,	定		
	分類		維持管理に係る		-1-1											
	根拠法令	コミュニ	ティセンター条例	、教育委員会(の権限に属する事務	の一部を	民生	局地域3	接部	長に委	任する	規則				
	事業目的				際生活に即する教育						業を行	分野別計	画			
	学 来口印	い、市」	民の連帯、生活文	化の振興及び	福祉の増進を図り、	魅力ある	也域社	社会を形	成す	る。)) ±) ()) f)				
	具体的な		設の貸し出し													
	事業内容	(3)自			報の収集及び提供 福祉協議会ボランテ	ノマわいん	اط	で使用	١							
,																
(2) 1年間の	本事業			費は、想定人員数と	半均給与							·	令和 4 年度 ³	2.告	単位
	a 車業弗	(系質:		区 分			节	和 2 年度	決算 8,066	守相 、	3 年度決		年度決算 656	1-111 - 1 22 .	911	単位 千円
	b 人件費		児領・又口/月領/					- '	840			335	840		831	千円
	正規職								0.1			0.1	0.		0.1	人
	再任用	職員(名	短時間を含む)						0.0			0.0	0.0		0.0	人
	会計年	度任用国	職員(フルタイ』	ム、パートタイ	(ム)				0			0	()	0	千円
	•		総経費	(a + b)			1	3,906		20,0)57	1,499	1	,742	千円	
(3)活動実績	と年度	ごとの推移(【絲	総経費の内訳】												
					松	経費の	力計	1								
				25,000	il _A C ₂	に良い	יום נייו									
				20,000	18,906		20	0,057								
				20,000												
				Ē 15,000 -	84	0		-8	35							
				田 15,000 - 出 知 10,000 -												
				型 10,000 -	18,066	1	9,222			Г	1,499					
				5,000 -												
				,				٩	43 —		65					
				0 -	一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一		3年度2			 和4年度		10				
					事業費											
					7,7,2		Э.	14047	~							
	ŕ	予和2年	度の活動実績		令和	3年度の	活動	実績				f	和4年度	その活動実績 かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かい		
南					南館											
)開館日数 :)利用者数	1	211日 1,491人		(1)開館日数 (2)利用者数	308 14,227										
`-	7 1771 132		.,,,		(=/1///12	,										
	E度ごとの推移の /【総紀典の中		追浜行政センター	-分館は、追浜:	コミュニティセンター『	有館として	使用	(一部は	北消	防署追	浜出張	所と追浜均	収ボラン	ティアセンター	·が使	用)して
	(【総経費の内記 増減理由等)	(U L)			は廃止したため、経費				. =					·· •		
	"日/州"土田守/															
	A //-															
	今後の事業		追浜コミュニティも	マンター南館は	廃止したが、分館の・	一部を使	用して	いる北	肖防署	星追浜 と	出張所に	は令和7年	度の移転	まで存続する。		
	の方向性															

						r 左 広	± 7/	7 - - +	¥ / */ *	~ \\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	\	1 △							
	(-1 - 1-)11/		1			5年度			_		点			-V em	> 				
その	他事業		会計	_	-般会計		款	2	項	1		目	15	説明	資料	31	項目番号		2(11)
事務事業名		田浦行i	政セン	ター(旧支剤	听)維持	管理費								所管部	『課名		地域支援部 田浦行政セン	_	
(1) 事務事業	の概要																田州刊以にク	_	
実施分類	直営			財源構成		市単	受	监者負	担		なし		事業	<u>終</u> 了の.	見込		定		
分類	施設の	維持管理	に係る業	美務															
根拠法令	横須賀	市役所行	政センタ	一設置条例															
	ritor . L. I	~ 1.7100	コンポィニュト		ウルバタ	 	→ 和 1+5	т Ф Ш	₩- n± ₩0	1+,	ᅓᄱ	1-4#+	+ 44						
事業目的	理して		1 浦 仃 政	センター会議	至及ひ息	ははいい	C、桝1本₹	・の夫	他吁斯	まじ	迪列	した性が	子.后.	分野別	川計画				
B (4-65-4-	.破塌。	り去れ化力	(革) い	箇所について	1十 :斤陽	に支障がた	こいとろ修	絲 たな	-										
具体的な	•不法(曼入や占拠	心されない	ハよう機械警(備を行う。		* 6・4・719	小古 乙 1	٠,٥										
事業内容	・敷地	内の樹木等	手を定期	的に剪定する	00														
(2) 1年間の)	執行にかれ	かる経営	資源(人件	費は、想	1定人員数 2	レ平均給	与で討	質の †	- め 事	≧際(の決質	額と里	見かりま	= す)				
(2) 1		1,011,10.15		区 分	2100	(AC) (ACA)	_ 1 -5/n		和2年				年度決		<u> </u>	度決算	令和4年度予算	章	単位
a 事業費	(予算	現額・支出	出済額)							79	91		4	147		455	46	62	千円
b 人件費	B									84	40		8	335		838	83	31	千円
正規職	員									0).1			0.1		0.1	0).1	人
再任用	職員(短時間を含	含む)							0	0.0			0.0		0.0	0	0.0	人
会計年	度任用	職員(フノ	レタイム	、パートター	イム)						0			0		0		0	千円
			総経費	(a + b)						1,60	31		1,2	282		1,293	1,29	93	千円
(3)活動実績	長と年度	ごとの推)																
						4/2	総経費の	(内部	7										
				1,800 —		171	D-11-2-6	1 3 11/											
				1,600		1,631													
				1,400 —	-				202			1	293						
				1,200 —		840		1,	282			٠,	290						
				田十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	_			835			П	838							
				製 800 — 製 800 —															
				400 -		791					_								
				200 —				447				455							
				0 —	会和2	年度決算	会和	3年度》	中質		今和	4年度》	本 質	-					
					117HZ						13 171	¬ — /文/	八开						
								11 54	140	11 J-C									
	令和2年	F度の活動	実績			令和	13年度	の活動	実績						令和	4 年度	の活動実績		
(1)光熱水費(電													(1)光	熱水費	(雷気)				
(2)警備委託(機 (3)樹木等管理委	警備委託(機械警備) 樹木等管理委託 (2)警備委託(機械警												(2)警	備委託	(機械警				
	PCB安定器調査業務委託 (3) 倒不等官理安託												(3)樹	木等管3	埋委託				
					I														
年度ごとの推移	の分析	令和2年□	まは. P ∩	B安定器調査	業務季	託を実施した	たため ほ	∥年と⊦	上較Ⅰ.5	८⊉ឣ	増	-なっ+	-						
(【総経費の内	訳】の	令和3年月	度は、令:	和3年10月か	ら機械警	備業務委認	託の毎月	の支出	が減額	頂とな	った	ため、)節減に	こつなか	うた。			
増減理由等)	令和4年月	度は、分	和3年度から		変更がなた	いつたため)、経貨	『は横』	よいて	ごあつ	o <i>T</i> こ。							
今後の事	業	当該地に	進入する	道路の過半	が私道の	ため. 解体	方法等を	·検討I	っつつき	善手I	てに	く必要	5がある	る。解体	書用と	現在の	維持管理費を	比較	しなが
の方向性				を選択してい			,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	ינויייי	/	., , 0		5 نه،	UJ	~ 0 /JT IT	J.,11C	JU 11. VJ	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	X	

					令和5年度	事務	事業等の	の総点	校						
	その作	也事業	会計	_	般会計	款	2 項	1	目	15	説明資料	31	項目番号	2(1:	2)
	事務事業名		北下浦行政七	2ンター分室	(長岡記念館);	軍営管理	費			Ē	听管部課名		地域支援部		
(1) 市改市世												北下浦行政セン	ター	
(1)事務事業 実施分類	の概要		財源構成	市単	⊖ 兴-	 者負担	な		車業終	·了の見込		定		
	分類		規定がないまし		制約が小さく、本市			_	_	尹禾心	10元区		Æ .		
	根拠法令	_	7967273 134 (00	(10/96/21-01-01	10310370 3 C (C ++11)2	02 13111110		0	123						
	事業目的	·北下河	地区にゆかりの	ある物理学者長	長岡半太郎と、歌人	若山牧水口	に関連する	資料の原	展示を行う	5。 /	分野別計画				
	具体的な		上 上 上 上 上 上 上 上 上 上 上 上 上 上 上 上 上 上 上												
	事業内容	▶他設官	曾理、修繕等を適	切に行っている	0										
(2) 1左即の	<u></u> ★★₩♯	は ⁄二 / − ム、ム、フ ∜▽ ċ	当次活 / // # #	ない 相中 1 号数 1	- 五466	マヨケのナ	ム中隊	の出答点	五し田-	\. \ \ + +\				
(2) 1年间の	少事 美辛		写資源(人件質 区 分	は、想定人員数と	. 平均稻与	令和2年		令和3年				令和4年度予算	i ii	単位
	a 事業费	(予質)	 現額・支出済額)				17/11 Z +7	2,544	11/11/2 4	1,15		1,931	2,03		- 円
	b 人件費		九映 人田川识)					3,602		3,68		3,850	3,82		一円
	正規職							0.2		0.		0.2	0.		人
	再任用	職員(知	短時間を含む)					0.0		0.		0.0	0.	0 .	人
	会計年	度任用罪	哉員(フルタイ』	ム、パートタイ	۵)			1,922		2,01	9	2,164	2,16	5 1	一円
			総経費	(a + b)				6,146		4,83	8	5,781	5,86	2 ₹	円
(3)活動実績	と年度は	ごとの推移(【約	総経費の内訳】)										
					4/2	経費の「	치하								
				7,000 —	INC	ルエ貝・ノア	30/								
				6,000	6,146				_ 5,78	31					
							4,838								
				5,000 — F 4,000	3,602										
				田 4,000 — 朝 3,000 — 邀					3,850						
				****		3,	688								
				2,000 —	2,544										
				1,000	2,044	1,	150		1,931						
				0 —	一 令和2年度決算	全和3 3	=== ∓度決算	수:	和4年度決	質					
					事業費				14 . 1	21-					
							PC INDI	14.54							
	ŕ	介和2年	度の活動実績		令和	13年度の	舌動実績				令和	4 年度	の活動実績		
					長岡半太郎氏と若し			料館と						館とし	て歴
	、文化の啓発の 開館日数∶205 B		果たした。	ל	史、文化の啓発の役 開館日数:281日	と割を果たし	JT≤。				の啓発の役 数:308日	割を果	たした。		
5	k館者数:257ノ	L.			来館者数:413人				:	来館者	数:794人				
年	度ごとの推移の														
((【総経費の内記		令和4年度は空記	倜機取替修繕が	あり、経費が上昇し	た。また、	令和3年度	に比べ	、来館者	数が増	加となってい	いる。			
	増減理由等)														
	今後の事業		土地・建物は寄贈	置されたものであ	らり、その意向に応え	えるために	、耐用年数	を迎える	るまでは、	市が書	任を持って	実施す	べきである。		
	の方向性		_ ,_ ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,					,				,	_ 34,40		

				令和 5 年度	事務事	事業等の	総点	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·					
その他	也事業	会計		会計		2 項	1	-	15	説明資料	33	項目番号	3(1)
事務事業名	海貝行		ター施設営網	単一 車 弗					ā	f管部課名		地域支援部	
		以でクラ	メール 改名科	当上尹貝					רא	日日の味力		逸見行政センタ-	_
(1)事務事業(- · ·								
	直営	1_1T 7 Alle	財源構成	市単	受益?	皆負担	な	L	事業終	了の見込	終了	見込	
分類 根拠法令	施設の維持管理Ⅰ	に係る美	務										
似处压力													
事業目的	逸見行政センター	-施設内(の建物・設備等	を正常に運用でき	るように維	持管理する。	>		分	野別計画			
具体的な													
事業内容	逸見行政センター	-外壁改(修工事。										
(0) 1 58 0	L + *** +1 /= ! - 1 . 1	1. 7 47 24	海 	1 401041	<u> </u>	-= 1 /m	/ ch 17/40	の法療的	E1. E2.	11 + +\			
(2) 1年間の2	本事業執行にかか		資源(人件費 <i>1</i> <u>-</u> 分	ま、想定人員数と	半均給与	で試算のたる		の決算額 令和3年		_	在法位	令和4年度予算	単位
a 重業费	 (予算現額・支出		<u>-</u> /J			7741 4 年及	(次昇 0	⊤和3年	-		80,346	令和 4 年度 7	<u>単位</u> 千円
b 人件費	() 开仇识 : 人山	山/川切/					0		0		843	831	千円
正規職員	員						0.0		0.0		0.1	0.1	人
再任用耶	職員(短時間を含	含む)					0.0		0.0		0.0	0.0	人
会計年歷	度任用職員 (フル	レタイム	、パートタイル	7)			0		0		0	0	千円
			(a + b)				0		0		81,189	88,915	千円
(3)活動実績。	と年度ごとの推移	多(【総	経費の内訳】)										
				4/A	経費の内	勺訳							
			90,000		12000	- T-		0.40					
			80,000					843	89				
			70,000										
			E 60,000 —										
			日 日 50,000 日 50,000 一 40,000					80,346					
			20,000 —										
			20,000										
			10,000										
			0 —	0 0 0 		6 0 年度決算	令和	和4年度決	算				
				事業費	——人件图	— 総経	費						
<u> </u>	か和2年度の活動	宇结		△和	13年度のデ	千動宝结				△和	1 年度	の活動実績	
1-	加工中反切归到	大似		L) (I	13年度の7	口到大假				וזייו	十十尺	07/14到天順	
年度ごとの推移の	D分析												
(【総経費の内部	尺】の 令和4年度	度、新規3	事業										
増減理由等)													
今後の事業	ナ市ウフィ	i- FU =	■										
の方向性	工事完了	にみり、手	≠未於亅。										

			令和5年度	事務国	事業等の	総占	 ·検					
その他事業	(会計				2 項	1	目 15	説	明資料	33	項目番号	3(2)
事務事業名	浦賀行政セン	.5 佐矶普维	生 市 弗					元色	管部課名		地域支援部	
争伤争未石	用貝仃 収 セン	/ダール設呂福	当上争 箕					FILE	引动跃石		浦賀行政センター	_
(1) 事務事業の概	要			T								
実施分類直営		財源構成	市単	受益者	皆負担	なし	事業	終了	の見込	令和5	5年度	
	の維持管理に係る	業務 										
根拠法令												
事業目的補質	行政センター敷地内	內の建物・設備等	を正常に運用でき	るよう維持	管理する。			分里	予別計画			
具体的な 事業内容 浦賀	プログログログ (浦賀)	コミュニティセンタ	一)集会室天井改	文修工事及で	び電気設備コ	ഥ事。						
(2) 1年間の本事	業執行にかかる経営	営資源(人件費に	は、想定人員数と	:平均給与	で試算のため	の実際の	の決算額と	異なり)ます)			
		区分			令和2年度		令和3年度決		令和4年度	き決算	令和4年度予算	単位
a 事業費(予	算現額・支出済額)					0		0		3,762	5,203	千円
b 人件費						0		0		843	831	千円
正規職員	(1-15-15-15-15-15-15-15-15-15-15-15-15-15					0.0		0.0		0.1	0.1	人
	(短時間を含む)					0.0		0.0		0.0	0.0	人
会計年度任	用職員(フルタイ』		۷)			0		0		0	0	千円
(3)活動実績と年		(a + b) 公奴弗の内部【)				0		0		4,605	6,034	千円
		5,000 ——————————————————————————————————	総	経費の内	勺訳		4,605					
			0-0 令和2年度決算 ■■■事業費	令和3年	9 0 F度決算 2 — 総経		3,762					
令和 2	2年度の活動実績		令和	13年度の流	舌動実績				令和.	4年度	の活動実績	
							工事に	こ伴う	設計業務	委託を	実施。	
年度ごとの推移の分析 (【総経費の内訳】の 増減理由等)		3事業										
今後の事業 の方向性	令和5年度工事兒	モアにより、事業系	—— ———— 终了。									

				4	令和5年度	事務	事業	等の	総点	禄					
	その作	也事業	会計	一 船	设会計	款	2	項	1	目	15	説明資料	33	項目番号	3(3)
事	務事業名		西行政センタ	一施設営繕コ	L事費							所管部課名		地域支援部 西行政センター	-
(1)事務事業	の概要													
	実施分類	直営		財源構成	市単	受益	者負担	<u> </u>	なし事業			業終了の見込		了	
		施設の	維持管理に係る	業務											
L	根拠法令										-				
	事業目的	西行政	センター敷地内0)建物・設備等を	正常に運用できる	よう維持管	理す	る。				分野別計画			
-	具体的な事業内容														
	3.861.3 H														
(2) 1年間の	本事業			は、想定人員数と	平均給与								T	
				区分			令和	12年度		令和 3		章 令和4年		令和4年度予算	単位
			見額・支出済額)					122	2,313		101,2		56,475		千円
	b 人件費								840			35	843	831	千円
	正規職		三吐田ナムナン						0.1			0.1	0.1	0.1	人
			豆時間を含む)	ム、パートタイ』	<i>I.</i>)				0.0		(0.0	0.0		<u>人</u> 千円
ŀ	云 計牛)	反甘用师		$\frac{2}{(a + b)}$	4)			100	0 3,153		102,1	0	0 57,318	_	<u> </u>
(3)活動実績	と年度に		(a + D) 総経費の内訳】)				120	3,133		102,1	19 1	137,316	136,100	TD
()) 1035000			()		夕曲の	+-=□								
					旅	経費の	小 訳								
				180,000 —					-7.040						
				140,000						843 1	57,318				
				120,000 —	840 123,153										
				田 100,000 田 100,000 一 100,000 一 100,000		835 10	2,119								
				80,000						156,475					
				00,000	122,313	1	01,284								
				40,000 — 20,000 —											
				0 —								_			
					令和2年度決算	令和:	3年度決	學	令	和4年度	決算				
					事業費	——人件	費 —	— 総経	費						
	ŕ	內和 2 年	度の活動実績		令和	3年度の	活動写					令和	4年度	の活動実績	
	でとの推移の 【総経費の内記 増減理由等)	沢】の	令和2年度、令和	3・4年度は別事	業のため。										
	今後の事業	Ě													
	の方向性		工事完了により事	፮業終了 。											

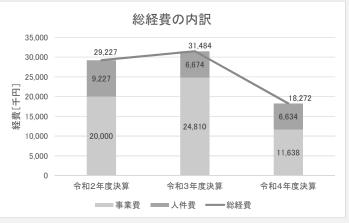
令和5年度 事務事業等の総点検 その他事業 会計 一般会計 款 項 目 16 説明資料 項目番号 2 36 2(1) 地域支援部 事務事業名 コミュニティセンター管理費 所管部課名 地域コミュニティ支援課 (1) 事務事業の概要 実施分類 財源構成 市単 受益者負担 事業終了の見込 なし 未定 分類 施設の維持管理に係る業務 根拠法令 事業目的 分野別計画 コミュニティセンターの円滑な管理運営及び事業の充実を図ること。 コミュニティセンター全体に関する事務(主な事業) (1)コミュニティセンター全体の運営に関する連絡・調整事務。 (2)コミュニティセンターの使用料に関する事務 具体的な 事業内容 (3)コミュニティセンターの有料化に伴う備品等の更新に関する事務

(2) 1年間の本事業執行にかかる経営資源(人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります)

(4)コミュニティセンターの共通機器に関する事務(券売機、非常通報装置、防犯カメラ等)

				•		
	区分	令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度決算	令和4年度予算	単位
а	事業費(予算現額・支出済額)	20,000	24,810	11,638	11,786	千円
b	人件費	9,227	6,674	6,634	6,928	千円
	正規職員	1.0	0.7	0.7	0.7	人
	再任用職員(短時間を含む)	0.0	0.0	0.0	0.0	人
	会計年度任用職員(フルタイム、パートタイム)	825	832	732	1,108	千円
	総経費 (a + b)	29,227	31,484	18,272	18,714	千円

(3) 活動実績と年度ごとの推移(【総経費の内訳】)



ļ	令和2年度の活動実績	令和3年度の活動実績	令和4年度の活動実績
	(1)コミュニティセンター使用料を新たに設定した。 ・令和2年6月(新型コロナ対応のため閉館期間があったため実際には7月)からコミュニティセンターに新たに使用料を設定した。 (2)コミュニティセンターの有料化に伴う備品等の更新を行った。 ・行政センター併設コミュニティセンターの机・椅子等を更新 ・使用料等を安全に保管するための金庫の新規購入。 (3)コミュニティセンターの共通機器に関する事務 ・券売機の借上 ・非常用通報装置の借上	(1)コミュニティセンターの有料化に伴う備品等の更新を行った。 ・各コミュニティセンターの机・椅子等を更新 (2)500円硬貨改鋳対応のため、各コミュニティセンターの券売機の改修を行った。 (3)コミュニティセンターの共通機器に関する事務・券売機の借上・非常用通報装置の借上・防犯カメラの借上	(1)コミュニティセンターの有料化に伴う備品等の更新・ロビーチェア等の更新 (2)コミュニティセンターの共通機器に関する事務・サーキュレーターの設置
	年度ごとの推移の分析・令和2年度のコミュニティセン・	ター有料化に伴い、施設として必要なレベルの備品等を引	整備するためを計画的に更新を行っていた。

(【総経費の内訳】の 増減理由等)

令和3年度に、計画をおおむね完了したことから、令和4年度の事業費が大きく減少した。
・利用者の利便性の向上、施設環境の改善によるサービスの向上が図られた。
・令和3年度より、課の配置職員が1名減員となった。(総務係4名→3名)

今後の事業 の方向性

今後も、地域の拠点となるコミュニティセンターの円滑な管理運営を行うため、利用者の利便性の向上や施設環境の改善によるサービス向上を 図る。

事務事業等の総点検 令和5年度 その他事業 会計 一般会計 款 項 目 2 16 説明資料 37 項目番号 2(2) 地域支援部 事務事業名 追浜コミュニティセンター運営管理費 所管部課名 追浜行政センター (1) 事務事業の概要 事業終了の見込 実施分類 直営 財源構成 市単 受益者負担 あり 未定 分類 法令の規定がない、もしくは規定による制約が小さく、本市の判断により実施している業務 根拠法令 コミュニティセンター条例、教育委員会の権限に属する事務の一部を民生局地域支援部長に委任する規則 市民に自治活動の場を提供し、又、実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行 分野別計画 事業目的 い、市民の連帯、生活文化の振興及び福祉の増進を図り、魅力ある地域社会を形成する。 (1)施設の貸し出し 旦体的な (2)講座の開催 事業内容 (3) 自治活動及び生涯学習に関する情報の収集及び提供 (2) 1年間の本事業執行にかかる経営資源(人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります) 令和2年度決算 令和3年度決算 令和4年度決算 令和4年度予算 単位 千円 a 事業費 (予算現額・支出済額) 3.069 689 2.093 2.261 千円 人件費 11,942 12,332 12,654 12,649 正規職員 0.3 0.3 0.3 0.3 人 再任用職員(短時間を含む) 0.0 0.0 0.0 0.0 人 会計年度任用職員(フルタイム、パートタイム) 9,421 9,828 10,125 千円 10,155 千円 総経費 (a + b) 15,011 13,021 14,747 14,910 (3) 活動実績と年度ごとの推移(【総経費の内訳】) 総経費の内訳 14,747 16.000 15,011 - 13.021 14,000 12,000 **E** 10,000 11.942 $\overline{+}$ 12,654 8,000 1 松 6.000 4.000 2,000 3,069 2,093 0 令和2年度決算 令和4年度決算 令和3年度決算 事業費 — 人件費 — 総経費 令和2年度の活動実績 令和3年度の活動実績 令和4年度の活動実績 (1)開館日数 210日 (1)開館日数 308日 (1)開館日数 351日 (2)利用者数 20,293人 (2)利用者数 30,738人 (2)利用者数 48,159人 (3)講座開設数 (3)講座開設数 27回 (3)講座開設数 30回 11回 103人 (4)参加者数 522人 (4)参加者数 (4)参加者数 756人 (5)その他 ①おっぱま絵画展 ②追浜サマーコンサート ~夏島のタベ~ ③追浜市民サロン(文化祭) ④追浜ファミリーコンサート ⑤追浜民謡舞踊のつどい 年度ごとの推移の分析 (【総経費の内訳】の コロナ禍から徐々に元の活動に戻りつつあり、開館日数、利用者数、講座開設数、参加者数はすべて増加した。 増減理由等)

今後も、地域の拠点となるコミュニティセンターの円滑な管理運営を行うため、利用者の利便性の向上や施設環境の改善によるサービス向上を

今後の事業

の方向性

図る。

令和5年度 事務事業等の総点検 その他事業 会計 一般会計 款 項 目 16 説明資料 項目番号 2 37 2(3) 地域支援部 事務事業名 田浦コミュニティセンター運営管理費 所管部課名 田浦行政センター (1) 事務事業の概要 実施分類 財源構成 受益者負担 事業終了の見込 市単 あり 未定 分類 法令の規定がない、もしくは規定による制約が小さく、本市の判断により実施している業務 根拠法令 コミュニティセンター条例、教育委員会の権限に属する事務の一部を民生局地域支援部長に委任する規則 市民に自治活動の場を提供し、又、実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行 分野別計画 事業目的 い、市民の連帯、生活文化の振興及び福祉の増進を図り、魅力ある地域社会を形成する。

具体的な

(1)施設の貸し出し

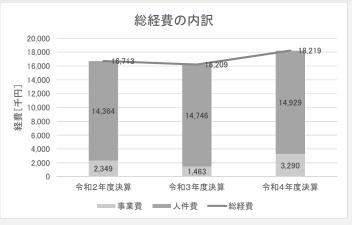
事業内容 (2)講座の開催

(3)自治活動及び生涯学習に関する情報の収集及び提供

(2) 1年間の本事業執行にかかる経営資源(人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります)

区分	令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度決算	令和4年度予算	単位
a 事業費(予算現額·支出済額)	2,349	1,463	3,290	3,407	千円
b 人件費	14,364	14,746	14,929	15,658	千円
正規職員	0.2	0.2	0.2	0.2	人
再任用職員(短時間を含む)	0.0	0.0	0.0	0.0	人
会計年度任用職員(フルタイム、パートタイム)	12,684	13,077	13,252	13,995	千円
総経費 (a + b)	16,713	16,209	18,219	19,065	千円

(3) 活動実績と年度ごとの推移(【総経費の内訳】)



令和2年度の活動実績	令和3年度の活動実績	令和4年度の活動実績
(1)開館日数 209日	(1)開館日数 308日	(1)開館日数 349日
(2)利用者数 18,840人	(2)利用者数 29,004人	(2)利用者数 38,994人
(3)講座開設数 21回	(3)講座開設数 28回	(3)講座開設数 31回
(4)参加者数 305人	(4)参加者数 1,413人	(4)参加者数 563人
(5)図書室利用者数 14,503人	(5)図書室利用者数 14,960人	(5)図書室利用者数 16,872人
(6)貸出冊数 30,485冊	(6)貸出冊数 31,868冊	(6)貸出冊数 34,471冊
(7)その他の事業	(7)その他の事業	(7)その他の事業
①田浦コミュニティセンター文化祭 中止	①田浦コミュニティセンター文化祭	①田浦コミュニティセンター文化祭
②田浦鉄道フェスタ2021 中止	②田浦鉄道ミニフェスタ2022	②田浦鉄道フェスタ2023

年度ごとの推移の分析

(【総経費の内訳】の 増減理由等) 令和2年度、4年度は、令和3年度と比べ田浦コミュニティセンター施設内の修繕の件数が多く、また金額が高額となる修繕も行ったため、支出が増加した。

今後の事業 の方向性

今後も、地域の拠点となるコミュニティセンターの円滑な管理運営を行うため、利用者の利便性の向上や施設環境の改善によるサービス向上を図る。また講座については、令和5年度から拠点館方式となり、追浜・田浦・逸見の3館の拠点館として、魅力のある講座を開催していく。

					令和5年度	事務	事美	美等の)総,	点検					
その作	也事業	会	計	_	般会計	款	2	項	1	目	16	説明資料	37–38		2(4)
事務事業名		長浦コミュ	ニテ	ィセンター	運営管理費							所管部課名			
(1) 古数古类	の制画													田浦行政センタ	z—
				財源構成	古肖	受之	4. **	扣	*	11	重業:	タアの目;入	+	⇒	
- 111-71-71	(1) 事務事業の概要 実施分類 直営 財源権 分類 法令の規定がない、もしくは規定に 根拠法令 コミュニティセンター条例、教育委員 事業目的 市民に自治活動の場を提供し、又 い、市民の連帯、生活文化の振興 具体的な 事業内容 (1)施設の貸し出し (2)講座の開催 (3)自治活動及び生涯学習に関す (2) 1年間の本事業執行にかかる経営資源(人 区 分 a 事業費(予算現額・支出済額) b 人件費 正規職員 再任用職員(短時間を含む) 会計年度任用職員(フルタイム、パート総経費(a + (3))活動実績と年度ごとの推移(【総経費の内・(4))を加書数 18.461人 10.0 16.0 14.0 16.0 16.0 16.0 16.0 16.0 16.0 16.0 16						-			尹木/	() 砂龙丛	<i>本</i>	Æ.		
											任する	規則			
											を行	分野別計画			
			.,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		TEME OF THE CENT	,,	J-6-74	1220	,,,,,	U 0					
	(2)講	座の開催		羽に思せては	ᇎᄱᇬᄱᄹᅚᅚᄖᄱ										
子 入 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	(3)日)	石店 割及ひ3	上注 了	首に関する情	「報の収集及の提供										
(2) 1年間の	本事業	執行にかかる	5経営	資源(人件費	費は、想定人員数と	:平均給-	与で試	算のた	め実際	祭の決算	額と異	なります)			
			[2	区 分			令	和2年度	決算	令和 3	年度決	算 令和4年	度決算	令和4年度予算	単位
a 事業費	(予算	見額・支出済	斉額)						7,186		5,6	05	8,461	10,278	千円
									6,795		6,9	66	7,326	7,357	
									0.2				0.2		
			,		/ /)										
会計年)	度仕用罪			·	[<i>L</i>)			-					•	<u> </u>	
(3) 活動宝績	と年度)				3,961		12,0	/1	13,767	17,030	TD
(3) 加勒天順	C 干/又 !	C (2) JE/19	\ \ /IVL		,										
					総	経費の)内部	5							
				18,000 -											
				16,000	- 10.001					18	5,787				
				40.000	13,981			2,571		7,326					
				田 10,000 -	6,795		0.000	_							
				8,000 -	_		6,966	-							
				0,000				-		0.404					
					7,186		5,605			8,461					
				2,000 -											
					令和2年度決算	令和	13年度	決算	令	和4年度》	決算				
					事業費	一 人	件費	総経	費						
<u> </u>	介和 2年	- 度の活動実	績		令和	13年度(の活動	実績					4 年度(の活動実績	
(1)開館日数	2	209日			(1)開館日数	311 E	1				(1)開飢	官日数	359 E	∃	
(2)利用者数 (3)講座開設数	18,4														
(4)参加者数												-11.15			
# 日本年															
午度 デレの世段/	カ分析			D -											
	_									関係の修	播を例	年より多く行	った。		
	_								- 0						
-	≠	A 2/4 1		L			,	- / - - ·					-m·-		. »
			の拠	点となるコミュ	ニティセンターの円	骨な管理	連営を	そ行うたる	め、利	用者の和	可便性(の向上や施設	環境の	改善によるサー	ビス向上を
->>> 1-117															

		 令和 5 年	度 事終	事業等	の総□	占検					
その他事業	会計	一般会計	款	2 項	1	目	16	説明資料	38	項目番号	2(5)
事務事業名		イセンター運営管理費			1			管部課名		地域支援部	
中仍尹未石	延兄コミユー /	イビンダー建名官項員					ולת	百卯林石		逸見行政センタ	·—
.)事務事業の概要			= 1	/ +/ 5 10	1 .	1		7 - 0 13		_	
実施分類 直営 分類 法令(り担合がない。もし	財源構成 市単		益者負担 · 比(東本) -	1	59 -34	事業終	了の見込	未	:定	
		<mark>(は規定による制約が小さく、</mark> 、教育委員会の権限に属する					(エオス担)	31			
事業日的 市民に	に自治活動の場を排	提供し、又、実際生活に即する 化の振興及び福祉の増進を関	教育、学術及	び文化に関	する各	種の事業	* + <-	野別計画			
(2)講	i設の貸し出し i座の開催 l治活動及び生涯学	習に関する情報の収集及び	提供								
!) 1年間の本事業		資源(人件費は、想定人員	数と平均給与			1					
+** / ¬ **	<u> </u>	☑ 分		令和2年			年度決算				単化
a 事業費(予算 b 人件費	[現額・支出済額]				1,356		1,003		2,140	·	
D 人件質 正規職員					17,414 0.5		17,653		17,882	·	
	(短時間を含む)				0.0		0.0		0.0		
	職員(フルタイム	、パートタイム)			13,213		13,480		13,666		-
	総経費	(a + b)			18,770		18,656		20,022	20,435	
)活動実績と年度	ごとの推移(【約	経費の内訳】)				•		•			
◆和 2 €	年度の活動実績	20,000 18,7 E 15,000 17,414 5,000 17,414 5,000 6 1,356 令和2年度決				17.882 2,140 2和4年度			Λ欠 阵	の活動実績	
T A L A	中反の冶割夫額		市和 3 年度 0	ノ				TJ.VII	4 平反	の石助夫棋	
等の開催回数 7回 日数及び利用者数 : 室利用者数 6,558人		講座等の開催回 開館日数及び利 図書室利用者数	用者数 312日	13,760人			(6)貸出冊 (7)その他	f数 1! 引設数 f数 配利用者数 (引数 1	1,699冊		
度ごとの推移の分析 【総経費の内訳】の 増減理由等)	緊急修繕及びコロ 事業費が増加した	ナ感染症対策修繕が増加した ため。	たことに伴い作	多繕料が増 力	ロしたほ	か、コロ	ナ禍から	徐々にコミュ	センイへ	ベントを開始したこ	ことによ
今後の事業 の方向性	今後も、地域の拠図る。	点となるコミュニティセンター(の円滑な管理	運営を行うが	-め、利	用者のマ	利便性の[句上や施設	環境の)改善によるサー	ビス向

		4	<u>→</u> 分和 5 年)	ま 事務	事業等の総点	5 梌					
その仕	也事業 会計	— 般:			2 項 1		6 訪		38	項目番号	2(6)
				391						地域支援部	_(0)
¥務事業名	リ	ティセンター運	宮官埋費				所	管部課名	地	域コミュニティ支	援課
)事務事業	の概要										
実施分類	直営	財源構成	市単	受益差	者負担 あ	ا ا	事業終了	の見込	未	定	
	法令の規定がない、もし										
事業目的	コミュニティセンター条例 市民に自治活動の場をい、市民の連帯、生活文	提供し、又、実際生	三活に即する	教育、学術及び	文化に関する各種	重の事業を	- /-	野別計画			
具体的な 事業内容	(1)施設の貸し出し (2)講座の開催 (3)自治活動及び生涯 ⁵	学習に関する情報	の収集及び抗	是供			•				
) 1年間の	ー 本事業執行にかかる経常	営資源(人件費は	、想定人員	数と平均給与	で試算のため実際	その決算額	と異な	ります)			
		区分			令和2年度決算	令和3年	度決算	令和4年	度決算	令和4年度予算	単
	(予算現額・支出済額)				6,553		5,129		5,769	6,097	千
b 人件費					7,750		7,522		7,683	8,057	千
正規職					0.3		0.3		0.3	0.3	,
	職員(短時間を含む)		\		0.0		0.0		0.0	0.0	1
会計年	度任用職員(フルタイ』)		5,229		5,436		5,575	5,978	千
\ \X 	総経費と年度ごとの推移(【系	(a + b)			14,303		12,651		13,452	14,154	千
Ŷ	↑和2年度の活動実績	14,000 12,000 〒 10,000 〒 8,000 製 6,000 4,000 2,000		5	費 ──総経費	13,452 7,683 5,769 和4年度決第	ģ.	令和	4 年度	の活動実績	
開館日数 利用者数	214日 8,036人		開館日数利用者数	315日 13,562人)開館日)利用者		359日 4,229人		
度ごとの推移6 【総経費の内記 増減理由等)	^{の分析} い令和2年度と令 い令和3年度と令 ・新型コロナウイ		事業費が減り 事業費が増加 により、令和	 いしたのは施設 いしたのは、物	き等修繕費によるも 価の高騰によるも	の。 の。				ら3月7日まで、 ⁴	令和3
今後の事業 の方向性	フタリ、地域の政	∿点となるコミュニラ	ティセンターの)円滑な管理運	営を行うため、利	用者の利値	更性の向]上や施設	環境の	改善によるサーヒ	ごス向

			令和5年	· 事務	事業	等の	総員	5検					
その他事業	会計	_		款	2		1	目	16	説明資料	39	項目番号	2(7)
事務事業名	本町コミュニテ			3X	-		<u>· </u>	I		所管部課名		地域支援部	
1)事務事業の概要	5										1	地域コミュニティ支	(抜味
	<u> </u>	財源構成	士出	巫-	上 上 古 音 自 十	:н	+=	<u> </u>	中类处	を了の見込	-	. 	
	 D規定がない、もしく		市単					り マケ	尹未祁	() の兄匹		:定	
	プスティセンター条例								テルナフャ	3 Bil			
事業日的 市民	ニョカイピンス 米例 に自治活動の場を摂 5民の連帯、生活文	是供し、又、実	際生活に即する	教育、学術及	なび文化	とに関する	5各科	重の事	** +	分野別計画			
(2)請	≣設の貸し出し 構座の開催 ∃治活動及び生涯学	色習に関する情	青報の収集及び抗	是供									
2) 1年間の本事業			費は、想定人員	数と平均給-							1.11.11		
	<u>`</u>	区 分			令和	02年度》		令和 3	3年度決算			令和4年度予算	
	算現額・支出済額)						638		1,05	0	497	1,046	
b 人件費						8	047		7,32	.9	7,621	7,868	千円
正規職員							0.3		0	.2	0.2	0.2	. 人
	(短時間を含む)						0.0		0	.0	0.0	0.0	
会計年度任用	開職員(フルタイム	、パートター	14)			5	526		5,66	0	5,935	6,205	千円
	総経費	(a + b)				8	685		8,37	9	8,118	8,914	千F
		10,000 9,000 8,000 7,000 臣 6,000 計 5,000 報 4,000 3,000 2,000	8,685	総経費の	7,329			7,621					
		0 -	638 令和2年度決算	 E 令和	1,030	- 算	令	497 和4年度					
				業費 ——人									
令和 2	年度の活動実績		1	令和3年度の	の活動	実績				令和	14 年度	の活動実績	
	213日 436人		(1)開館日数 (2)利用者数	314日 36,646人		(1)開館日数 358日 (2)利用者数 47,383人							
度ごとの推移の分析 【総経費の内訳】の 増減理由等)	市州∠牛及⊂市↑	日3年度の比較 日4年度の比較 レス感染症の	咬で事業費が減り 咬で事業費が増加 影響により、令和	少したのは施 PDしたのは、	設等修 物価の	経費に。 高騰によ	:るも るも	,の。 の。				ハら3月7日まで、	令和3 ^全
今後の事業 の方向性	今後も、地域の拠 図る。	点となるコミュ	-ニティセンター σ.)円滑な管理	運営を	行うため	、利力	用者の	利便性 <i>σ</i>)向上や施設	设環境 <i>0</i>)改善によるサー	ビス向 ₋

			令和5年	· 主教 ·		· k					
ス の4	也事業 会計		ー 〒141 5 平) - 般会計		未守り総元 ! 項 1	16 16	: =>	 説明資料	39	項目番号	2(8)
そのれ	四事来 云計		被安計	秋 2	. J	H 10	D 刮	7. 明貞科	39	地域支援部	2(8)
事務事業名	安浦コミュニテ	ーィセンター	運営管理費				所	管部課名	t		接課
L)事務事業	 の概要									<u> </u>	2200 18-11
実施分類	直営	財源構成	市単	受益者	負担 あ	り事	業終了	アの見込	未	定	
分類	法令の規定がない、もしく	くは規定による	がかかいさく、ス	ト市の判断によ	り実施している業	務			<u> </u>		
根拠法令	コミュニティセンター条例	、教育委員会	の権限に属する	事務の一部を国	生局地域支援部	長に委任す	る規則	[i]			
	市民に自治活動の場を扱い、市民の連帯、生活文						行分	野別計画			
具体的な 事業内容	(1)施設の貸し出し (2)講座の開催 (3)自治活動及び生涯学	全習に関する情	情報の収集及び 抗	是供							
2) 1年間の	L 本事業執行にかかる経営		費は、想定人員	数と平均給与 ⁻	で試算のため実際	の決算額で	と異な	ります)			
	[.	区 分			令和2年度決算	令和3年度	決算	令和4年	度決算	令和4年度予算	単位
a 事業費	(予算現額・支出済額)				5,758		4,714		5,517	6,342	千
b 人件費					7,797		7,368		7,499	7,742	千
正規職	員				0.3		0.2		0.2	0.2	人
再任用印	職員(短時間を含む)				0.0		0.0		0.0	0.0	人
会計年月	度任用職員(フルタイム	a、パートタ	イム)		5,276		5,699		5,813	6,079	千
	総経費	(a + b)			13,555	1	2,082		13,016	14,084	千
		12,000 - 10		4. 全 全 和3 ⁴ 大件者	総経費	7,499 5,517 和4年度決算					
1	予和2年度の活動実績			令和3年度の流	動実績			令和	4年度	の活動実績	
開館日数利用者数	214日 13,563人		(1)開館日数 (2)利用者数	315日 21,604人			開館日利用者		3591 25,589 <i>)</i>		
度ごとの推移の 【総経費の内記 増減理由等)	プライス ・ 令和2年度と令利 スト・令和3年度と令利 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	和3年度の比較 和4年度の比較 レス感染症の	交で事業費が減り 交で事業費が増加 影響により、令和	 ルしたのは施設 nしたのは、物f	Eから施設の修繕等修繕費によるも 等修繕機によるも 西の高騰によるも。 年4月4日から6月	の。 の。				いら3月7日まで、*	令和34
今後の事業 の方向性	フタリ、地域の液	点となるコミュ	.ニティセンター <i>の</i>)円滑な管理運	営を行うため、利	用者の利便	性の向	可上や施設	:環境 <i>0</i>)改善によるサート	ごス向.

			令和5年	度 事務	事業	等の流	総点	 点検					
その他:	事業会	÷	-般会計	款	2		1	目	16	説明資料	39-40	項目番号	2(9)
				371								地域支援部	
事務事業名	三春コミュニ	ニティセンター	連営管理費						j	听管部課名		<u></u> 也域コミュニティヌ	
1) 事務事業の)概要								l e				
実施分類	 直営	財源構成	市単	受	<u>全</u> 者負担	担	あ	IJ	事業終	子の見込	未	:定	
分類	去令の規定がない、も	しくは規定による	る制約が小さく、ス	本市の判断に	より実	施してい	る業	務					
	コミュニティセンター条								任する規	則			
	市民に自治活動の場 い、市民の連帯、生活								業を行っ	分野別計画	i		
大件 17 6	(1)施設の貸し出し (2)講座の開催 (3)自治活動及び生源	重学習に関する 情	青報の収集及び打	提供									
2) 1年間の本	事業執行にかかる約		費は、想定人員	数と平均給-	与で試	算のため	実際	終の決算	額と異	なります)			
		区分			令和	12年度》	中算	令和 3	年度決算	令和4年	度決算	令和4年度予算	
a 事業費((予算現額・支出済額	預)				9	,727		8,45	6	8,706	9,135	千F
b 人件費						8	,400		8,00	4	8,576	8,896	千日
正規職員							0.3		0	.3	0.3	0.0	3 人
再任用職	は員 (短時間を含む)						0.0		0	.0	0.0	0.0) 人
会計年度	任用職員(フルタイ	イム、パートター	イム)			5	,879		5,91	8	6,047	6,402	2 千
	総経	費 (a + b)				18	,127		16,46	0	17,282	18,03	千日
) 活動実績と	:年度ごとの推移(【総経費の内訳】)										
		20,000 18,000 16,000	18,12	総経費の	16,2			1	7,282				
		14,000	8,400					8,576	<u> </u>				
		上 12,000	_		8,004			0,070					
		#E											
		6,000											
		4,000	9,727		8,456			8,706					
		2,000											
		0	令和2年度決算	章 令利	13年度》		令	 和4年度	決算				
				業費 ■ 人					., 1,51				
	行りた中のでも中は										0.4 左连	のども中体	
令	和2年度の活動実績	Į.		令和3年度(ノ心劉	大視				行	□ 4 年度	の活動実績	
開館日数 利用者数	214日 18,667人		(1)開館日数 (2)利用者数	315日 28,044人					(1)開館 (2)利用		357E 31,140ノ		
度ごとの推移の: 【総経費の内訳] 増減理由等)	分析 】の ・令和3年度と ・新型コロナウ	コミュニティセン: 令和3年度の比 令和4年度の比 イルス感染症の! 3月14日~9月26	咬で事業費が減れ 咬で事業費が増 影響により、令和	少したのは施 加したのは、	設等修 物価の	を繕費に。 高騰によ	tるも るも	,の。 の。				^ら3月7日まで、	令和3:
今後の事業 の方向性	今後も、地域の 図る。)拠点となるコミュ	∟ニティセンター0	D円滑な管理	運営を	行うため	、利。	用者の	利便性σ)向上や施詞	投環境 <i>の</i>)改善によるサー	ビス向.

					令和5年度	事務	事第	美等の)総	点検						
その作	他事業		会計	_	般会計	款	2	項	1	目	16	説	明資料	40	項目番号	2(10)
事務事業名		衣笠コミ	ミュニテ	ィセンター	運営管理費							所管	宮部課名		地域支援部	
/1 \ 本效本类			•												衣笠行政センタ	! -
(1)事務事業 実施分類	直営			財源構成	士出	☲→	* 者負	to I		+ ()	中类	- 奴フ	の見込			
分類		担守がた	1) #1/		市単 おおがいさく、本市の					あり _{** 数}	争未	がく」	の兄込			
根拠法令					の権限に属する事務						による	#111				
123272 13	1/1-	.,,,	· * \(\mu_1\)	、秋日女貝女	が作成に高する手切	O 110	. Д.	10) 20296.	人」及「	以に安	(IT) .) ALE				
事業目的					祭生活に即する教育						業を行	分里	別計画			
	い、市民	その連帯、	生活又*	化の振興及ひ	福祉の増進を図り、	魅刀める	地攻1	主会を制	多成す	る。						
具体的な		没の貸し出	il.													
事業内容		≚の開催 台活動及で	び生涯学	習に関する情	報の収集及び提供											
(2) 1年間の	本事業	執行にかれ	かる経営	資源(人件費	費は、想定人員数と	平均給点	すで試	算のた	め実	際の決算	草額と	異なり	Jます)			
				区 分			令	和2年度	E 決算	令和3	3年度決	单算	令和4年原	度決算	令和 4 年度予算	単位
a 事業費	(予算理	見額・支出	出済額)						1,560	0	1,	298		1,320	1,666	
b 人件費	-							1	17,78	7	18,	215		17,733	18,877	
正規職									0.	_		0.5		0.5	0.5	
131-713	1777	豆時間を含							0.0			0.0		0.0	0.0	
会計年	度任用單			、パートタイ	(4)				13,58	_		042		13,517	14,720	
(=) (=)				(a + b)				1	19,34	7	19,	513		19,053	20,543	千円
(3)活動実績	と年度は	ごとの推札	多(【総	経費の内訳】)											
					絵	経費の	内部	1								
				25,000 -	1140-	11-11-11-11-11-11-11-11-11-11-11-11-11-	1. J [J/	`								
							10.51									
				20,000 -	19,347		19,51	3		19,05	53					
				E 15,000 -												
				上 10,000	_											
				王 15,000 - 士 製 10,000 -	17,787		18,215			17,733	3 ———					
					_											
				5,000 -												
				0 -	1,560		1,298			1,320		-				
					令和2年度決算		3年度			令和4年度	[決算					
					事業費	——人作	+費 -	総経	圣費							
4	令和 2 年	度の活動	実績			3 年度 0)活動	実績					令和	4 年度(の活動実績	
<u>'</u>					12 111	- 1,20	76-23	2 (1)2 (12 111	. 1,22		
											(1)開	館日数	女	34	6 日	
(1)開館日数		204日			(1)開館日数	304	日				(2)利	用者数	女	46,21	8人	
(2)利用者数 (3)講座開設数	25	i,911人 13回			(2)利用者数 (3)講座開設数	37,97	9人 3回				(4)参	加者数	女	633	3 人	
(4)参加者数	144	253人			(4)参加者数	649	人				(5)図:		训用者数 t		·72人 69冊	
(5)図書室利用者(6)貸出冊数),968人 2,963冊			(5)図書室利用者数 (6)貸出冊数	21,90 62,50					(7)そ	の他の	事業	00,0	00 1112	
													て化祭 プリングコン	ノサート		
年度ごとの推移の	の分析	会和4年間	生 会	和3年度に引き	き続き、コロナ禍によ	り減力!	ていた	-利田者	光かが	谷々に「	司復)	人类作品	間隔の対策	きを取り	つつ 講座の盟	公4.増ラ
(【総経費の内					、人件費は令和3年				32.73	// \ C	⊐ 1 2∞	(3A III	1PX 07 71 71	(642)		X 0-11/L
増減理由等))															
今後の事業	¥	△ %↓ [™]	htt 소 the	上しナッフーフ	4\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	⊒. <i>+>65</i> T□	電光さ	· 4二 = 4 ·	ム エ	ı □□⇒∽	ᆌᆍᄮ	· ~ <u>~</u>	L 14.44-=n	ではま	36年1-12711 !	ゴラ宀 ! ナ
っなの争ま の方向性	· .				ニティセンターの円滑 05年度から拠点館プ											
マンノハドリエ				1 1-11		•.								4116	====== ** *	

令和 5 年度 事務事業等の総点検 表計	
本務事業名 池上コミュニティセンター運営管理費 水管部課名 水管部課名 水管部課名 水管部課名 水管が取り 大変を行政センタ 大変を行政センタ 大変を行政センタ 大変を行政センタ 大変を行政センタ 大変を行政・した 大変を行政・した 大変を 大	
大きの事業名 池上コミュニティセンター連宮管理費 水管部球名 水笠行政センター連宮管理費 水笠行政センター連宮管理費 水笠行政センター連宮管理費 水笠の棚屋 大きの棚屋がない、もしは規定による制約が小さく、本市の判断により実施している業務 根拠法令 別東定がない、もしくは規定による制約が小さく、本市の判断により実施している業務 根拠法令 別東正から スミュニティセンター条例、教育委員会の権限に属する事務の一部を民生局地域支援部長に委任する規則 東菜目的 市民に自治活動の場を提供し、又、実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行 分野別計画 東菜内容 (2) 護産の開催 東学内容 (3) 自治活動及び生涯学習に関する情報の収集及び提供 (2) 建産の開催 (3) 自治活動及び生涯学習に関する情報の収集及び提供 (2) 1 年間の本事業執行にかかる経営資源 (人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります) 区 分 令和2 年度決算 令和3 年度決算 令和4 年度天算 令和4 年度天算 本和4 年度天算 本和4 年度天算 本和4 年度天算 10,986 11,144 8,073 8,014 15,089 17,589 19,348 16,689 47,589 19,948 10,986 11,144 10,973 8,014 10,986 11,144 10,973 10,986 11,144 1	2(11)
(1) 事務事業の概要	
実施分類 その他 財源構成 市単 受益者負担 あり 事業終了の見込 未定 分類 法令の規定がない、もしくは規定による制約が小さく、本市の判断により実施している業務 根拠法令 コミュニティセンター条例、教育委員会の権限に属する事務の一部を民生局地域支援部長に委任する規則 事業目的 市民に自治活動の場を提供し、又、実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、市民の連帯、生活文化の振興及び福祉の増進を図り、魅力ある地域社会を形成する。 分野別計画 日本学校 日本学	_
根拠法令 コミュニティセンター条例、教育委員会の権限に属する事務の一部を民生局地域支援部長に委任する規則 事業目的 市民に自治活動の場を提供し、又、実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行 分野別計画 具体的な (1)施設の貸し出し (2)講座の開催 (3)自治活動及び生涯学習に関する情報の収集及び提供 (2) 1年間の本事業執行にかかる経営資源(人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります) 区 分 令和2年度決算 令和3年度決算 令和4年度決算 令和4年度予算 事業費 (予算現額・支出済額) 19,348 18,689 47,589 47,586 b 人件費 10,986 11,144 8,073 8,014 正規職員 (短時間を含む) 0,0 0,0 0,0 0,0 0,0 0,0 0,0 0,0 0,0 0,	
# 事業目的 市民に自治活動の場を提供し、又、実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、市民の連帯、生活文化の振興及び福祉の増進を図り、魅力ある地域社会を形成する。 具体的な	
具体的な	
事業内容	
区 分 令和2年度決算 令和3年度決算 令和4年度決算 令和4年度決算 令和4年度予算 a 事業費 (予算現額・支出済額) 19,348 18,689 47,589 47,964 b 人件費 10,986 11,144 8,073 8,014 正規職員 0.5 0.5 0.5 0.5 0.5 0.5 0.5 0.5 0.5 0.5	
a 事業費(予算現額・支出済額) 19,348 18,689 47,589 47,964 b 人件費 10,986 11,144 8,073 8,014 正規職員 0.5 0.5 0.5 0.5 再任用職員(短時間を含む) 0.0 0.0 0.0 0.0 会計年度任用職員(フルタイム、パートタイム) 6,785 6,971 3,857 3,857 総経費(a + b) 30,334 29,833 55,662 55,978 (3) 活動実績と年度ごとの推移(【総経費の内訳】 60,000 60,000 8,073 8,073 60,000 60,000 8,073 11,144 47,589	出仕
b 人件費 10,986 11,144 8,073 8,014 正規職員 0.5 0.5 0.5 0.5 再任用職員(短時間を含む) 0.0 0.0 0.0 0.0 会計年度任用職員(フルタイム、パートタイム) 6,785 6,971 3,857 3,857 総経費(a + b) 30,334 29,833 55,662 55,978 (3) 活動実績と年度ごとの推移(【総経費の内訳】) 60,000 55,662 8,073 60,000 50,000 8,073 8,073 10,986 11,144 47,589	単位 千円
正規職員 0.5 0.5 0.5 0.5 0.5 0.5 0.5 0.5 0.5 0.5	千円
再任用職員(短時間を含む) 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 会計年度任用職員(フルタイム、パートタイム) 6.785 6.971 3.857 3.857 ※経費(a + b) 30.334 29.833 55.662 55.978 (3) 活動実績と年度ごとの推移(【総経費の内訳】	人
総経費 (a + b) 30,334 29,833 55,662 55,978 (3) 活動実績と年度ごとの推移(【総経費の内訳】) 総経費の内訳 60,000 55,662 8,073 40,000 30,334 29,833 30,000 10,986 11,144 47,589	人
(3) 活動実績と年度ごとの推移(【総経費の内訳】)	千円
総経費の内訳 55,662 50,000 40,000 30,334 29,833 10,986 11,144 47,589	千円
55,662 50,000 8,073 40,000 日 30,334 29,833 10,986 11,144 47,589	
0 令和2年度決算 令和3年度決算 令和4年度決算 令和4年度決算 事業費 一人件費 一総経費 「1)開館日数 359日 (1)開館日数 315日 (2)利用者数 20,408人 (2)利用者数 30,466人 (3)講座開設数 32回 (2)利用者数 30,466人 (3)講座開設数 32回 (4) 禁刑者数 465 は	
(3)講座開設数 (4)参加者数 (3)講座開設数 (5)その他の事業 (5)その他の事業 (5)をの他の事業 (2)なんでも相談	
(【総経費の内訳】の 増減理由等)	 : ス向上を

事務事業等の総点検 令和5年度 その他事業 会計 一般会計 款 項 目 項目番号 2 16 説明資料 41 2(12)地域支援部 事務事業名 大津コミュニティセンター運営管理費 所管部課名 大津行政センター (1) 事務事業の概要 事業終了の見込 実施分類 直営 財源構成 市単 受益者負担 あり 未定 分類 法令の規定がない、もしくは規定による制約が小さく、本市の判断により実施している業務 コミュニティセンター条例、教育委員会の権限に属する事務の一部を民生局地域支援部長に委任する規則 根拠法令 市民に自治活動の場を提供し、又、実際の生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を 分野別計画 事業目的 行い、市民の連帯、生活文化の振興及び福祉の増進を図り、魅力ある地域社会を形成する。 (1)施設の貸し出し 旦体的な (2)講座の開催 事業内容 (3) 自治活動及び生涯学習に関する情報の収集及び提供 (2) 1年間の本事業執行にかかる経営資源(人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります) 令和2年度決算 令和3年度決算 令和4年度決算 令和4年度予算 単位 千円 1.495 a 事業費 (予算現額・支出済額) 1.686 1.339 1.946 17,927 千円 人件費 17,330 18,231 18,612 正規職員 0.5 0.5 0.5 0.5 人 再任用職員(短時間を含む) 0.0 0.0 0.0 0.0 人 会計年度任用職員(フルタイム、パートタイム) 13,754 14,015 千円 13,129 14,455 千円 総経費 (a + b) 18,669 19,422 19,917 20,558 (3)活動実績と年度ごとの推移(【総経費の内訳】) 総経費の内訳 25.000 19,917 19 422 18,669 20,000 **E** 15,000 # 経費| 18 231 17,927 10,000 17,330 5.000 1,339 1,495 1,686 0 令和2年度決算 令和3年度決算 令和4年度決算 事業費 — 人件費 — 総経費 令和2年度の活動実績 令和3年度の活動実績 令和4年度の活動実績 (1)開館日数 358 日 (2)利用者数 89.436人 (1)開館日数 (1)開館日数 213日 314日 (3)講座開設数 53回 (2)利用者数 45,823人 (2)利用者数 70,483人 (4)参加者数 965人 (3)講座開設数 21回 (3)講座開設数 45回 (5)図書室利用者数 38,218人 889人 (4) 参加者数 345人 (4)参加者数 (6)貸出冊数 78,214冊 (5)図書室利用者数 (5)図書室利用者数 35.692人 36.670人 (7) その他の事業 (6)貸出冊数 75.493Ⅲ (6)貸出冊数 76.327Ⅲ ①大津コミュニティセンター友の会文化祭 ②サックス四重奏コンサート ③大津シネマ座

令和4年度は前年度に比して新型コロナウイルス感染症拡大防止のための休館日数が減少したため、主催講座等の実施数増等により総経費

今後も、地域の拠点となるコミュニティセンターの円滑な管理運営を行うため、利用者の利便性の向上や施設環境の改善によるサービス向上を

年度ごとの推移の分析

(【総経費の内訳】の

増減理由等)

今後の事業

の方向性

が増となった。

図る。

			令和5年度 事務	事業等の総点	京検 			
その他	也事業 会計		<mark>般会計</mark> 款 款 2	2 項 1	目 16	说明資料 41		2(13)
事務事業名	浦賀コミュニラ	ティセンター	運営管理費		所	管部課名——	地域支援部浦賀行政センター	_
1)事務事業(n		- / - / - - - - - - - - - -		7083 4	_	
	直営	財源構成	制約が小さく、本市の判断によ			了の見込 未	:定	
			がある。本川の刊画により の権限に属する事務の一部を見		***	all		
車業日的	市民に自治活動の場を抗	是供し、又、実際	祭生活に即する教育、学術及び 福祉の増進を図り、魅力ある地	文化に関する各種	重の事業を行	野別計画		
具体的な 事業内容	(1)施設の貸し出し (2)講座の開催 (3)自治活動及び生涯営	ዸ習に関する情	報の収集及び提供					
2) 1年間の2	本事業執行にかかる経営	曾資源(人件費	費は、想定人員数と平均給与 ⁻	で試算のため実際	の決算額と異な	ります)		
		区 分		令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度決算	令和4年度予算	単位
a 事業費	(予算現額・支出済額)			1,455	1,536	1,998	2,211	千円
b 人件費				15,698	14,756	15,116		千円
正規職員				0.4	0.0	0.0		人
	職員(短時間を含む)		())	0.0	0.4	0.4		人
会計年	度任用職員(フルタイ <i>Ⅰ</i>		4)	12,337	12,690	13,042		千円
2) 注動中生	総経質 と年度ごとの推移(【約	(a + b) 公奴费の内部】)	17,153	16,292	17,114	17,583	千円
Ŷ		16,000 — 14,000 — 14,000 — 10	1,455 1,	■ 総経費	15,116 1,998 1,998	令和 4 年度	の活動実績	
12	,福芒十及5/福勒人展		DAR O TIX O TI			17/18 7 7 7/2		
)開館日数 ()利用留数 ()利用中開数数 ()診動で ()の割 ()の割 ()の割 ()の割 () () () () () () () () () () () () ()	49,665冊		(1)開館日数 312 E (2)利用者数 22,865, (3)講座開設数 32((4)参加者数 492, (5)図書室利用者数 16,787, (6)貸出冊数 50,785 (7)その他の事業 ①肉体派津軽三味線	人 回 人 人	(6)貸出f (7)そのf ①サーク ②浦賀=	皆数 32,6 捐設数 皆数 6 室利用者数 18,6 册数 55,6		
E度ごとの推移の (【総経費の内記 増減理由等)	尺】の 令和4年度におけ	る事業費の増	は、施設修繕を実施したためて	まある 。	,			
今後の事業 の方向性	フ及び、地域の深	点となるコミュ	ニティセンターの円滑な管理運	営を行うため、利月	用者の利便性の「	句上や施設環境 <i>の</i>)改善によるサービ	ス向上

						令和5年	F度	事務	多事業	美等σ)総,	点検						
	その作	也事業		会計	_	·般会計		款	2	項	1	目	16	説明資料	42	項目番号	2(14	1)
:	事務事業名		鴨居コミ	ミュニテ	ィセンター	軍堂管理	事							所管部課名		地域支援部		
	4 \		13711 4													浦賀行政センタ	<u>'—</u>	
(1)事務事業				n.l.\r.l#_#	1		===	V + 4	10				5		_		
		直営	+= + 18+1		財源構成	市単			益者負	-		59	事 美糸	冬了の見込	未	足		
	分類 根拠法令	1 1			は規定による								<i></i> ケナスサ	B Bil				
	似拠活节	127-	-ティセンダ	一宋例、	教育委員会の	の惟限に馬9	る事務	の一司	を氏生	向地域.	又抜ī)女に安	1±9のA	兄只り				
	事業目的				供し、又、実際								美を行	分野別計画				
	予 本日的	い、市」	民の連帯、	生活文化	化の振興及び	福祉の増進を	を図り、	魅力ある	5地域	社会を用	が 成す	る。		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,				
	具体的な		設の貸し出	il.														
	事業内容		座の開催 治活動及び	び生涯学	習に関する情	報の収集及で	び提供											
(2) 1年間の	本事業	執行にかた	かる経営	資源(人件費	費は、想定人	員数と	平均給	与で試	算のた	め実際	祭の決算	額と異	なります)				
				[2	区 分				令	和2年度	表決算	令和 3	年度決算	令和4年	度決算	令和4年度予算		位
	a 事業費		現額・支出	出済額)							8,119		6,89	94	6,784	6,920		円
	b 人件費										12,543		11,0		10,570	10,724		円
	正規職			^ . . .							0.5			.0	0.0	0.0		<u>, </u>
			短時間を含		0 1	()					0.0	<u> </u>		.5	0.4	0.4		<u></u>
	会計年				、パートタイ	(4)					8,342		8,48		8,496	8,700		·円 m
,	3)活動実績	レケ庄			(a + b)	`					20,662		17,90	55	17,354	17,644	+	円
(3 / 冶勁夫祺	乙午反	ことの推修	多(【旅	経負の内訳』)												
							総	経費0)内部	5								
					25,000 -													
					20,000 -		0,662		_	17,965								
					20,000					17,303			7,354					
					I 15,000 -	12,543				-		-	-					
					田 15,000 - 出 脚 10,000 -				11,071			10,570						
					型 10,000 -													
					5,000 -	8,119			0.004			0.704	-					
					0				6,894			6,784						
					0 -	令和2年度	央算	令和	03年度	決算	숙	和4年度	決算					
						_	事業費	— 人	件費。	総紹	圣費							
		^	\ \	/- - -			A		- \	/-=				A <-		- \-/		
	Î	介和 2 年	=度の活動	美績			令 和	3年度	の店動	実績				令和	4 年度	の活動実績		
)開館日数		1日			(1)開館日数		314日					(1)開飲		358日			
	()利用者数 ()講座開設数	20,127	/人 2回			(2)利用者数 (3)講座開設		3,098人 6回					(2)利用(3)講座	∃有数 20 E開設数	3,242人 8回			
(4	.)参加者数	3	5人			(4)参加者数		62人					(4)参加	口者数	134人			
	度ごとの推移の	_																
((【総経費の内	_	令和2年度	度におけ	る事業費の増	は、施設修繕	を実施	したた	かであ る	5 。								
	増減理由等))																
	今後の事業			地域の拠	点となるコミュ	ニティセンター	-の円?	骨な管理	運営を	そ行うた	め、利	用者の	利便性の)向上や施設	環境の	改善によるサー	ビス向	上を
	の方向性		図る。															

事務事業等の総点検 令和5年度 その他事業 会計 一般会計 款 項 目 16 説明資料 項目番号 2 42 2(15) 地域支援部 事務事業名 久里浜コミュニティセンター運営管理費 所管部課名 久里浜行政センター (1) 事務事業の概要 実施分類 財源構成 受益者負担 事業終了の見込 市単 あり 未定 分類 法令の規定がない、もしくは規定による制約が小さく、本市の判断により実施している業務 根拠法令 コミュニティセンター条例、教育委員会の権限に属する事務の一部を民生局地域支援部長に委任する規則 市民に自治活動の場を提供し、又、実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行 分野別計画 事業目的 い、市民の連帯、生活文化の振興及び福祉の増進を図り、魅力ある地域社会を形成する。 (1)施設の貸し出し 具体的な (2)講座の開設 事業内容 (3)自治活動及び生涯学習に関する情報の収集及び提供

(2) 1年間の本事業執行にかかる経営資源(人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります)

区分	令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度決算	令和4年度予算	単位
a 事業費(予算現額·支出済額)	1,733	1,274	1,389	1,818	千円
b 人件費	11,982	12,277	12,651	13,035	千円
正規職員	0.3	0.3	0.3	0.3	人
再任用職員(短時間を含む)	0.0	0.0	0.0	0.0	人
会計年度任用職員(フルタイム、パートタイム)	9,461	9,773	10,122	10,541	千円
総経費 (a + b)	13,715	13,551	14,040	14,853	千円

(3) 活動実績と年度ごとの推移(【総経費の内訳】)



令和2年度の活動実績	令和3年度の活動実績	令和4年度の活動実績
(1)開館日数 211日 (2)利用者数 19,538人 (3)講座開設数 15回 (4)参加者数 2202人 (5)その他の活動、参加人数 なし	(1)開館日数 312 日 (2)利用者数 32,973人 (3)講座開設数 28回 (4)参加者数 874人 (5)その他の活動、参加人数 ・マリンパコンサート(81人) ・久里浜コミュニティセンターのつどい(407人) ・ファミリー映画会(34人)	(1)開館日数 354 日 (2)利用者数 47,354人 (3)講座開設数 33回 (4)参加者数 585人 (5)その他の活動、参加人数 ・ファミリー映画会(67人) ・久里浜コミュニティセンターのつどい(215人) ・みんなのクリスマスコンサート(85人)

年度ごとの推移の分析 (【総経費の内訳】の 増減理由等)

令和4年度は、新型コロナウイルスの感染状況を見ながら、できる範囲で活動を行った。コロナ禍前に比べれば講座開設数などは減少しているものの、コロナ禍だからといって中止にするのではなく、感染対策を十分に取りながら講座を開設することができた。

今後の事業 の方向性

|今後も、地域の拠点となるコミュニティセンターの円滑な管理運営を行うため、利用者の利便性の向上や施設環境の改善によるサービス向上を |図る。また、講座については、令和5年度から拠点館方式となり、久里浜・浦賀・北下浦の3館の拠点館として、魅力ある講座を開催していく。

				令和5年度	事務	事業	美等 σ)総点	は検						
その他	事業	会計	_	般会計	款	2	項	1	目	16	説明資料	42	項目番号		16)
事務事業名	岩	戸コミュニ・	ティセンター	運営管理費							所管部課名		地域支援部の		
(1) 事務事業の)概要												∕ 主洪1] 以℃	<i>-</i> -y-	
	直営		財源構成	市単	受益	者負	担		IJ	事業	終了の見込	未	定		
分類	去令の規	定がない、もし	くは規定による	制約が小さく、本市の	の判断に	より実	施して	いる業	務			<u>l</u>			
根拠法令 =	コミュニテ	ィセンター条例	列、教育委員会	の権限に属する事務	の一部を	民生	局地域:	支援部	長に委	任する	規則				
				際生活に即する教育 福祉の増進を図り、						美を行	分野別計画				
Ů	7 (1)1200	/EII(1/1/	~ IB 07 JK / / / / O	旧位の名とと四八	- CO CO	-6-24 1	1461	<i>>19</i> 0. 7 °C							
表	(2)講座の		学習に関する情	「報の収集及び提供											
(2) 1年間の本	下事業執行	亍にかかる経		費は、想定人員数と	平均給与	_									W//I
。 古	(文容田=	后,士山冷虾	区 分			令和	和2年度		令和 3		算 令和 4 年) 64		令和4年度予算		単位 -
a 事業費(b 人件費	(丁昇規智	以・又出済額)					5,184 6,279		8,6 6,7		7,222 6,921	7,31 6,93	_	千円 千円
正規職員	1							0,279		•	0.1	0,921	0,93		人
	-	持間を含む)						0.0			0.0	0.0		.0	人
会計年度	5任用職員	員(フルタイ	ム、パートタイ	(ム)				5,439		5,8	93	6,078	6,10	8	千円
		総経費	₹ (a + b)				-	11,463		15,3	92	14,143	14,24	9	千円
(3)活動実績と	:年度ごと	との推移(【	総経費の内訳】)											
			18,000	総	経費の	内訴	1								
			16,000 - 14,000 - 12,000 - 14,000 - 4,000 - 2,000 - 14,000 - 12,000 - 14,0	6,279		6,728 8,664	5,392		6,921	4,143					
			0 -	令和2年度決算	会和:	3年度》	本 質	숙	和4年度	沖 笛	_				
				事業費					14172	/\ J F					
令和	和2年度	の活動実績		令和	3年度の	活動	実績				令和	4 年度	の活動実績		
(1)開館日数 (2)利用者数 (3)講座開設数 (4)参加者数	16.	216日 317人 0回 0人		(1)開館日数 (2)利用者数 (3)講座開設数 (4)参加者数	31 27,94	5 日 17人 0回 0人				(2)利 (3)講	館日数 甲者数数 車開数数 加者数		359 日 265人 2回 42人		
年度ごとの推移の (【総経費の内訳】 増減理由等)	1 の 令	和4年度は、新 設管理を行っ		ンス感染症の影響によ	たりコロナ	禍前(に比べ	れば利	用者数	は減少	しているものの	の、感绪	た対策を十分に〕	取りな	がら
今後の事業 の方向性	今河		処点となるコミュ	ニティセンターの円洋	骨な管理道	軍営を	行うた	め、利り	用者の	利便性	の向上や施設	:環境 <i>0</i>)改善によるサー	-ビス	向上を

		<u></u>	5 年度	車称	車業:	笙の名	終占	5 桧					
その他事業	会計	一般会計		款			1 IVU /TI		16	説明資料	43	項目番号	2(17)
ての他争業	五司	一版云訂		办人	2	块	'	目	16	武 切 貝 付	43	地域支援部	2(17)
事務事業名	北下浦コミュニ	ニティセンター運営	管理費						戸	f管部課名		北下浦行政セン	<i>ا</i>
 1)事務事業の概要	<u> </u>											北下州门政 ピン	
実施分類直営		財源構成	市単		者負担		あ	L)	事業終	了の見込	#	:定	
	の担定がたい もしく	は規定による制約が						·	チルル	3 -> 70.22			
7-11		、教育委員会の権限に							任する規	Bil			
事業日的 市民(こ自治活動の場を摂	是供し、又、実際生活に 化の振興及び福祉の	こ即する教育、	学術及	び文化に	こ関する	る各種	重の事業	*太仁)野別計画			
(2)請	西設の貸し出し 構座の開催 目治活動及び生涯学	空間に関する情報の収	集及び提供										
2)1年間の本事第	美執行にかかる経営	営資源(人件費は、想	見定人員数と平	□均給与	で試算	のため	実際	その決算	額と異な	ょります)			
		区 分			令和	2年度浸	中算	令和 3	年度決算	令和4年	度決算	令和4年度予算	単位
a 事業費(予算	草現額・支出済額)					1,	,881		1,906	6	4,168	4,856	千F
b 人件費						22,	,311		22,678	3	22,704	23,374	千F
正規職員							0.6		0.6	6	0.6	0.6	人
再任用職員	(短時間を含む)						0.2		0.2	2	0.2	0.2	人
会計年度任用	職員(フルタイム	、パートタイム)				16,	,249		16,638	3	16,609	17,374	千F
	総経費	(a + b)				24,	,192		24,584	1	26,872	28,230	千F
		第 10,000 ————————————————————————————————	1,881 2年度決算 事業費	令和3		一総経費		22,704 4,168 和4年度					
令和 2	年度の活動実績		令和 3	年度の	活動実	績				令和	4 年度	の活動実績	
)開館日数)利用者数)講座開設数)参加者数)図書室利用者数)貸出冊数	214日 30,770人 23回 452人 13,725人 39,926冊	(4)参加	月者数 至開設数 口者数 書室利用者数	45,8 6 13,6	12日 79人 29回 71人 54册				(6)貸出 (7)その	者数 開設数 者数 室利用者数	[1: 4:	359日 5,002人 42回 349人 5,326人 5,192冊	
度ごとの推移の分析 【総経費の内訳】の 増減理由等)	今年度は、美術工	芸室の陶芸窯と調理こ比べ講座の実施数が		修繕が	緊急で	発生した	:t:&.)経費か	・ 上昇した	-			
今後の事業 の方向性	今後も、地域の拠 図る。	点となるコミュニティセ	ンターの円滑	な管理選	運営を行	うため	、利昂	用者の種	利便性の	向上や施設	读環境 σ)改善によるサー	ビス向.

					1.0			
				事業等の総点	検	,		
その他	2事業 会計	<u> </u>	般会計 款 款	2 項 1	目 16 訪	说明資料 43		2(18)
事務事業名	西コミュニティ	センター運	営管理費		所	管部課名——	地域支援部 西行政センター	
1)事務事業の	の概要							
	直営	財源構成	11-1	皆負担 あ り		アの見込 未	:定	
			制約が小さく、本市の判断によ		**	ul		
車業日的	市民に自治活動の場を持	是供し、又、実際	D権限に属する事務の一部を目 際生活に即する教育、学術及び 福祉の増進を図り、魅力ある地	文化に関する各種	の事業を行	野別計画		
表 类 中的	(1)施設の貸し出し (2)講座の開催 (3)自治活動及び生涯学	空習に関する情	報の収集及び提供					
2) 1年間の2	本事業執行にかかる経営	曾資源(人件費	費は、想定人員数と平均給与 ⁻	で試算のため実際	の決算額と異な	ります)		
		区 分		令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度決算	令和4年度予算	単位
	(予算現額・支出済額)			1,929	1,473	1,593	1,948	千円
b 人件費				16,025	15,942	16,797		千円
正規職員				0.2	0.2	0.2		人
	職員(短時間を含む) 年代田聯号(フェクイ)	, s 1 h /		0.0	0.0	0.0		人
会計年度	度任用職員(フルタイ <i>L</i> ※怒夢	、パートタイ (a + b)	4)	14,345 17,954	14,273 17,415	15,111 18,390	15,667 19,278	千円
2) 活動宝繕!)	17,954	17,415	18,390	19,278	TH
		14,000	1,929 1. 令和2年度決算 令和33 事業費 —— 人件身	── 総経費	16,797			
令	和2年度の活動実績		令和3年度の流	舌動実績		令和4年度	の活動実績	
)開館日数 2)利用者数 3)講座開設数 4)参加者数 5)図書室利用者 5)貸出冊数	209日 17,402人 13回 220人 5数 26,660人 52,647冊	((2)利用者数 25,693 (3)講座開設数 25	3回 3人 5人	(1)開館 (2)利講座 (3)講座 (4)参図貸 (5)受貸 (6)貸の (7)そサーク会 ②友の会	音数 35 引設数 音数 室利用者数 30 引数 54 也の事業 いル体験	358日 ,316人 30回 872人),694人 1,470冊	
E度ごとの推移の (【総経費の内訴 増減理由等)						-		
今後の事業 の方向性	今後も、地域の拠図る。	点となるコミュ.	ニティセンターの円滑な管理運	営を行うため、利用	月者の利便性の向	可上や施設環境 <i>の</i>)改善によるサービ	ス向上

			人们只在应言数目		- 1A			
				事業等の総点				
その代	也事業 会計	_	· <mark>般会計</mark> 款 2	2 項 1	目 16	説明資料 44	項目番号	2(19)
事務事業名	武山コミュニテ	ーィセンター	運営管理費		Ē	听管部課名——	地域支援部西行政センター	
(1)事務事業				7 A 10 L	± # 4/1	7.0.0.3		
	直営	財源構成	市単 受益者			・了の見込 未	定	
			制約が小さく、本市の判断による特別に属する東郊の、初まり			I Bul		
車業日的	市民に自治活動の場を持	是供し、又、実に	の権限に属する事務の一部を目 祭生活に即する教育、学術及び 福祉の増進を図り、魅力ある地	文化に関する各種	重の事業を行っ	分野別計画		
具体的な 事業内容	(1)施設の貸し出し (2)講座の開催 (3)自治活動及び生涯学	全習に関する情	報の収集及び提供					
(2) 1年間の	┗ 本事業執行にかかる経営	営資源(人件	費は、想定人員数と平均給与で	で試算のため実際	の決算額と異れ	なります)		
		区分			令和3年度決算	1	令和 4 年度予算	単位
a 事業費	(予算現額・支出済額)			13,829	10,24			千円
b 人件費				12,663	12,76	1 15,947	16,405	千円
正規職	員			0.2	0.		•	人
再任用	職員(短時間を含む)			0.0	0.	0.0	0.0	人
会計年月	度任用職員(フルタイム	A、パートタイ	(L)	10,983	11,09	2 14,261	14,742	千円
	総経費	(a + b)		26,492	23,00	4 28,702	30,806	千円
	入47.7 /左 昨 办 江 香	25,000 - E 20,000 - 幫 15,000 - 製 10,000 - 5,000 -	13,829 10 令和2年度決算 令和34	── 総経費	12,755		50公共 中体	
<u> </u>	今和2年度の活動実績		令和3年度の流	古動実績		令和4年度	での活動実績	
(1)開館日数 (2)利用者数 (3)講座開設数 (4)参加者数 (5)図書室利用者 (6)貸出冊数	214日 20,392人 0回 0人 5,103人 14,749冊		(2)利用者数 32,827 (3)講座開設数 2	回 人 人	(1)開館 (2)利用 (3)講座 (4)参加 (5)図書 (6)貸出	者数 43 開設数 者数 室利用者数	355日 3,852人 2回 27人 7,506人 8,282冊	
年度ごとの推移の (【総経費の内記 増減理由等)	沢】のコミュニティセンタ	一と青少年の?	家の一体化による増。		1			
今後の事業 の方向性	フタの、地域の地		ニティセンターの円滑な管理運	 営を行うため、利月	―― 用者の利便性の	ーー- 向上や施設環境 <i>0</i>		これの上を

					令和5年度	事務	事業	美等の)総点	紋					
そ	の他事	業	会計	_	般会計	款	2	項	1	目	16	説明資料	44	項目番号	2(20)
事務事業名	3	長井二	コミュニラ	・ィセンター)	運営管理費							所管部課名		地域支援部	
/1 \ 古效士	5# O HT		<u> </u>	. =										西行政センター	
(1)事務事 実施分类				財源構成	市単	四ナ	者負	ta		(.)	車 类 2	終了の見込		定	
分類		_	たい ましょ		制約が小さく、本市の			-			尹未/	で「の兄匹		.	
根拠法令					の権限に属する事務						任する	 規則			
事業目的					祭生活に即する教育 福祉の増進を図り、9						を行	分野別計画			
	``	1102000		1207 337 (320			-0-241	1 40.	,,,,,,	J 0					
	. (4)	+ = 0. の代:													
具体的な	(2)	施設の貸し 講座の開													
事業内容	(3)	自治活動	及び生涯学	智に関する情	報の収集及び提供										
(2) 1 年間	見の木重	業劫行に	かかる終党	资资酒 (人)件基	費は、想定人員数と	亚均纶片	で計	笛のた	め宝際	の油質	ケリ	(かります)			
(乙) 工士旧	リツ平寺	·*+///]/C/		三 分 三 分	マは、心足八貝奴C	「かり和ら	_	,异のた 和 2 年度	-			算 令和4年	度決算	令和4年度予算	単位
a 事業	美費 (予	算現額・					15.	1/3	5,316	. ,., 0	4,4		5,446	5,711	
b 人件									6,117		6,2		6,592	6,627	
正規	現職員								0.1			D.1	0.1	0.1	人
再任	E用職員	(短時間を	を含む)						0.0			0.0	0.0	0.0	人
会計	年度任	用職員(7	フルタイム	、、パートタイ	(ム)				5,277		5,4	18	5,749	5,796	千円
				(a + b)				1	11,433		10,7	42	12,038	12,338	千円
(3)活動実	 長績と年	度ごとの	推移(【約	総経費の内訳】)										
					松	経費の	内訴	į							
				14,000 -											
				12,000 -						12	2,038				
				10,000 -	11,433		10	0,742							
				_	6,117		0.050			6,592					
				田 8,000 — 財 6,000 —			6,253								
				4,000 -											
					5,316		4,489			5,446					
				2,000 -			1,100								
				0 -	令和2年度決算	令和	3年度》	決算	令	和4年度》	夬算				
					事業費	——人作	井費 =		E費						
	△和	2 年度の活	新宝结		Δín	3 年度 0	八千計	中焦				△和	1 年度	の活動実績	
	77 / 11	2千反の点	到天祺		기가다	3 牛皮。	ノ/白野	天祖				口 口	4 牛皮	の心助天펞	
(1)開館日数		214			(1)開館日数		815日				(1)開館		_	358日	
(2)利用者数 (3)講座開設		3,153 0	5人 回		(2)利用者数 (3)講座開設数	3,	710人 2回				(2)利 (3)講』	用有剱 垄開設数	4	^{7,999} 人 2回	
(4)参加者数(5)図書室利		ر0 3,240			(4)参加者数 (5)図書室利用者数		20人 93人				(4)参加 (5)図章	n者数 書室利用者数	т 2	18人 ,299人	
(6)貸出冊数		5,474			(6)貸出冊数		72∰					出冊数		,235尺 ,426冊	
年度ごとの推	移の分	析													
「【総経費の															
増減理由															
今後の	事業	△丝+	生まります	占レたスプラー	ニティセンターの円滑	か会理	雷ヴォ	: ⁄テニナ- !	<i>አ</i> h ∓⊪	田老の『	山庙州	カ向 トか佐ぎ	理性の	み姜に ト ス サキ。	ビフ向 トナ
の方向		学後も、図る。	、心場の拠	よいこのもします。	― ティセンダーの円準	は官理	選出を	コゴン/こ	い、何)	ガ白の不	小尺性(ルドエン他的	収現∪.	以当によるサー	こへ 門上を

			令和 5 年度	事務	事業	等の	総点	紋					
その他事業	会計	_	-般会計	款	2	項	1	目	16	説明資料	45	項目番号	2(21)
事務事業名	追近コミュニラ	ティカンター	北館運営管理費							所管部課名		地域支援部	
		7 60 7	10年10日12月	•						/// CI GIP (DI		追浜行政センタ	<u> </u>
(1)事務事業の概要	更 	n Der III D	T T	- · ·					VII/ /		1 .		
実施分類直営		財源構成	115	受益:			あって		事業統	冬了の見込	未	:定	
1-11-11-1			る制約が小さく、本市の						T 7 +	B Bul			
依拠活节 コミュ	.一ナイセンダー条例	、教育安貝芸	の権限に属する事務の	の一部を	大生店] 型	.抜部	長に安1	± 9 るた	兄!			
			際生活に即する教育、						を行	分野別計画			
事未中間 い、†	万民の連帯、生活文	化の振興及び	「福祉の増進を図り、鬼	基力ある均	也域社	会を形成	成する	5.		ᄁᄞᇚᄜ			
第業内容 (3) E			青報の収集及び提供										
(2) 1年間の本事第			費は、想定人員数とき	平均給与								T	T
		区分			令和	12年度》		令和 3 :				令和4年度予算	単位
	算現額・支出済額)						722		5,3		337		
b 人件費						4	,382		4,92		5,519	·	
正規職員	(毎時間 t. 会 t.)						0.1			.1	0.1	0.1	
	(短時間を含む) 職員(フルタイ <i>L</i>	, 1°_ L =	(1.)				0.0			0.0	0.0 4,676		
云前牛皮は片		(a + b)	ΠΔ)				.104		10,23	_	5.856	·	
<u> </u> (3)活動実績と年度	1-1		1)				,104		10,20	,,,	0,000	0,000	113
(3) 冶幼人限と干が	CCC OFFICE CENT	CHE PC 401 1B/C											
			総名	経費の「	内訳								
		12,000			<i>–</i> 10	0,237							
		10,000											
		8,000			000								
		臣		4	,923			_ ^{5,8}	356				
		□ 6,000 ■	5,10	4									
		傑 4,000	_					F.F.10					
		2,000	4,382	5	,314			5,519					
		0	722					337					
			令和2年度決算	令和3	年度決	算	令:	和4年度》	中算				
			事業費	人件	費 —	総経費	ŧ						
A 10.0	た広のどれ中体		A 10.	2 / # 0	`~ #L =					A 1E	1 4 5 5	っても中体	
令和 2	年度の活動実績		令机,	3年度の	古虭Ͽ	ミ 頼				令和	4 年度	の活動実績	
北館			北館					=	比館				
(1)開館日数	206日		(1)開館日数 (2)利用者数		6日				(1)開飲 (2)利用		10	351日	
(2)利用者数 南館	8,357人		南館	13,04	.U.X			(. <i>乙)</i> 个リ月	11白奴	16	3,269人	
(1)開館日数 (2)利用者数	211日 11,491人		(1)開館日数 (2)利用者数	30 14,22)8日 7 J								
(2)11/11-11 93	11,4317		(2)11)11-13	17,22	. / / /								
		·										<u></u>	
年度ごとの推移の分析 (【総経費の内訳】の	下州3十段は、坦		センター北館の照明の令和3年度末で廃止し								なくなっ	ot=。	
増減理由等)	(事務事業名も追	浜コミュニティ	センター北館運営管理	里費に変更	更した	。)							
A44 A + **													
今後の事業 の方向性	今後も、地域の拠図る。	点となるコミュ	Lニティセンターの円滑	な管理運	営を	行うため	、利用	用者の和	便性の	つ向上や施設	设環境σ)改善によるサー	ビス向上を
VJJ IPJ I土													

				令和5年度 事務事	業等の総点	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·				
Z-0.1	他事業	会計		一		目 16	説明資	料 45	項目番号	2(22)
					· 仅 I	H 10			地域支援部	۷(۷۷)
■務事業名 ■	浦賀	『コミュニテ	イセンター	·分館運営管理費			所管部部	果名 ├───	浦賀行政センタ	!—
.)事務事業	美の概要						•	•		
実施分類	直営		財源構成	市単 受益者	あ	り事	業終了の見	込 未	定	
				る制約が小さく、本市の判断によ						
根拠法令	コミュニティー	センター条例、	、教育委員会	の権限に属する事務の一部を民	生局地域支援部	長に委任す	る規則			
事業目的				際生活に即する教育、学術及び 「福祉の増進を図り、魅力ある地			分野別記	十画		
具体的な 事業内容		開催		青報の収集及び提供						
2) 1年間の	本事業執行に	こかかる経営	資源(人件)	費は、想定人員数と平均給与で	で試算のため実際	の決算額と	異なります	†)		
			区 分		令和2年度決算	令和3年度	決算 令和	4年度決算	令和4年度予算	単作
a 事業費	② (予算現額	・支出済額)			4,472	(6,127	5,699	7,008	千
b 人件費	•				10,984	11	,158	11,433	11,523	
正規職					0.3		0.3	0.3		
	職員(短時間				0.0		0.0	0.0		
会計年	度任用職員		•	14)	8,463		3,654	8,904	·	
\ \(\alpha \dagger \d	して生産ごとの		(a + b)	1)	15,456	17	7,285	17,132	18,531	千
	- 令和 2 年度 <i>の</i>	活動宝績	日 14,000 日 12,000 日 10,000 報 8,000 4,000 2,000 0	4,472	総経費	5,699		令和 4 年度	- の活動実績	
Ť	市和 2 年度の	活動夫領		予和3年度の流	5			市和 4 年及	の活動夫領	
(1)開館日数 214日 (2)利用者数 12,295人 (2)利用者数 9,670人 (3)講座開設数 8回 (4)参加者数 185人 (5)その他の事業 なし (1)開館日数 356日 (2)利用者数 13,848人 (3)講座開設数 8回 (4)参加者数 185人 (5)その他の事業 (5)その他の事業 (5)その他の事業 (5)その他の事業 (5)その他の事業 (5)その他の事業 (5)その他の事業 (5)その他の事業 (5)その他の事業 (5)その他の事業 (5)その他の事業 (5)その他の事業 (5)その他の事業 (5)その他の事業 (5)その他の事業 (5)その他の事業 (5)その他の事業 (5)その他の事業										
度ごとの推移の 【総経費の内i 増減理由等)	訳】の事業	費の増は、令	和3年度は旅	5 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	を開催したため、タ	- 令和4年度は	は施設修繕る	を実施し <i>たけ</i>	こめである。	
今後の事業	業 今後	も、地域の拠	点となるコミュ	ュニティセンターの円滑な管理運	営を行うため、利	用者の利便	生の向上や	施設環境 <i>0</i>)改善によるサー!	ごス向

			A 4 1 -		VII							
			令和5年度		事業等は	の総	点検			•		
その他事業	会計	_	-般会計	款	2 項	1	目	16	説明資料	46	項目番号	3(1)
事務事業名	三春コミュニテ	・ィセンター	施設営繕工事費	ŧ				戸	f管部課名		地域支援部	+∞ =m
 (1)事務事業の概要	<u> </u>										地域コミュニティ支	抜誄
実施分類 直営		財源構成	市単	受益	 者負担	Ι ;	あり	事業終	了の見込	#	:定	
			制約が小さく、本市の					サスポ	1 47/02	_ ^	· AC	
,_,,			の権限に属する事務					任する規	則			
			際生活に即する教育 「福祉の増進を図り、					業を行った	分野別計画			
0 1, 11,	氏の建市、土冶ス	LUIM與及U	価値の指定を囚り、	ME /1 のんの r	也以江云で	112136 9	つ 。					
	を設の貸し出し * 京の開催											
	∮座の開催 ∃治活動及び生涯学	智に関する情	情報の収集及び提供									
(2) 1年間の本事業			費は、想定人員数と	平均給与	で試算のが	とめ実	際の決算	算額と異な	ょります)			
	[区 分			令和2年			3年度決算	令和4年	度決算	令和4年度予算	単位
	現額・支出済額)					(0)	29,857	35,283	
b 人件費							0)	0	_	
正規職員						0.	0	0.0)	0.0	0.0	
	(短時間を含む)					0.0	0	0.0)	0.0	0.0	
会計年度任用	職員(フルタイム		イム) 				0)	0	_	
L		(a + b)				-	0		D	29,857	35,283	千円
(3)活動実績と年度	ぎごとの推移(【 総	総経費の内訳】)									
			絵	経費の	内訳							
		35,000	170-	11 25 00	1 3 14/ \							
		30,000					[O	29,857				
		25,000										
		上 20,000										
		王 20,000 士 15,000					29,85	7				
		10,000										
		5,000			_/_							
		0 -	0 0 0	0	0 0							
			令和2年度決算	令和3	3年度決算	4	令和4年度	E 決算				
			事業費	——————————————————————————————————————	費 ——総	経費						
今 和 2 :	 年度の活動実績			3年度の	活動宝績					4 年度	の活動実績	
DAT Z	十尺 5 石		IJUH	13 干及の	加勒大順				אוינו	7 7/2	27/13/大阪	
(1)開館日数 2	214日		(1)開館日数	215 🗆				(1) 四余穴	口粉	2501	_	
	214日 667人			315日 28,044人				(1)開館 (2)利用		359 31,140		
		<u> </u>						1				
年度ごとの推移の分析	・令和4年度は受	変電設備を更	新したため事業費が	増加								
(【総経費の内訳】の			度の事業費が増加し						△和○左1日	110 🗆 🛧	\C0878+*	〜 和った
増減理由等)	度は令和3年8月		影響により、令和2年 日まで休館	皮は市和	∠ +4月4b	コからに	ン月30日	よい及び。	アから井「月	112日7	いりい月 / 口まじ、	日から井
△ 滋の古光					-							
今後の事業 の方向性	今後も、地域の拠図る。	点となるコミュ	.ニティセンターの円?	骨な管理選	運営を行うた	こめ、末	引用者の	利便性の	同上や施設	環境の	ひ改善によるサート	こス向上を
VノノハHJT土												

				2	令和 5 年度	事務軍	事業等の経	総占	 梌				
	その作	也事業	会計						目 16	説明資料	46	項目番号	3(2)
古双古												地域支援部	
事務事	耒名		鴨店コミユーフ	アイセンタール	設営繕工事費	1				所管部課名		浦賀行政センター	_
(1)事	務事業	の概要									_		
		直営		財源構成	市単	受益者	当 負担	なし	事業	終了の見込	令和4	4年度	
		施設の	維持管理に係る	業務									
根拠	法令												
事業	目的	鴨居コ	ミュニティセンター	-の敷地内の建物	・設備等を正常に	運用できる	ように維持管	理する	, ,	分野別計画	i		
	的な 内容	鴨居コ	ミュニティセンター	-体育室空調設備	江事。								
(2) 1	年間の	本事業			は、想定人員数と	平均給与							
				区分			令和2年度活		令和3年度決			令和4年度予算	単位
			現額・支出済額)					0		0	22,603		千円
	人件費							0		0	518		千円
	正規職		短時間を含む)					0.0		0.0	0.0		<u>人</u> 人
			短時間を含む) 職員(フルタイ <i>』</i>	/、パートカイ <i>/</i>	(,)			0.0		0.0	0.1	0.1	<u>人</u> 千円
	云訂牛	反IT用I		(a + b)	<i></i>			0		0	23,121	29,106	千円
(3)活	動実績	と年度	ごとの推移(【約					<u> </u>		<u> </u>	20,121	23,100	111
(3) /[功人帳	C+/X		W/H 54 07 1 1 1 (1)									
					総	経費の内	勺訳						
				25,000					23,121				
				20,000					518				
				臣 15,000 — 世 恕 10,000 —									
				型 10,000					22,603				
				然 10,000									
				5,000									
					0-0		0						
				0		令和3		令和	4年度決算				
					事業費	—— 人件图	費 ——総経費	ì					
	,		- ウェンジウル		A 7=		~ <1>t			۸ ۳	- 4		
	î	かれて中	度の活動実績		令和	13年度の注	古凱夫領			令和	14 年度	の活動実績	
									令和5	年1月16日~	√3月15日	日にかけて、工事を	実施。
				•					•				
年度ごと	の推移の	の分析											
(【総経	費の内割	沢】の	令和4年度、新規	事業									
増減:	理由等)												
今後	後の事業	#	今和4ケウェナ	シフル しい 本坐り	w -								
の	方向性		令和4年度工事	で」により、争業績	F≅ J o								

					令和5年度	事務	事業	美等の)総,	点検					
	その作	也事業	会計	_	-般会計	款	2	項	1	目	17	説明資料	47-49	項目番号	1(1)
3	事務事業名		市民活動サオ	ポートセンタ	——							所管部課名	7	地域支援部	
			1120/1130 / 1		<u> </u>							// H H H	t t	也域コミュニティ支	援課
(1)事務事業		. 1	14. 定 1# 六	- w	77.14	+/ 42	+			±**	W7081		<u>.</u>	
	実施分類 分類	その他	 維持管理に係る	財源構成	市単	受益	有 貝	担	ð.	59	争耒	終了の見込		:定	
	根拠法令	心改	/唯行日生に床る	未打											
	13(3)(2)(4)														
	事業目的		:益活動を促進し、 民活動サポートセ		づくりの一層の推進 ta	を図るため	、市	民公益	活動才	を援の拠	点と	分野別計画	<u> </u>		
		رزان کا	以心動リハ ドビ	ファ で圧出り	<i>5</i> %										
		市民公	、	占り て 市民	公益活動を行う団体	▼・個人にも	壬動の	7提 情	李忠 小▽ 乍	丰 情報	発信の	場 交流の	堤を埋仕	1 市民公益活動	か促進す
	具体的な	る。									, JU 10 V	-3, X //LU	-91 C 1AC 1A		ne kee i
	事業内容		市民活動サポート 追浜市民活動サオ			市民活動 動サポー					催				
	2) 1 左眼の	+=*	±4 √= 1 = 1, 1, 7 ∀∇ č	当次压 / 1 /4 2		. TIL 160 F	-=-	本の よ	14 ch [7]	* o :1 *	T 05 1. E	3 + 11 + + \			
(2) 1年間の	本事業:		学算源(人件) 区 分	費は、想定人員数と	半均給与				会の決員			年度決算	令和4年度予算	単位
	a 重業费	(予質)	現額・支出済額)				TD4		49,838	力和り	51,4		52,446	1-111 - 1 22 3 31	
	b 人件費		元成 人田川识/						5,041			007	5,059	4,988	
	正規職	 員							0.6		- 1	0.6	0.6	0.6	
	再任用	職員(短時間を含む)						0.0			0.0	0.0	0.0	人
	会計年	度任用	職員(フルタイム	ム、パートタイ	イム)				0			0	0	(千円
			総経費	(a + b)					54,879		56,4	174	57,505	57,970	千円
(3)活動実績	と年度	ごとの推移(【約	総経費の内訳】	1)										
					終	経費の	力訴	1							
				60,000	יואוי	加工員の	, 101,								
				58,000						57	7,505				
				56.000			56,47	4							
				,	54,879		- 007			5,059					
				上	5,041		5,007								
				71=	0,0										
				50,000		5	1,467			52,446	;				
				48,000	49,838										
				46,000	令和2年度決算	 令和3	年度》	 夬算	令	· 和4年度	決算				
					事業費	———人件	費 =		圣費						
		\					\I					^ -	·- • ·		
	ñ	6相2年	F度の活動実績 		令 和	13年度の	沽動.	美績				一	和4年度	の活動実績	
サァ	ポートセンター				サポートセンター						サポー	トセンター			
	使用	者数	開館日数		使用者数	数 開館	官日娄	汝				使用者	数	開館日数	
	广 14,52		213日 210日		•本庁 18,801人 •久里浜 538人	. 3	315日 111日				·本庁 ·久里	25,953.	人	359日 355日	
		9人	211日		·追浜 639人		12日				· 追浜	400.		183日	
ケ	度ごとの推移の	カム垢													
	【総経費の内割	F1 0			よる施設の休館はな									-0044	
	増減理由等)	_	なお、追浜市民活	動サポートセ	ンターについては、併	肝設の役所	屋追	浜店か	\9月末	で閉店	となる	_とに伴い、	同日をも	って閉館した。	
	今後の事業	¥	++++++	₩₩₩ ~ !	4.2 N = 7 = 4.2 4	-=n+ · ·		+ -	/\ }/ \-	· # ~ +	.1107.14m L	1 4 7 4	-1+ -,	. 4. W. . L <i>M</i> . 14.	w4: -
	っなの争れの方向性		本市の市民協働がいく。	他東推進のた	めに必要不可欠な施	設であり、	また	、市民	公益活	動の支	接拠点	となる施設で	ぐもあるカ	この、当面は維持	・継続して

					令和5年度	事務	事業等	の総	点検					
その仕	也事業		会計	_	-般会計	款	2 項	3	目	1	説明資料	53	項目番号	2(1)
事務事業名	۱ ,	市民サ-	ービス・	ヤンター中	央店運営事業						所管部課名		地域支援部	
	L	1.20,			八石之日子术								窓口サービス語	k
(1)事務事業				H-7E-1#-C-1		₩ ₩	± 4 ±□		4-1	±**	タフの日い	1	<u>.</u>	
実施分類 分類	直営	ひ合で宝1	体が守み	財源構成	国・県		者負担		なし		冬了の見込	未 業 教	正	
根拠法令	1-111			学管理要綱	のの、その美心内谷	で美旭万	広、 天旭1	中市リー	المادرا	よりリンダイ	abar Cria	未伤		
123212	יוויועיי			3 6 年 女 柳										
事業目的					書の交付事務及び市	ī税·諸料s	金の収納	事務等	を行うこ	とによ	分野別計画	-		
	り、中氏	;サービス	の川上で	r凶る。										
	工担聯	티 니스타 4	生度任用	開告の直営	体制で、よこすかモア	ーブシー	フ陛の	かたま	· R++-	ビフナル	·(トレア世	上げ 左士左松」	·休龄口
具体的な	等を除さ	き10時から	519時30	分まで営業す		~ ~ / /	1 / PE 07	מוי בייום	114,9	こへじン	(区加重)	COCIB	工门、千木十知区	
事業内容		証明書の 及び諸料		納事務										
(2) 1年間の	本事業執	丸行にかれ			費は、想定人員数と	平均給与	1				/		A 40 A 4 A 7 3 A	V4 /L
± ** ±	(= kk =	3克 士:		☑ 分			令和 2 年				章 令和4年		令和4年度予算	単位
a 事業費		祝観・支持	ゴ <i>済額)</i>					16,22		17,3		16,352	17,660	千円
b 人件費 正規職								29,74		30,6		30,402	31,170	千円
		短時間を含	≥ t:)						.0		.0	1.0	1.0	人 人
				、パートタイ	1 /2)			16,23	_	17,0		1.0	17,797	<u>人</u> 千円
Z 11 47	人工川州			(a + b)	/			45.96		47.9		46.754	48,830	千円
(3)活動実績	と年度こ)			,.	<u>~ </u>	,-		,	10,000	
					松	経費の「	为訳							
				60,000										
				50,000	45,968		47,957			46,754				
				<u> </u>	40,900	_			-					
				王 30,000 - 製 30,000 -	29,740	30	0,603		30,4	102				
				型 30,000		-								
				¥ 20,000 -					-					
				10,000	16,228	13	7,354		16,3	352				
				0 -										
					令和2年度決算		年度決算		令和4年	度決算				
					事業費	——人件	費 ——	総経費						
ŕ	令和 2 年.	度の活動	実績		令和	3年度の	活動実績				令和	14 年度	の活動実績	
						L stee						al state —		
各種証明書発行 諸料金等収納件		50,049 35,803			各種証明書発行等件 諸料金等収納件数		,407件 ,809件				明書発行等作 等収納件数		i3,796件 5.561件	
諸料金等収納金					諸料金等収納金額						等収納金額		, ,,	
										1				
年度ごとの推移の	の分析	A 1= - = -	o ⊟ := '		54*441	L 1000			J 14 -	+4-74 1 1	1#0# ·	ا عليه اربادج	l. 4	
(【総経費の内割					客様料金サービスセン .も減となっている。)	ターか闭	店したこと	ここより	、土地统	運物借上 和	斗寺の経費が	・削減さ	n7=。	
増減理由等)	=				ビニ収納増加の影響	と思われ	る。							
今後の事業	*	各種証明	書発行等	・	横ばいであるが、令和	13年度に	新設した	予約制	マイナン	ンバーカー	ド交付窓口	こより、コ	ヒ日祝日もカードを	を受取る
の方向性	<u></u>	ことが可能	ととなり利	川用者が増加	している。また、役所	屋追浜店、	上下水道	直局お	客様料金	金サービス	センターが	別店した	ことにより、本庁舎	等閉庁
	の方向性 時の事務取扱や駅隣接の利便性といった役所屋が持つ市民サービスの役割は今後も求められるため、維持継続していく必要がある。													

事務事業等の総点検 令和5年度 その他事業 一般会計 項 3 目 説明資料 会計 款 2 1 53 項目番号 3(1) 地域支援部 事務事業名 市民サービスセンター久里浜店運営事業 所管部課名 久里浜行政センター (1) 事務事業の概要 事業終了の見込 実施分類 財源構成 市単 受益者負担 あり 未定 分類 法律や政令で実施が定められているものの、その実施内容や実施方法、実施体制については市に委ねられている業務 根拠法令 市民サービスセンター運営管理要綱 土日祝日等の休日や夜間に各種証明書の交付事務及び市税・諸料金の収納事務等を行うことによ 事業目的 分野別計画 り、市民サービスの向上を図る。 正規職員と会計年度任用職員の直営体制で、ウィング久里浜6階の一部を市民サービスセンター(役所屋)として借上げ、年末年始、休館日等を除き 旦体的な 10時から19時30分まで営業する。 (1)各種証明書の発行 事業内容 (2)市税及び諸料金の収納事務 (2) 1年間の本事業執行にかかる経営資源(人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります) 令和2年度決算 令和3年度決算 令和4年度決算 令和4年度予算 単位 千円 a 事業費 (予算現額・支出済額) 12.428 11.805 12.190 9.939 千円 人件費 25,394 25,442 25,641 25,767 正規職員 1.0 1.0 1.0 1.0 人 再任用職員(短時間を含む) 1.0 10 1.0 1.0 人 会計年度任用職員(フルタイム、パートタイム) 11,933 12,026 千円 11,890 12,394 千円 37,446 総経費 (a + b) 35,333 37,870 37,957 (3)活動実績と年度ごとの推移(【総経費の内訳】) 総経費の内訳 40.000 37 870 37,446 35,333 35,000 30,000 £ 25,000 25,442 25,641 25.394 上 20,000 松 15.000 10.000 12,428 11.805 5,000 9,939 0 令和2年度決算 令和3年度決算 令和4年度決算 事業費 — 人件費 — 総経費 令和2年度の活動実績 令和3年度の活動実績 令和4年度の活動実績 (1)各種証明書発行等件数 32,898件 (1)各種証明書発行等件数 (1)各種証明書発行等件数 33,101件 34.966件 22.944件 (2)諸料金等収納件数 (2)諸料金等収納件数 25 564件 (2)諸料金等収納件数 24 930件 (3)諸料金等収納金額 345,154,096円 (3)諸料金等収納金額 368,904,063円 (3)諸料金等収納金額 387.327.720円 年度ごとの推移の分析 令和2年度については、新型コロナウイルスの影響により、市税の納付件数が多い時期にウィング久里浜が一時休館していたことや、4月から (【総経費の内訳】の - 部納付書のコンビニ収納が開始されたことにより、収納金取扱件数が前後の年度と比較し最も件数が低くなっている。 増減理由等) 今後の事業 仕事や生活が多様化している中、役所屋は証明発行及び市税等の収納の重要な拠点となっており、取扱件数も横ばいである。 更なる電子化等により代替機能が準備されるまでの当面の間は、事業を維持継続すべきと考える。 の方向性

				令和 5 年	· 	事務事業	生生のダ	公上长	}				
7.0/	/山 击 ***	∧ =1					-		_	= 1 10 1/20 1/1	T = 4	15 D 4 D	4/4)
その1	他事業	会計	_	-般会計	য়	款 2	項	3 ⊨	1	説明資料	54	項目番号 地域支援部	4(1)
事務事業名	1	市民サービス	センター追	浜店運営事	業					所管部課名		追浜行政センタ・	_
1)事務事業	の概要												
実施分類	直営		財源構成	市単		受益者負	担	あり	事業総	終了の見込	令和	4年度	
分類	法律や	政令で実施が定	められているも	のの、その実施	施内容や	実施方法、	実施体制	こついて	は市に委札	aられている	業務		
根拠法令	市民サー	ービスセンター運	営管理要綱										
事業目的		日等の休日や夜 サービスの向上		書の交付事務	及び市税	・諸料金の↓	以納事務 ⁹	等を行う	ことによ	分野別計画			
具体的な 事業内容	10時か(1)各種	員と会計年度任月 519時30分まで記 重証明書の発行 说及び諸料金の4	営業する。	体制で、サンビ	一チ追浜	4階の一部	を市民サ [.]	ービスセ	ンター(役店	所屋)として借	昔上げ、	年末年始、休館日	等を除
2) 1年間の	_ 本事業執	丸行にかかる経営	営資源(人件	費は、想定人員	員数と平均	匀給与で試	算のため	実際の流	央算額と異	なります)			
			区分			令	和2年度決	第 令和	和3年度決	章 令和4年	度決算	令和4年度予算	単位
a 事業費	(予算理	見額・支出済額)					10,	884	10,9	60	10,901	13,387	千F
b 人件費	-						24,	418	24,6	49	5,587	23,241	千
正規職								1.0		0.1	0.0		人
		豆時間を含む)	.,0 1 4	(1)				1.0		1.0	0.0		人 -
会計年	- 足壮用單	戦員(フルタイ <i>』</i>	$\frac{1}{(a + b)}$	1 4)				914 302	11,1 35,6		5,587 16,488		千l 千l
/ 江卦中体	した庄っ	総経貝 ごとの推移(【約		1)			35,	302	30,0	09	10,488	30,028	
			E 25,000 比 20,000 額 15,000 5,000	10,884 令和2年度決	業費 💻	24,649 10,960 令和3年度》	総経費	10,	16,488 587 .901 丰度決算	-			
<u></u>	令和 2 年	度の活動実績			令和3年	F度の活動	実績			令和	14年度	の活動実績	
1)各種証明書発行等件数 16,446件 (1)各種証明書発行等件数 17,270件 (2)諸料金等収納件数 18,051件 (2)諸料金等収納件数 19,785件 (3)諸料金等収納金額 260,034,927円 (3)諸料金等収納金額 285,103,999 円 (3)諸料金等収納金額 146,539,699 円													
度ごとの推移(【総経費の内i 増減理由等)	訳】の	t -0										の改修工事の経費 4年度決算の欄は	
今後の事業 の方向性		令和5年度以降 <i>0</i>	り事業はなし。										

事務事業等の総点検 令和5年度 その他事業 会計 一般会計 款 項 3 目 説明資料 2 1 55 項目番号 5(1)地域支援部 事務事業名 個人番号カード交付事業(本庁) 所管部課名 窓口サービス課 (1) 事務事業の概要 事業終了の見込 実施分類 補助金等 財源構成 国•県 受益者負担 あり 未定 分類 法律や政令で実施内容や実施方法が具体的に規定されている業務 根拠法令 住民基本台帳法、行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律 ほか 住民基本台帳法及び行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律 (個人番号法)に基づき、個人番号カード(マイナンバーカード)を適切に交付することにより、住民の利便を増進するとともに行政の合理化に資すること。 事業目的 分野別計画 (1)個人番号カードの交付に関すること。(法定受託事務)

(2)個人番号法の施行に関する住民基本台帳事務等との調整に関すること。

(3)個人番号カード交付に関する関係機関との調整等に関すること。

(4)個人番号カードに関する行政センターとの連絡及び調整に関すること。

(5)通知カードの返戻分の管理に関すること。

(2) 1年間の本事業執行にかかる経営資源(人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります)

	区分	令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度決算	令和4年度予算	単位
а	事業費(予算現額・支出済額)	188,702	173,861	189,916	303,953	千円
b	人件費	71,648	88,092	95,066	98,053	千円
	正規職員	4.0	4.0	4.0	4.0	人
	再任用職員(短時間を含む)	0.0	0.0	0.0	0.0	人
	会計年度任用職員(フルタイム、パートタイム)	38,040	54,712	61,342	64,797	千円
	総経費 (a + b)	260,350	261,953	284,982	402,006	千円

(3) 活動実績と年度ごとの推移(【総経費の内訳】)

今和2年度の活動実績

旦体的な

事業内容



17個七十人97個對人順	7年5千及9/日幼人順	が指す十及が指動人機
(1)個人番号カード交付件数 41,164件 (2)出張申請受付方式の実施 (3)休日開庁の実施(月1回程度)	(1)個人番号カード交付枚数 58,923枚 (本庁54,767枚、役所屋中央店4,156枚) (2)役所屋中央店での個人番号カード受取予約開始 (カード交付窓口の拡大) (3)出張申請受付方式の拡大 (4)休日開庁の実施(月1回程度) (5)個人番号カード交付に伴う通知カード返納届 57,072件	(1)個人番号カード交付枚数 83,541枚 (本庁74,237枚、役所屋中央店9,304枚) (2)役所屋中央店での個人番号カード受取可能日の 拡大(日曜日を営業日に) (3)市内各所での出張窓口・訪問申請サービス実施 (カード交付枚数10,980件) (4)役所屋中央店で電子証明書関係の取扱開始 (5)休日開庁の実施(月1回程度) (6)個人番号カード交付に伴う通知カード返納届 79,440件

今和3年度の活動宝績

年度ごとの推移の分析 (【総経費の内訳】の 増減理由等)

令和元年、国の計画(マイナンバーカード交付円滑化計画。本市においても令和元年9月策定)により、令和4年度末までに、ほぼ全ての住民がマイナンバーカードを保有することとされていた。実際には、令和4年度末で、本市のマイナンバーカード交付率は66.6%。国の取り組み等により、令和元年度以降、マイナンバーカード申請者が急増しており、それに対応するための窓口と人員を拡充したことにより、総経費も増加している。なお、令和4年度には、新たに市内各所での出張窓口・訪問申請サービスを行ったため事業費が拡大している。

今和 / 年度の活動宝績

今後の事業 の方向性 法定受託事務であるため、現状のまま維持継続していくが、国の施策に応じて体制・取組を増減させる必要性が生じる場合もある。また、交付率が100%になった後には、適正な窓口規模を検討する必要がある。その際には、個人番号カードの有効期間は約10年(発行時に18歳未満の方のカードと電子証明書の有効期間は約5年間)のため、更新時期に拡大する事業規模に合わせた体制をとることも考慮する必要がある。

令和5年度 事務事業等の総点検 その他事業 会計 一般会計 項 目 説明資料 款 2 1 55 項目番号 5(2) 地域支援部 事務事業名 個人番号カード交付事業(市民サービスセンター中央店) 所管部課名 窓口サービス課 (1) 事務事業の概要 事業終了の見込 実施分類 補助金等 財源構成 国•県 受益者負担 あり 未定 分類 法律や政令で実施内容や実施方法が具体的に規定されている業務 根拠法令 住民基本台帳法、行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律 ほか 住民基本台帳法及び行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律 事業目的 分野別計画 (個人番号法)に基づき、個人番号カード(マイナンバーカード)を適切に交付することにより、住民の 利便を増進するとともに行政の合理化に資すること。

(2) 1年間の本事業執行にかかる経営資源 (人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります)

(1)個人番号カードの交付に関すること。(法定受託事務)

(3)通知カードの返戻分の管理に関すること。

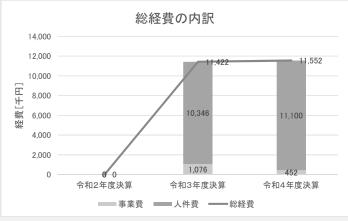
(2)個人番号法の施行に関する住民基本台帳事務等との調整に関すること。

区分	令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度決算	令和4年度予算	単位
a 事業費(予算現額・支出済額)	0	1,076	452	496	千円
b 人件費	0	10,346	11,100	11,139	千円
正規職員	0.0	0.0	0.0	0.0	人
再任用職員(短時間を含む)	0.0	0.0	0.0	0.0	人
会計年度任用職員(フルタイム、パートタイム)	0	10,346	11,100	11,139	千円
総経費 (a + b)	0	11,422	11,552	11,635	千円

(3) 活動実績と年度ごとの推移(【総経費の内訳】)

旦体的な

事業内容



令和2年度の活動実績	令和3年度の活動実績	令和4年度の活動実績
	(1)個人番号カード交付件数 58,923件 (本庁54,767枚、役所屋中央店4,156枚)(2)役所屋中央店での個人番号カード受取予約開始 (カード交付窓口の拡大)	(1)個人番号カード交付枚数 83,541枚 (本庁74,237枚、役所屋中央店9,304枚) (2)役所屋中央店での個人番号カード受取可能日の 拡大(日曜日を営業日に) (3)役所屋中央店で電子証明書関係の取扱開始

年度ごとの推移の分析 (【総経費の内訳】の 増減理由等) 令和元年、国の計画(マイナンバーカード交付円滑化計画。本市においても令和元年9月策定)により、令和4年度末までに、ほぼ全ての住民がマイナンバーカードを保有することとされていた。実際には、令和4年度末で、本市のマイナンバーカード交付率は66.6%。 国の取り組み等により、令和元年度以降、マイナンバーカード申請者が急増しており、それに対応するため令和3年度より役所屋中央店でも個人番号カード受取ができるようシステム・コールセンターを構築するとともに、2窓口を開設した。令和4年度は、経費をかけずに日曜日の窓口営業や電子証明書関係の取扱を開始するなど、サービス向上を図った。

今後の事業 の方向性 法定受託事務であるため、現状のまま維持継続していくが、国の施策に応じて体制・取組を増減させる必要性が生じる場合もある。また、交付率が100%になった後には、適正な窓口規模を検討する必要がある。その際には、個人番号カードの有効期間は約10年(発行時に18歳未満の方のカードと電子証明書の有効期間は約5年間)のため、更新時期に拡大する事業規模に合わせた体制をとることも考慮する必要がある。

			令和5年度	古效:	古光生の	4/公 凵	└ 					
7の小古世	△=1							4	= 14 11 12 12 14 14 14 1	50	克口亚口	5(0)
その他事業	会計	_	一般会計	款	2 項	3	目	1	説明資料	56	項目番号	5(3)
事務事業名	マイナポイント	·支援事業						戸	f管部課名		地域支援部	
(1) 東変東業の拠悪											窓口サービス	· 祆
(1)事務事業の概要	-	出流推击		亚光	北	-		古类级	フの目に	A 100	- T O D (4)	. le l \
実施分類補助金	1	財源構成			者負担	なった		争耒於	了の見込	令和に	5年9月 (サン	セット)
			る制約が小さく、本市の					· ·- ·				
根拠法令 住民基	基本台帳法、行 與于	-続におけるヤ	寺定の個人を識別する	7こ8)の	号の利用寺	- 関 9	る法律	ま はか				
			個人番号カードの普及 ポイントの付与が開始		民キャッシュ	ノス決	快済基盤	器の構	分野別計画			
	ッシュレス決済サ <mark>-</mark> トとして付与される	ービスを選択(事業である。	込み等のサポート窓口 (申し込み)し、そのキ・ さらに、令和4年1月か 登録、それぞれ7,500P	rッシュレ ら開始さ	ス決済サービ れたマイナポ	スを イント	利用した 第2弾で	と際に、利 では、前述	用した金額 のポイント	の259 こ加え	6(最大5,000円分)をマイナ
(2) 1年間の本事業	執行にかかる経営	曾資源(人件	費は、想定人員数と ³	平均給与	で試算のため	ち実際	際の決算	類と異な	ょります)			
	[区 分			令和2年度	決算	令和 3	年度決算	令和4年	度決算	令和4年度予算	単位
a 事業費(予算	現額・支出済額)				22	2,447		21,708	3	46,372	47,63	3 千円
b 人件費						0		(0		0 千円
正規職員						0.0		0.0)	0.0	0.	0 人
再任用職員(短時間を含む)					0.0		0.0		0.0	0.	0 人
会計年度任用	職員(フルタイム	、パートタ	イム)			0		(0		0 千円
	総経費	(a + b)			22	2,447		21,708	3	46,372	47,63	3 千円
(3)活動実績と年度	ごとの推移(【約	総経費の内訳	1)									
◆和 2 2	平度の活動実績	50,000 45,000 40,000 35,000 日 30,000 廿 25,000	0-22,447 22,447 令和2年度決算 ——事業費	令和3	6 21.708 1,708 年度決算		46,372		令和	4 年度	での活動実績	
一 1 1 1 1 1	干及の活動夫領		小小厅	3 年長の	活 期夫額				1000	4 年及	の活動夫領	
支援窓口設置(平日および休日開庁時) 支援窓口設置(平日および休日開庁時) 横須賀市内の大型商業施設にて出張支援窓口設置 (マ日および休日開庁時) 付与ポイントが拡大されたマイナポイント第2弾(令和4年1月~)に対応すべく、窓口数を拡大。 (9月末まで。また、国の補助金が拡 5年3月にも単独で設置) 申込者の増に対応すべく、窓口数を窓口)										カードの出張窓 助金が拡大され	た後、令和	
年度ごとの推移の分析 (【総経費の内訳】の 増減理由等)	令和2年度から支 令和4年度も2度(援窓口設置(の延長(R4年	振興課だったため、当 にかかる予算を主管し・ 9月→R4年12月→R5 :申込者の増に対応す	ている。 5年2月)	う和3年度は、 を経て、カード	国の の申	事業延 請期限	長を受け が令和5	、流用や補 年2月、マイ	正予算 ナポイ	「で対応。 ントの申込期限を	が 令和5
今後の事業 の方向性	マイナポイント事業	業は、令和5年	E9月までの事業である	るため、令	î和5年で終了	0						

					令	和5年	度	事務	事業	等0	り総	点検						
その作	他事業	会	計	_	-般会	計		款	2	項	3	目	1	説明資料	56	項目都		6(1)
蔣務事業名	事	務費												所管部課	名 ——		或支援部 サービス課	Į
)事務事業	の概要										ı		1					
	直営			財源構成		国・県			益者負担			なし		終了の見込		定		
分類 根拠法令		(令で実施が、) 自衛隊法		られている t	.(0)(0)	その実施	内容	や実施	万法、美	施体	制に	ついては	市に委	ねられてい	る業務			
	戸籍事務れらの事	、住民基本	台帳事	事務について 十年度任用軍										分野別計	画			
具体的な 事業内容	(2)予算(3)会計	・決算など記 年度任用職	果の複 战員の化	の調達、保号 数の係が関 壬免 浦生の募集₹	係する	案件のと		:め										
) 1年間の	本事業執	行にかかる			費は、	想定人員	数と	平均給-				-						
- 	2 / -> /> /> />	фя <u>—</u> . 1 . × -		分					令和	2年		1- 117	3年度決		年度決算		年度予算	単
a 事業費 b 人件費		観・支出済	育額)								4,77 25,20		25,0 25,0	544 135	4,042 25,293		5,034 24,942	千
正規職	-										25,20	_		3.0	25,293		3.0	
		時間を含む	;)								0.			0.0	0.0	<u> </u>	0.0	
会計年	度任用職	員(フルタ	イム、	パートター	イム)							0		0	(0	Ŧ
		総約	経費(a + b)							29,98	1	28,	579	29,335	5	29,976	Ŧ
				25,000 E 20,000 細 15,000 図 10,000 5,000	令		業費	一 人		- 総計		25,29 4,04 令和4年原	2					
4	令和2年度	麦の活動実 続	績				令和	3年度の	の活動多	淫績				令	和4年度	要の活動 第	実績	
会計年度任用 広報よこすか・ (3回) 自衛官候補生 広告入り種子	への自衛官 募集啓発物	等の募集記 め品の作成・		載	(2)広 (3)自	計年度任月 報よこすか 3回) 衛官候補を エツトテイツ	・への 主募集	自衛官等 啓発物品		-			(2)広 (2 (3)自	計年度任用 服よこすかへ 回) 新官候補生身 エットティッシ	の自衛官 集啓発物	等の募集 70品の作成		.
度ごとの推移 【総経費の内i 増減理由等)	訳】の例	年ほぼ同客	領の決	算額となって	ている。													
今後の事業	^美 会		用職員	こ執行してし 数が職員数											が煩雑と	なってい	る。今後、3	効率

				令和5年	度 事	下務	事業	等の	総点	は検						
その他	 3事業	会計	_	-般会計	影		2	項	3	目	1	説明	資料 :	56-57	項目番号	6(2)
5.数古类 <i>与</i>	= 4	左击 7左										=C 445 T	77≡m <i>(</i> 7		地域支援部	
事務事業名	尸耒	^簎 事務										肝官官	部課名 -		窓ロサービス	課
1)事務事業の	の概要															
実施分類	直営		財源構成	国・県		受益	者負担	3	な	し	事業	終了の	見込			
分類	法律や政令	で実施内容や	ち実施方法が	具体的に規定	されている	業務										
根拠法令	戸籍法第1	条2項														
				分関係を登録	し、公証を	·行うこ	こと。(治	法定受言	託事剂	务)		分野兒	引計画			
事業内容	(2)戸籍シ (3)神奈川		運営 本台帳事務	劦議会関係事務												
2) 1年間の2	本事業執行			費は、想定人員	員数と平均	匀給与							/			
		•	☑ 分				令和	2年度		令和:	3年度決		和4年度		令和4年度予算	
- 371120	(予算現額	・支出済額)							6,332		14,7			7,439	,	
b 人件費								94	4,475		110,3		8	9,026	109,72	
正規職員	-	30 4 4 1 1							10.0			2.0		9.0		
	戦員(短時	/	0 1 4	(1)					0.0			0.0		0.0		
会計年度	支仕用職員	(フルタイム	·	14)					0,455		10,2			3,147	13,214	
\ \T =1 -1-1+1	. A. A.	総経質の推移(【総	(a + b)					110	0,807		125,1	140	- 11	6,465	144,543	子
			田 報 60,000 数 40,000 20,000 0	16,332	業費 🚃	1 令和3 ■人件		一 総経		27,43	19					
	和2年度の)活動実績			令和3年	度の	活動実	経					令和 4	4年度	の活動実績	
								*件 # #				行政セ 戸籍編	ンター分 製		(16,480件 () 2,056件 3,121件	
度ごとの推移の 【総経費の内訳 増減理由等)	で なお	、令和4年度6	カ戸籍システ.	き導入等を目的 ム整備費につい ロの職員がおり	ヽては、国ル	庫補則	力があ	る。					あるため	事業	貴が増加している	00
今後の事業 の方向性	今後		仮名の法制化	事業を続ける必 とに伴う戸籍シ			終委詞	そによる	5事業	費の均	曽加が見	見込ま∤	いるため .	、国庫	補助の有無等を	含め国

				令和5年	· 事務	事業等の	総点	5検					
その生	 也事業	会計	_	-般会計	款	2 項	3	目	1 1		57–58	項目番号	6(3)
6-51				жди	391	- /		Н	. н	767735241	37 00	地域支援部	0(0)
■務事業名 ■	住民基	本台帳	事務						所	管部課名		窓口サービス記	#
.)事務事業	の概要											/S/T / Z/\	**
	部分委託		財源構成	国・県	受之	各 負担		LI	事業終 ⁻	了の見込	+	定	
分類				のの、その実施に				·				~	
				方公共団体情報							. 123		
事業目的	住民基本台帳活証サービスの適	まに基づく 正な運営	住民記録の智により住民の	理及び各種証明 利便を増進する。	書の発行等とともに行政	、印鑑登録事業の合理化に資金	%及で する。	び公的値	固人認 分	野別計画			
具体的な 事業内容	鑑証明書の発行	ī (4)DV ム(コンビ	/、ストーカー ⁽ 二交付サ <i>ー</i> ビ	等被害者の住民 スを含む)の管理	票等に対する	支援措置事務	(5)税証明	月の発行	(6)公的個。		録申請の受付、 サービスに係る。	
?) 1年間の	本事業執行にか	かる経営	資源 (人件)	貴は、想定人員数	数と平均給与	すで試算のため	実際	その決算	[額と異な	ります)			
		Σ	☑ 分			令和2年度流	央算	令和 3	年度決算	令和4年度	決算	令和4年度予算	単作
a 事業費	(予算現額・支	出済額)				94	,486		84,617	8	7,839	89,065	千
b 人件費						168	,700		184,711	17	4,569	172,619	千
正規職	員						17.0		19.0		17.0	17.0)
再任用日	職員(短時間を	含む)					0.0		0.0		0.0	0.0)
会計年		ルタイム	、パートタイ	(۵)		25	,866		26,156	3	1,242	31,281	千
		総経費	(a + b)			263	,186		269,328	26	2,408	261,684	千
			上 150,000	94,486 令和2年度決算 事業	拿	84,617 13年度決算 +費 ——総経費		87,839					
ŕ	分和2年度の活動	動実績		4	合和3年度 <i>σ</i>	活動実績				令和 4	1 年度	の活動実績	
各種証明書等 コンビニ等で	出等の受付件数 等の交付件数 の証明書の交付 の証明書の交付	21 件数	4,960件 3,777件 9,538件 3%	(1)住民異動届! (2)各種証明書 (3)コンビニ等で (4)コンビニ等で	等の交付件数 の証明書の	效 210 交付件数 19	i,448 [,] i,472 [,] ,752† 6 [,]	件 件	(2)各種記(3)コンビ	異動届出等の 正明書等の3 二等での証 二等での証	交付件 明書 <i>0</i>	数 205, D交付件数 32,	406件 175件 959件 13%
度ごとの推移の 【総経費の内記 増減理由等)	尺】の 一方で、	各種証明	書の交付件数	は増加しており、 はは減少傾向とな ・ンバーカードの3	っている。								
今後の事業 の方向性	なってい	る業務では	あることから、	る。行政サービス 当面現在の体制 「かない窓口」や「	を維持してし	く必要がある。						国のサービスの土	

					令和5年度	事務	事業	等の	総	点核	è				
	その作	也事業	会計	_	-般会計	款	2	項	3	E	1	説明資料	58	項目番号	6(4)
	事務事業名		自動車臨時選	5/2 社司車	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·							所管部課名		地域支援部	
			日初平咖啡店	E1]	iカ 							MEDINA		窓口サービス	課
(1)事務事業			B 1 / E # - # - #	1 1 11		. 4. 4	10			All 6	//n = = = = = = = = = = = = = = = = = =		_	
		直営	ひょう	財源構成	★ 市単		者負.	但	đ	あり	争美	終了の見込	未知	€	
			<mark> 政市で美胞内容</mark> 送車両法	で美胞力法が	具体的に放走されて	いる未然									
	TELEVAL II	但如廷	- 经平衡从												
				づき、道路上に	おいて運行の用に供	してはな	ょらなし	・自動車	につ	いて	臨時に運	分野別計画			
		打を計	可すること。												
	具体的な	白新市	に対する時味家	このますナイン	。 。(法定受託事務)										
	事業内容	日劉年	-1〜刈りる臨时理1	1107#112117)。(本足文武争伤)										
(2) 1年間の	本事業			費は、想定人員数と	平均給与				_				A /	27/1
	±**#	(= kk		区分			令和	12年度			和3年度決			令和4年度予算	単位
			現額・支出済額)						70	_		120	55	126	
	b 人件費 正規職								8,402 1.0			1.0	8,431	8,314	
			短時間を含む)						0.0	-		0.0	1.0 0.0	1.0	
			職員(フルタイ』	ルパートタ /	(/,)				0.0	-		0.0	0.0	0.0	
	ZH 17	X 12/11/		(a + b)	1 — /				8,472		8.4	165	8,486	8,440	
(と年度	ごとの推移(【約)										1 1 1 2
					総治	経費の	内訳								
				9,000	8,472	_	8,4	65		-	8,486				
				8,000 — 7,000 —											
				2.000						-					
				E 5,000 —						-					
				4,000	8,402	_	8,345			8,4	131				
				0,000						п					
				2,000 — 1,000 —											
				0 -	70		120			5	5	_			
					令和2年度決算	令和:	3年度決	算	4	↑和4年	F度決算				
					事業費	—— 人作	‡費 =	総経	費						
	ŕ	5和 2 年	三度の活動実績		令和日	3年度の)活動!	実績				令和	4 年度	の活動実績	
	動車臨時運行		数 2,631件		自動車臨時運行許可		,048件					臨時運行許可		3,144件	
(手	-数料 1,973,2	50円)			(手数料 2,286,000円	3)					(手数:	料 2,358,000F	円)		
在	度ごとの推移の	カ分析													
		_	例年ほぼ同額の	決算額となって	こいる。										
	増減理由等)														
	今後の事業	É													
	の方向性		法定受託事務で	あることから、ヨ	事業を維持継続する必	必要があ	る。								

					令和5年度	事務	事業	等の)総,	点検					
	その代	也事業	会計	_	-般会計	款	2	項	7	目	1	説明資料	59-60	項目番号	1(1)
	事務事業名		住居表示維持	- - - - - - - - - - - - - - - - - - -								所管部課名		地域支援部	
	尹 勿 尹未 石		工冶	1日任尹禾								771 6 00 00 70		窓ロサービス誌	果
(1)事務事業	の概要									•				
		直営		財源構成	市単		者負	旦	t _c	jl.	事業	終了の見込	未	定	
				や実施方法が	具体的に規定されて	いる業務									
	根拠法令	住居表	示に関する法律												
	本業口的	<u>~</u> = +		*								// m≥ m/=1 ==			
	事業目的	仕 店表	示を美施した区項	以における所要	の維持管理を行う。							分野別計画			
	具体的な				番号の設置 (5)街						- P 巫 C	まった)の対	· /±		
	事業内容		锺変更証明書の3 の区域の設定∙変			亦板(街) 奈川県信						景表示板)の整 務	1厘		
	3.516.31	(4)住原	居表示管理システ	ムの維持管理											
([2] 1年間の	本事業報	執行にかかる経営	営資源(人件	貴は、想定人員数と	平均給与	で試	算のた	め実際	祭の決算	算額と	異なります)			
				区分			令和	02年度	決算	令和3	3 年度決	算 令和4年	度決算	令和4年度予算	単位
	a 事業費	(予算理	見額・支出済額)						4,346	3	4,	155	3,172	3,940	千円
	b 人件費							1	6,804	ļ.	16,	690	16,862	16,628	千円
	正規職員	員							2.0)		2.0	2.0	2.0	人
	再任用	職員(知	豆時間を含む)						0.0)		0.0	0.0	0.0	人
	会計年月	度任用服	哉員(フルタイ⊿	ム、パートタイ	(L)				0)		0	0	0	千円
				(a + b)				2	1,150)	20,	845	20,034	20,568	千円
(3)活動実績	と年度は	ごとの推移(【絲	総経費の内訳】)										
					絵	経費の	内訳								
				25,000	170-	123000	1 3 11/4								
					21.150		00	0.45							
				20,000	21,100		20	,845			20,034				
				Ē 15,000 -	_						_				
				田 15,000 - 出 10,000 -	16,804		6,690			16,862	2				
				文 10,000 -	_	_					l-				
				5,000 -							_				
				-,	4,346		4,155			3,172					
				0 -		会和 :	3年度決	- 質	4	3和4年度		_			
					事業費					- IH - I /2	20191				
							Я	中心中主	. 54						
	令	9和2年	度の活動実績		令和	3年度の	活動	実績				令和	14 年度	の活動実績	
	築家屋への住 更証明書の発		設置 868件 512件		新築家屋への住居番 変更証明書の発行	号設置		856件 472件				R屋への住居 E明書の発行	番号設置	型 716件 463件	
住	居表示街区案	内板の引	脹替え等 2基		住居表示街区案内板	页の張替:	え等	4基			住居表	示街区案内	坂の張替	え等 0基	
街	区表示板の整備	備	86街[(275箇瓦		街区表示板の整備			71街区 !74箇所			街区表	長示板の整備		90街区 (303箇所)	
			(=== =	.,,			`-		,					(= = = = : , ; ;	
年	F度ごとの推移の	の分析													
	(【総経費の内記	沢】の	番号設置及び証明	明書の交付件	数は微減となっている	5.									
	増減理由等)														
	今後の事業	ŧ	1 5 6 14 15 1 55 1	T+./	古衣 目 パンフー・・こ	TO / 1 / 2	(a . 1		ᄑᅝᅩᆿ	,				
	の方向性		人口の推移と関係	☆なく、一定の₹	事務量があることから	o、垷体制	を維持	守してい	ベ必	安かある	0.				

事務事業等の総点検 令和5年度 その他事業 会計 一般会計 款 項 目 説明資料 項目番号 3 1 62 2(1) 地域支援部 戦争犠牲者を慰め平和を祈念する集い等事業 事務事業名 所管部課名 市民生活課 (1) 事務事業の概要 実施分類 財源構成 市単 受益者負担 事業終了の見込 なし 未定 分類 法令の規定がない、もしくは規定による制約が小さく、本市の判断により実施している業務 根拠法令 過去の戦争で本市に関係のある戦没者並びに戦争犠牲者の冥福を祈り、恒久平和を誓うため、毎年 5月第3日曜に、文化会館大ホールで「戦争犠牲者を慰め平和を祈念する集い」を開催する。また、そ の他戦没者追悼行事にも協力する。 事業目的 ・戦争犠牲者を慰め平和を祈念する集いの開催 ・戦争権狂者を認め平和を祈えする未いの用性 ・パネル展の開催 ・戦没者を追悼し平和を祈念する日における追悼献花式 ・市内戦没者追悼行事への供花等 ・全国戦没者追悼式の参列遺族の調整 ・神奈川県戦没者追悼式への出席、参列遺族の調整等 具体的な 事業内容

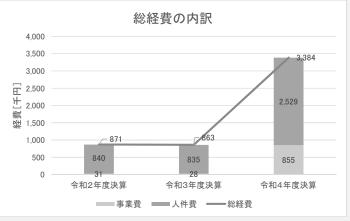
(2) 1年間の本事業執行にかかる経営資源(人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります)

区分	令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度決算	令和4年度予算	単位
a 事業費(予算現額·支出済額)	31	28	855	910	千円
b 人件費	840	835	2,529	2,494	千円
正規職員	0.1	0.1	0.3	0.3	人
再任用職員(短時間を含む)	0.0	0.0	0.0	0.0	人
会計年度任用職員(フルタイム、パートタイム)	0	0	0	0	千円
総経費 (a + b)	871	863	3,384	3,404	千円

(3)活動実績と年度ごとの推移(【総経費の内訳】)

今後の事業

の方向性



令和2年度の活動実績	令和3年度の活動実績	令和4年度の活動実績
中止 (2)戦中・戦後のくらしパネル展の開催 令和2年8月11日~14日 会計課前展示コーナー (3)戦没者を追悼し平和を祈念する日における追悼献花式 中止 (4)市内戦没者追悼行事 すべて中止 (5)全国戦没者追悼式の参列遺族の調整 参列希望者13人	(1)戦争犠牲者を慰め平和を祈念する集い 中止 (2)戦中・戦後のくらしパネル展の開催 令和3年8月10日~13日 北口展示コーナー (3)戦没者を追悼し平和を祈念する日における追悼献花式 令和3年8月15日 中央公園慰霊塔 (4)市内戦没者追悼行事 すべて中止 (5)全国戦没者追悼式の参列遺族の調整 本市参列者なし(縮小開催のため) (6)神奈川県戦没者追悼式 本市参列者なし(縮小開催のため)	(1)戦争犠牲者を慰め平和を祈念する集い 令和4年5月15日参列者253人 (2)戦中・戦後のくらレパネル展の開催 令和4年5月9日~13日 北口展示コーナー (3)戦没者を追悼し平和を祈念する日における追悼献花式 令和4年8月15日 平和中央公園慰霊塔 (4)市内戦没者追悼行事への供花等 すべて中止 (5)全国戦没者追悼式の参列遺族の調整 本市参列者なし(縮小開催のため) (6)神奈川県戦没者追悼式 参列希望者なし
(【総経費の内訳】の に係る経費が増となった(参考:	ド響で令和3年度まで中止としていた「戦争犠牲者を慰る 行事が開催された令和元年度の総経費 4,229千円)。 、追浜戦没者慰霊祭、平作旧陸軍墓地追悼式は引き続	

遺族の高齢化、死亡による参加者の減少はあれど、継続して実施する必要があると考える。

	令和5年度 事務事業等の総点検															
	その化	也事業	会計	一般	会計	款	3	項	1	目	1	説明資料	63	項目	番号	3(1)
1	事務事業名 戦没者遺族等援護関係事業 地域支援部 所管部課名															
_	事務事業名 取沒有退族等援護関係事業 市民生活課															
(:	(1) 事務事業の概要															
	実施分類	直営		財源構成	国・県	受	益者負	.担	な	ìL	事業	終了の見込	未	:定		
	分類	法律や政令で実施	施内容·	や実施方法が具体	本的に規定されて	ハる業績	务									
	根拠法令	戦傷病者戦没者	遺族等	援護法、戦没者等	の遺族に対する	特別 弔!	慰金支	給法、١		等の妻	に対す	る特別給付金:	支給法	ほか		
		_									•				•	
	事業目的	戦傷病者戦没者	遺族等	援護法に基づく援	護事務等を行う。							分野別計画				

具体的な 事業内容 戦没者等の遺族に対する特別弔慰金の請求受付

(第11回受付期間:令和2年4月1日~令和5年3月31日) 戦没者等の妻に対する特別給付金の請求受付

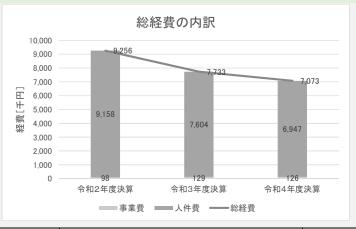
・戦傷病者等の妻に対する特別給付金等の請求受付

・各国庫債券の交付

(2) 1年間の本事業執行にかかる経営資源(人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります)

区分	令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度決算	令和4年度予算	単位
a 事業費(予算現額·支出済額)	98	129	126	131	千円
b 人件費	9,158	7,604	6,947	6,950	千円
正規職員	0.5	0.3	0.2	0.2	人
再任用職員(短時間を含む)	0.0	0.0	0.0	0.0	人
会計年度任用職員(フルタイム、パートタイム)	4,957	5,100	5,261	5,287	千円
総経費 (a + b)	9,256	7,733	7,073	7,081	千円

(3) 活動実績と年度ごとの推移(【総経費の内訳】)



令和2年度の活動実績	令和3年度の活動実績	令和4年度の活動実績
(1)第11回戦没者等の遺族に対する特別弔慰金 請求受付 1,317件 国債券交付 236件 (2)前回受給者への請求勧奨通知発送 388件 (新型コロナウイルス感染拡大に伴う 緊急事態宣言等発令のため一時中断)	(1)第11回戦没者等の遺族に対する特別弔慰金 請求受付 462件 国債券交付 1,063件 (2)前回受給者への請求勧奨通知発送 426件 (新型コロナウイルス感染拡大に伴う 緊急事態宣言等発令のため一時中断) (3)戦傷病者等の妻に対する特別給付金 請求受付 2件	(1)第11回戦没者等の遺族に対する特別弔慰金 請求受付 148件 国債券交付 534件 (2)前回受給者への請求勧奨通知発送 150件 (3)戦傷病者等の妻に対する特別給付金 国債券交付 2件
	あったが、特設窓口の設置や勧奨通知の発送などにより計画 Diarly けみられるものの、 詰求者のな代(遺族代表1名)や 。	

- (【総経費の内訳】の 増減理由等)

- ・遺族の高齢化により、請求者数の減少はみられるものの、請求者の交代(遺族代表1名)や、高齢化による手続きの長時間化が見られる。 (請求受付件数:第10回2,311件・第11回1,927件) ・令和3年度は職員1名減による人件費の割合の減。 ・令和4年度は第11回特別弔慰金の申請・受取をする人が少なくなり、正規職員の業務に対する負担割合が減ったため、人件費が減となった。

今後の事業 の方向性

戦没者等遺族に対して国として弔慰の意を表すため、弔慰金・給付金を交付する法定受託事務。

次回以降(令和7年度~)の特別弔慰金の実施は、現時点では未定。

				4	分和5年度	事務	多事業	業等の	り総り	点検						
	その作	也事業	会計	一般	会計	款	3	項	1	目	1	説明資料	63	項目	番号	4(1)
	事務事業名	更生保護	推進	動成事業								所管部課名			域支援 民生活	
((1) 事務事業の概要															
	実施分類	直営 財源構成 市単 受益者負担 なし 事業終了の見込 未定														
	分類	法律や政令で実施内容や実施方法が具体的に規定されている業務														
	根拠法令	再犯の防止等の推っ	進に	関する法律、保護	司法											
		那を犯した人の更生を推進し、犯罪の発生を減少させるため、更生保護推進団体への助成等を行う。 関係機関間の連携強化、再犯の現状、再犯防止の課題及びこれらを踏まえた再犯防止対策の情報														
	具体的な 事業内容	・社会を明るくする運動に係る取り組みの実施、支援														

(2) 1年間の本事業執行にかかる経営資源(人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります)

区分	令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度決算	令和4年度予算	単位
a 事業費(予算現額·支出済額)	913	941	913	1,159	千円
b 人件費	4,201	3,338	3,372	3,326	千円
正規職員	0.5	0.4	0.4	0.4	人
再任用職員(短時間を含む)	0.0	0.0	0.0	0.0	人
会計年度任用職員(フルタイム、パートタイム)	0	0	0	0	千円
総経費 (a + b)	5,114	4,279	4,285	4,485	千円

(3)活動実績と年度ごとの推移(【総経費の内訳】)



令和2年度の活動実績	令和3年度の活動実績	令和 4 年度の活動実績
(1) 更生保護事業団体への補助金交付 ・横須賀保護司会 700,000円 ・横須賀地区更生保護女性会 90,000円 (2) 社会を明るくする運動にかかわる取り組みの実施・本庁舎、武山駐屯地等での懸垂幕・横断幕の掲出・ポスターの掲示・広報よこすか掲載・行政センター公用車による車両広報 等(3) 再犯防止対策連絡会議の運営開催回数 1回(書面開催)	(1) 更生保護事業団体への補助金交付 ・横須賀保護司会 700,000円 ・横須賀地区更生保護女性会 90,000円 (2) 社会を明るくする運動にかかわる取り組みの実施・本庁舎、武山駐屯地等での懸垂幕・横断幕の掲出・ポスターの掲示・広報よこすか掲載・行政センター公用車による車両広報 等 (3) 再犯防止対策連絡会議の運営 開催回数 2回(うち書面開催1回)	(1) 更生保護事業団体への補助金交付 ・横須賀保護司会 700,000円 ・横須賀地区更生保護女性会 90,000円 (2) 社会を明るくする運動にかかわる取り組みの実施・武山駐屯地、追浜駅前歩道橋等での懸垂幕・横断幕の掲出 ・ポスターの掲示 ・市内小、中学校等への作文コンテスト参加依頼等 (3) 再犯防止対策連絡会議の運営 開催回数 4回
年度ごとの推移の分析		

(【総経費の内訳】の 増減理由等)

・令和4年度も、新型コロナウイルス感染症の影響により社会を明るくする運動の行事が中止されたことに伴い、補助金が戻入されている。 ・令和3年度は職員1名減による人件費の減(係の業務で按分)。

今後の事業 の方向性

地方再犯防止推進計画の策定に向けて、再犯防止対策連絡会議等において検討を進めていく。

					令和5年度	事務	事業	等の	総点	禄						
	その作	也事業	会計	-	般会計	款	3	項	1	目	1	説	明資料	64	項目番号	5(1)
	事務事業名	ゥ	クライナ避算	誰者一時金網	給付事業							所管	部課名		地域支援部	
/	1 \ = 76 = **														市民生活課	
(1)事務事業 実施分類	の概要		財源構成	その他	四 米:	者負担	1	な	1	車業	級フ	の見込	未	÷	
	分類		定がない もし		制約が小さく、本市の						尹木	: 1/2.]	り元と		在	
	根拠法令	12 12 07 750	<i>/2/1</i> 0.0 (00	1101778721-01-01	1 C (())	11411-0	. , , , , ,	50 (1	0 2 10 .	173						
		ウクライナ	- 鸿難 足が大き	ここ呼難し アキル	際に、着の身着の	ナナでなる	ーレが	相中や	カスセ	- th =	1 木 で					
		の身寄りの	の有無によらず	゛、本市が支援す	「る住居や家財道具	1、食料品7	などの	ほかに	、早期			分野	別計画			
		定を図って	ていただくことを	目的に、使途に	定めのないお金と	して一時金	を支持	給する。	1							
	具体的な	 -時金(1	人あたり10万円	円)の支給												
	事業内容	-,	7(0)/2 7 (0)31	17 07 🗸 1141												
,	2) 1 5 55		= , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	V.)		- 11 /A I	. = h An	·	L_ 7/m	>1.40						
(2) 1年間の	本事業執行			は、想定人員数と	半均給与	1							F:计台	令和4年度予算	単位
	2 車業弗	(字管印象	額・支出済額)	区 分			TF/TF	2 年度	没具 0	丁仙る	平反决	0	令和4年度	200	令和 4 年度予算 1,500	<u>単位</u> 千円
	b 人件費		以 人口) (注)						0			0		843	831	千円
	正規職								0.0			0.0		0.1	0.1	人
									0.0			0.0		0.0	0.0	人
				ム、パートタイ	ム)				0			0		0	0	<u> </u>
				(a + b)					0			0		1,043	2,331	千円
(3)活動実績	と年度ごと	との推移(【約	総経費の内訳】)		1									
					413	/四世 0										
					形态	経費の「	小訳									
				1,200						Г 1	,043					
				1,000												
				E 800 —							-					
										843						
				松												
				¥≅ 400 —												
				200 —						200						
				0 —	0 0	A ====	0 0	-4-				-				
					令和2年度決算	令和3:				和4年度	決算					
					事業費	人件:	費 —	一総経到	費							
	q	令和 2 年度	の活動実績		令和	13年度の	活動実	ミ績					令和	4 年度	の活動実績	
											支給人	数:	2人			
											1					
年	E度ごとの推移の															
((【総経費の内詞				ウクライナ侵攻に伴 発生していない。	半い、本市の	のウク	ライナ選	避難民	! への3	支援内容	容を検	食討し、令	和4年月	度に一時金支給を	開始のた
	増減理由等)			, ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,												
	今後の事業	Ě ,	後のは動ナロ ³	ト・ムミン もムミュー・フ												
	の方向性	=	逐い 同労を見る	ながら検討する。												

事務事業等の総点検 令和5年度 その他事業 会計 一般会計 款 項 目 4 説明資料 項目番号 3 66 2(1) 地域支援部 事務事業名 国民年金事業 所管部課名 窓口サービス課 (1) 事務事業の概要 財源構成 事業終了の見込 実施分類 補助金等 国•県 受益者負担 あり 未定 分類 法律や政令で実施内容や実施方法が具体的に規定されている業務 根拠法令 国民年金法第3条他 国民年金法に基づき、第1号被保険者等の資格適用、免除、給付の各種申請、届書を受理、日本年 事業目的 分野別計画 金機構へ送付することで、年金記録等の適正な維持管理を行う。(法定受託事務) (1)国民年金第1号被保険者資格適用に関すること 具体的な (2)国民年金保険料免除申請に関すること (3)裁定請求等給付申請に関すること 事業内容 (4)特別障害給付金申請に関すること (2) 1年間の本事業執行にかかる経営資源(人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります) 令和2年度決算 令和3年度決算 令和4年度決算 令和4年度予算 単位 千円 a 事業費 (予算現額・支出済額) 8.755 6.440 6.494 6.969 62,051 千円 人件費 70,118 69,564 63,410 正規職員 6.0 6.0 5.0 5.0 人 再任用職員(短時間を含む) 1.0 10 1.0 1.0 人 会計年度任用職員(フルタイム、パートタイム) 14,604 14,330 14,712 16,781 千円 千円 総経費 (a + b) 68,545 78,873 76,004 70,379 (3)活動実績と年度ごとの推移(【総経費の内訳】) 総経費の内訳 90.000 80,000 76,004 70,000 68.545 60,000 \equiv 50,000 $\overline{+}$ 70.118 69.564 1 40,000 62.05 松 30,000 20.000 10.000 8.755 6.440 6.494 0 令和2年度決算 令和3年度決算 令和4年度決算 事業費 — 人件費 — 総経費 令和2年度の活動実績 令和3年度の活動実績 令和4年度の活動実績 (1)第1号被保険者数 (1)第1号被保険者数 45,730人 (1)第1号被保険者数 44,476人 46.216人 (2)被保険者移動処理件数 16.416件 (2)被保険者移動処理件数 11.662件 (2)被保険者移動処理件数 11.809件 (3)保険料免除件数 12.209件 (3)保険料免除件数 4.754件 (3)保険料免除件数 4.402件 年度ごとの推移の分析 国民年金事業に要する経費は、国から委託金を交付されている。国が決定する委託金額の推移を注視しながら、適切な事務運用や人員配置 (【総経費の内訳】の を構築する必要がある。なお、被保険者数の減少や業務効率化に伴い、令和4年度に正規職員1名を減員した。 増減理由等) 今後の事業 法定受託事務であり、市の判断で事業を廃止、縮小することは出来ないため事業は継続する。各種年金相談体制を維持する等、市民サービス の低下を防止しつつ、人員配置等について引き続き見直しを検討する。 の方向性

					令和5年度	事務	事業	等の	総月	点検						
	その代	也事業	会計	-	-般会計	款	3	項	1	目	11	説	明資料	67-68	項目番号	1(1)
	事務事業名		住民税非理税	出出等に	対する臨時特別組	经付全:	经付:	車業				所管	部課名		地域支援部	
			II PC1/L9F1/A	, E III 471C	ינינל נין ניא ממדים. ל ני	MH 1.3 275.1	ניונא	+ ~				/// [н и и		市民生活課	
(1)事務事業	1	- 1	U.E.#.+		77 A	+ 4 4					- 1/2	· ·	A == .		
		部分委託		財源構成の実施を決が	国・県		者負担	'旦	7,	il_	争亲	終」	の見込	令和4	年度	
	根拠法令				<mark>具体的に規定されて</mark> 斉対策 」(令和3年11		議法9	⇒)「物	1/冊。1	手全 ↓仕	干級会	分生	太部 ()	·和/在0	1月0日開催)	
	TRIME I	1 4 7	元が、利はむしいがは	コロファニはフロフ小王の	月列來](刊和5平11	刀叮的	成人人	E/、17.	J Ш - 3	<u> 4 m - T</u>	-/口小心口	N K	T) [(10 44	711443	カラロ 州底/	
					長期化、また、電力・ガ						増を踏	分野	別計画			
		まえ、個	は所付世帝の生活	「・春りしを又抗	爰するため、住民税非	- ほ忧世帝	7寺(こ)	×19 つポ	百りを	:1丁フ。						
	具体的な	 (住民税	党非課税世帯等に	対する臨時特	特別給付金)給付対象	世帯1世	帯あた	とり10万	円を	給付						
	事業内容	(電力・	ガス・食料品等価	格高騰緊急支	反援給付金)給付対象	世帯1世	帯あナ	とり5万	円を約	合付						
(2) 1年間の	本事業執	- 1		費は、想定人員数と	平均給与							/		A	2771
	区分令和2年度決算令和3年度決算令和4年度決算令和4年度予算単位a 事業費(予算現額・支出済額)03,754,1843,940,6325,418,724千円														単位	
													千円 千円			
	D 人件質 正規職								0.0			0.0		0.0	0.0	人
			豆時間を含む)						0.0			0.0		0.0	0.0	人
			戦員(フルタイム		イム)				0.0			0.0		0.0	0.0	<u>千</u> 円
	± H1 1 7	Z 1271311		(a + b)					0		3,754,	_	3,9	40,632	5,418,724	千円
(3)活動実績	と年度ご	ごとの推移(【紙	総経費の内訳	1)		_									
					t n	/= -#h -										
						経費の	内訳									
				4,500,000		3	3,754,18	34		3,940,	632					
				3,500,000			-			0						
				3,000,000	0					-						
				至 2,500,000	0 ————					-						
				D/H		3	,754,18	34		3,940,	632					
				1,000,000												
				1,000,000												
					0							-				
					令和2年度決算		13年度			和4年月	度決算					
					事業費	——————————————————————————————————————	費 =	総経	費							
	ŕ	令和 2 年	度の活動実績		令和	3年度の	活動	実績					令和	4 年度(の活動実績	
											(住民	鉛非≣	里铅卅二	生に対っ	する臨時特別給付	 수)
											世帯全	è員の	令和4年	度分の	住民税均等割が	非課税で
													3和3年度 5円の給		!世帯は除く)に対 った。	し、1世
					世帯全員の令和3年										-	
					ある世帯等に対し、1 た。	世帯のだ	1910)	クロのボ	可りを	:17:0			皆数 11 ,			
					 ・支給決定者数 37.3	322世帯									高騰緊急支援給付 住民税均等割が。	
					人们从是自然 67,6	022 (2)					ある世				たり5万円の給付	
											た。					
											・支給	決定す	皆数 43 ,	386世帯		
					<u> </u>						1					
年	度ごとの推移の			Alle 1- 7 1												
(【総経費の内記				こめ、令和2年度は経 「給決定者数が増加し		してし	いない。								
	令和4年度は前年度に比して支給決定者数が増加した。 増減理由等)															
	今後の事業	Ě		坐上 ナけ ←	和4年度をもって終了	7										
	の方向性	,	ᆸᄵᄉᅐᆝᇫᇚᄭᆍᅧ	たこし いは、刀	147千皮でひりし終す	0										

					<u></u> 令和 5 年度	事務	車型	生生の)終)	占桧						
	その作	也事業	会計		サイン・サス 投会計	款	事本 3	項	ノがひ <i>)</i> 1	一目	12	説	明資料	69	項目番号	1(1)
						,,,	<u> </u>	-7.		Н				00	地域支援部	1(1)
	事務事業名	,	横須貨市生活	5心援臨時稻	i付金給付事業							丹丁官	管部課名		市民生活課	
(1) 事務事業	の概要				ı										
		部分委		財源構成	国・県		者負担			<u>ال</u>	事業	終了	の見込	令和4	1年度	
	大類 根拠法令	法令の	規定がない、もし	くは規定による制	別約が小さく、本市の	の判断に	より実	施してし	いる業	務						
	似拠石市															
	事業目的	電力・カ	ゴス・食料品等の(西格高騰によるす	市民への影響を緩和	和するため	り、低	所得で:	生活を	と営んて	いる	分里	野別計画			
		世帯に	対し、市独自の施	東として紹刊金	の稲刊を打つ。											
												1				
	具体的な 事業内容				である世帯(住民和 騰緊急支援給付金							を給	付			
(2) 1年間の	本事業	執行にかかる経営	党 管 管 管 管 信 に 人 件 費	は、想定人員数と	平均給与	で試	質のた	め実際	祭の決領	重額と	毘なり	ります)			
,		1 5/1		<u> </u>		ב בייינייין	_	12年度		,	3 年度決		ク	度決算	令和4年度予算	単位
	a 事業費	(予算理	見額・支出済額)						0			0	7:	93,503	920,000	千円
	b 人件費								0			0		0	0	千円
	正規職								0.0			0.0		0.0	0.0	人
			豆時間を含む) 戦員(フルタイ <i>I</i>	18 L H /	/)				0.0			0.0		0.0	0.0	<u>人</u> 千円
	云訂年	及往用順		$\frac{1}{(a + b)}$	<i>Δ)</i>				0			0	7	93,503	920,000	千円
(3)活動実績	と年度に)					1				00,000	020,000	111
	ৰ্ব	→和2年	度の活動実績	0 0 令和2年度決算 ——事業費		0 0 3年度2	央算 —— 総経		793,50	E 決算	票準			の活動実績	る世帯	
											円の糸	合付を	課税世帯: 行った。 者数 35,1		く)に対し、1 世帯 8	5たり2万
	E度ごとの推移の (【総経費の内記 増減理由等)	沢】の	臨時的に行われが	た事業であるため	か、令和2年度、3年	₹度は経費	貴が発	生して	いなし	\ _o						
	今後の事業 の方向性		地域支援部の事	業としては、令和	14年度をもって終了	۲.										

					令和5年度	事務	事業	等の)総	点	検					
	その作	也事業	会計	-	-般会計	款	3	項	2		目 1	0	説明資料	71	項目番号	1(1)
	事務事業名		子育で世帯へ	の臨時特別	給付金給付事業							ĒF	f管部課名		地域支援部	
			1 H C E III ·	ος πημεί 14 λυ	机门亚机门于木							,,			市民生活課	
(1)事務事業			n.\\\\ ++ +			, 4, 5					- AUL // Fr	7 - 7 1			
		部分委		財源構成			全者負	旦		なし	,	未 終	了の見込	令和	4年度	
	大類 根拠法令				<mark>具体的に規定されてし</mark> 斉対策 」(令和3年11)			÷)								
	ון אלאנאוי	1 1 1 7		110ファニはプロフルエル	月列來](节相5年11)	ДІЗЦЕ	1成人	Œ /								
	事業目的				長期化する中、子育で	世帯の生	ŧ活∙暮	らしを	支援	する	るため、子	育分)野別計画			
		「世帯」	こ対する給付を行	T フ。												
	具体的な	吃吐灶	ᆔᄵᄼᄼᄼᄼᄵᄼ	分色字 4	たり10万円を給付											
	事業内容		がたり立りたり	对家有一人的	だりロカロを相り											
((2) 1年間の本事業執行にかかる経営資源(人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります) 区分 令和2年度決算 令和3年度決算 令和4年度決算 令和4年度予算 単位														277.1	
	b 人件質 正規職									_		0.0				千円 人
			豆時間を含む)						0.	_		0.0		0.0		人
			戦員(フルタイ)	人 パートタ	イム)					0		0.0		0.0		
	ДШТ	又 1 1 7 1 7 4 5		(a + b)	1 - 2 /					0	5.1	32,505		19,506	•	
(3)活動実績	と年度さ	ごとの推移(【])								<u> </u>	,	333,613	113
`	, ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,															
					松倉	経費の)内訳									
				6,000,00	0			- 5,132,5	:05							
				5,000,00	0		0	5,132,0	103							
				4,000,00	0 —											
				工 4,000,00	0											
				二 3,000,00	0		5,132,50)5								
				第 2,000,00	0	/			-							
				1,000,00	0					-		2.500				
					0 0						119,506	9,506				
					令和2年度決算	令:	和3年度	決算		令和	04年度決算	<u>E</u>				
					事業費	——人	件費 =	総統	圣費							
	- F	介和2年	度の活動実績		令和	3 年度 0	7活動	実績					令和	4 年度	の活動実績	
					 18歳以下の児童を養	きょうき	おこか	旧書	新1人	. あ <i>t</i>					る者に対し、児童1	
					10万円の給付を行っ		1 (~)	O , JU =	ミリハ	(0)	102		給付を行っ 除く)。	た(令	和3年度中に既に	支給した
					│ ・支給決定者数 48.4	157人										
					Z41/// 13/						•支	給決別	定者数 1,19	94人		
在	∈度ごとの推移の	の分析														
	(【総経費の内詞	RI O			ため、令和2年度は経					:\ +	ᇝᇇᆂᆓ	+ =¬ +	r.			
	増減理由等)		☆尹未复∖ア昇り	元创 又山 消額	i)は、国庫支出金の還	ווַ בּבונוּ ַּ	可干度。	水八 超	迴좭	1)2	かいいこ 徴	で記事	X.			
	今後の事業	¥														
	の方向性	t	地域支援部の事	業としては、令	↑和4年度をもって終了	•										

令和5年度 事務事業等の総点検 一般会計 その他事業 会計 款 8 項 目 4 説明資料 76-77 項目番号 2(1) 地域支援部 事務事業名 消費者啓発育成事業 所管部課名 市民相談室 (1) 事務事業の概要 実施分類 財源構成 市単 受益者負担 事業終了の見込 なし 未定 分類 法律や政令で実施が定められているものの、その実施内容や実施方法、実施体制については市に委ねられている業務 根拠法令 消費者安全法第8条第8項 消費者基本法及び消費者安全法に基づき、市民のひとりひとりが、悪質な商法の被害に遭わないこと、安心して安全な消費生活を営むことができるための事業を行う。 分野別計画 事業目的 ①消費者情報の提供:情報誌・リーフレットの作成配布、パネル展示、啓発ラジオ番組放送 ②悪質商法被害防止講座・研修:消費者講座、食のセミナー、悪質商法被害防止講座、高校生向け暮らしの出前講座実施 ③消費生活二法等立ち入り検査:市内を6区域に分け、1年に1区域の対象事業所の立ち入り検査を実施 具体的な

(2) 1年間の本事業執行にかかる経営資源(人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります)

区分	令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度決算	令和4年度予算	単位
a 事業費(予算現額・支出済額)	1,932	1,836	1,751	2,202	千円
b 人件費	18,484	18,359	18,548	18,291	千円
正規職員	2.2	2.2	2.2	2.2	人
再任用職員(短時間を含む)	0.0	0.0	0.0	0.0	人
会計年度任用職員(フルタイム、パートタイム)	0	0	0	0	千円
総経費 (a + b)	20,416	20,195	20,299	20,493	千円

(3) 活動実績と年度ごとの推移(【総経費の内訳】)

事業内容



令和2年度の	活動実績	令和3年度の活動実績	令和4年度の活動実績									
・情報誌、リーフレットの作成配付・広報掲示板へのポスター掲示・悪質商法被害防止講座・教室の・消費生活協同組合の指導育成・悪徳商法被害未然防止キャンペ	9実施	・情報誌、リーフレットの作成配付 ・広報掲示板へのポスター掲示 ・悪質商法被害防止講座・教室の実施 ・公式SNSを利用した啓発	・情報誌、リーフレットの作成配付 ・広報掲示板へのポスター掲示 ・悪質商法被害防止講座等の実施 ・公式SNSを利用した啓発									
年度ごとの推移の分析 (【総経費の内訳】の 増減理由等)・消費 なかっ・街頭	14年の成年年齢引き下げ 配布した。 生活協同組合の指導育所 った。 で行う悪徳商法被害未然	より、令和元年度後半から令和3年度にかけて講座の開等による若者の消費者被害拡大防止を目的としてリーフ 成は、令和3年度はよこすか産業まつりが中止、令和4年 院止キャンペーンは令和2年度をもって廃止し、代わりに 大防止のため、令和2年度以降、消費生活二法等立入も	レット「契約のきりふだ(若者編)」を市内の高校1年生 度以降は開催されないこととなったため補助金を交付し こ公式SNSを利用した啓発を行った。									
	今後の事業 ・社会経済情勢の変化に伴い、消費者問題は多様化・複雑化するとともに、悪質商法の手口はさらに巧妙化している。このため、今後も本事											

							/								
			, ,		令和	5 年度	事務	事業等の	り総点	検					
その	他事業		会計	_	-般会計		款	8 項	1	目	4	説明資料	78	項目番号	3(1)
事務事業名		消費生	活相談	事業							所	f管部課名		地域支援部	
/1) 古双古	* 0 107 ==													市民相談室	
(1)事務事第				財源構成		国•県	四 米	 者負担	な	ı	車業 級	了の見込	未		
分類		かみで生	佐が守る	かられているも					_					上 _	
根拠法令		安全法第			,0,0,, (丛、 天心性	ا ارتبا	7. (18.	川に安か	240 60 03	*1J		
事業目的	横須賀	ででは	消費者	が、安全で安心	心な生活を	をおくるため)、消費生活	舌における。	まざまさ	な不安	の解				
具体的な事業内容	言を行	うたり、事	業者に対	対して交渉を行	テったりし	て、悪質商	法の被害回	回復やトラフ	ルの解	決を図	る。		の相談及	なび問い合わせに	対し、助
(2) 1年間(ル本事業	親付にか		三、金、金、金、金、金、金、金、金、金、金、金、金、金、金、金、金、金、金、金	質は、怨	正人貝数と	半均給与	で試算の73			年度決算	,	产 油質	令和4年度予算	単位
a 事業	费 (租 夕		<u></u>				7741 2 平	1.152	刊作しろ	915		925	1,276	千円
b 人件		- 先假 - 又	山/月银/						24,135		22,499		22,720	23,247	千円
正規則									0.5		0.5		0.5	0.5	人
		短時間を							0.0		0.0		0.0	0.0	人
会計组	丰度任用	職員(フ	ルタイム	、パートター	イム)				19,934		18,326	3	18,504	19,090	千円
			総経費	(a + b)					25,287		23,414	,	23,645	24,523	千円
(3)活動実統	漬と年度	ごとの推	移(【紙	総経費の内訳】)							· II			
総経費の内訳 30,000 25,287 23,414 20,000 EL 15,000 1,152 令和2年度決算 令和3年度決算 事業費 人件費 一総										23,645 22,720 925 和4年度					
	令和 2 年	丰度の活動	助実績			令和	13年度の	活動実績				令和	4年度	の活動実績	
消費生活相談の実施(3,124件) 消費生活相談の実施(3,24件) 消費生活相談員派遣研修 ・消費生活相談員派遣研修 ・弁護士による消費生活相談員への指導・助言 ・弁護士による消費生活相談員への指導・助言 ・弁護士による消費生活相談員への指導・助言															
年度ごとの推移 (【総経費のP 増減理由等	り訳】の	びオンライ	インでの	開催が増えた	ことに伴い	ハ、負担金を	及び旅費σ	執行が減	りした。					込みより少なくなっ; 印3年度0回、令和	

・コロナ禍により停滞していた消費活動の正常化が進みつつあり、今後も相談件数の増加が見込まれるため、本事業は維持継続していく必要がある。

今後の事業

の方向性